



私共ノ方デハ一應考ヘテ居リマス、御話ノアリマシタ點ニ付キマシテハ、大體私共ガ今マデ承知致シテ居リマス所ニ依リマスレバ、國民厚生金庫ニ行キマシテ、國民厚生金庫ノ態度ヲ決定スルニ付キマシテ、東京竝ニ大阪ノ業者ノ方々ニオイデヲ願ヒマシテ、色々賣藥ノ整備ノ實情ヲ御聽取ニナツタヤウニ聞イテ居リマス、其ノ際ニ或ハ國民厚生金庫ノ中ノ一部ノ方ガ、サウ云フ御意見ヲ御漏ラシニナツタノデハナカラウカト存ズルノデアリマスガ、其ノ點ハマダ能ク分リマセヌ、其助金ニ付キマシテハ先程御話ガアリマシタヤウニ、一年間ノ賣上實績ノ一割ノ四年分ト云フヤウナ意見モ一部ニアルヤウニ聞イテ居リマス、併シ是ハ四年分ニナリマスカ、三年分ニナリマスカ、マダ決定ヲ致シテ居ル譯デハナイノデアリマシテ、之ニ付キマシテハ出來ルダケ澤山出サナケレバナラヌト云フコトニナリマスガ、其ノ共助金ハ結局残ツタ者ガ負擔致シ成リマスノデ、ソレ等ノ今後ノ見透シ等ニ付キマシテモ、十分考ヘタ上デ決定シナケレバナラヌノデハナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス

尙ホ他ノ營業權ヲ買收致シマシタ者ニ對シマシテハ、買收シタノダカラ共助金ヲ出サナクテモ宜イデヤナイカト云フヤウナ意見モ或ハ一部ニアルノカモ存ジマセヌケレドモ、之ニ付キマシテハ共助金ヲヤハリ更生金庫カラ借リタイ、借りナケレバ困ルト云フ實情ノモノニ對シテハ、當然是ハ貸サニ考ヘテ居リマス、尙ホ共助金ノ必要ハナイト云フモノニ對シマシテハ、其ノ共助金

○中井(一)委員 転廢スルカシナイカノ決  
心ハ大體共助金ヲ幾フ與ヘラレルノカ、自分  
ガ廢メタラ一體ドウ云フ救濟ヲ他カラ與ヘ  
ラレルノカト云フコトガハツキリシナケレ  
バ、轉廢業者ノ決心ヲ決メロト政府ガ言ハ  
レルコトハ無理デアラウト私ハ思ヒマス、  
然ルニ今ノ御話ニ依リマシテモ、未ダ更  
生金庫等ノ打合セガシツカリ出來テ居ナ  
イ、ニモ拘ラズ業者ニハ早ク廢メロ、早ク轉  
廢シロト言ハレテ參ツテ居リマスコトハ、  
如何ニモ政府ノヤリ方ガ無理デアラウト  
思フ、自分ノ方ノ役所ノ仕事ハ、所謂各  
省對立ト申シマスルカ、互ヒニ意見ノ相違  
ナドガアツテ未ダニ決定シナイ、此ノ問題  
ハ最早一年ニナル、自分ノ方ノ態度ヲ決定  
スルコト能ハズシテ、父祖傳來ノ商賣ヲ  
廢メナケレバナラヌト云フ、國民ニハサア  
ヤレ、今日ヤレ、明日ヤレト云フヤウナ態  
度デ臨マレ、ソレニ應ジナイ場合ニ於テハ  
オ前ハ國策違反ガ、斯ウ云フヤウナ顔色  
ヲ以テ臨マレテ居ルノデアリマス、私ハ  
此ノ御態度ハ如何ニモ納得ガ行キマセヌ、  
又はハ本末顛倒ノ御ヤリ方ダト思フ、今私  
ハ此處デ其ノ態度ヲ御責メ致サウトハ思ヒ  
マセヌ、一日モ速カニ未ダ決定致シテナイ  
ト云フ狀態ヲ解スルコトガ出來テ、ハツ  
キリト幾ラ出スノダ、幾ラヤルノダト云フ  
コトヲ轉廢業者等ニ知ラスコトガ出來ルヤ

ウニ御取極メヲ願ヒタイ、而シテ只今ノ御  
話ニ依リマスルト、私ハ只今申上ゲタコト  
ガ誤リデハナイカト云フヤウニ聞エルノデ  
アリマスルガ、斷ジテ左様デハゴザイマセ  
ヌ、ハツキリ申上ゲマス、大阪府ノ西田技  
師ガ主トナリマシテ、新企業體ノ人達ヲ呼  
付ケテ、今マデ大阪府ハオ前サン達ニ共助  
金ガ下ツタラ、ソレヲ取ツテモ宜シイト云  
フ趣旨デ整理統合ノ問題ヲ進メテ居ツタケ  
レドモ、本省ヘ参リ、更生金庫ニ參ツテ見  
ルト出ヌト云フコトデアル、人ノ營業ヲ買  
取ル位ノ力ガアルモノナラバ國家ガ之ヲ援  
助スル必要ハナイ、斯ウ云フ趣旨カラ共助  
金ハ出スコトハ出來ヌコトニ決マツタカラ  
左様承知ナサレ、斯ウ言ウテ傳ヘラレテ居  
ルノデアリマス、ソレガ爲ニ大阪府ノ製藥  
業者ノ整理統合問題ハ一大衝動ヲ起シマシ  
テ、只今大騒ギヲ致シテ居リマス、隨ヒマ  
シテ直チニ大阪府廳竝ニ西田技師ヲ御呼び  
ニナリマシテ、能ク其ノ事情ヲ御取調ニナ  
ルト共ニ、大阪府ノ製藥業組合主任者ヲモ  
御呼ビニナリマシテ、親シク御取調ニナリ、  
直チニ此ノ問題ニ對スル御解決ヲ賜ハラン  
コトヲ偏ニ御願ヒ致シタイト思ヒマス

體的ノ事實ニ付テノ御尋ネデゴザイマシタ、實ハ率直ニ申上ゲマスト、只今ノ具體的ノ事實ニ付キマシテハ私共ハ存ジテ居リマセヌ、仰セノ通リ祖先傳來ノ業ヲ廢メナケレバナラヌト云フコトニ付キマシテハ、政府ハ出來得ル限りノ力ヲ注イデ、此ノ間ニ無理ノナイヤウニシナケレバナラヌ、サウシテ納得ノ行クヤウニシテ行ク途ヲ立テヤラナケレバナラヌト云フコトニ付キマシテハ、全然感デアリマス、而シテ只今申上ゲマシタヤウニ具體的ノ問題ニ付キマシテハ存ジテ居リマセヌノデ、御話ノ通り早速取調べマシテ、成ルベク速カニ御返事ノ出來ルヤウニ致シタイト存ジマス

○灘尾政府委員　今度ノ戰爭ニ於ケル交戦  
各國ノ醫藥器械ノ状況ニ付キマシテハ、甚  
ヅ第一番ニ御聽カセニ預リタイト存ジマス

リマス  
ハ私共ニハ分ツテ居ラナイヤウナ状態デア  
ダ申譯ナイ次第デアリマスガ、詳細ナコト

レバ仕方ガアリマセヌガ、醫療醫藥ノ問題  
ハ極メテ重大ナ問題デアルコトハ申上ゲル  
マデモアリマセヌノデ、少クトモ醫療ノ問題  
題ハ储テ措キマシテ、藥ノ問題ハ各方面ニ  
關係ヲ持ツコトデアルト思ヒマス、特ニ  
日、獨、伊或ハ又我ガ占領地帶ノ方面ニモ  
大キナ關係ヲ持ツモノデゴザイマスノデ、  
此ノ方面ガドウ云フ工合ノヤリ方ヲシテ居  
ルカニ付テハ、當局トシテハ十分御研究ナ  
サルノガ至當デアルト思ヒマス、ソレヲ御  
研究ニナツテ居ナイト云フコトハ洵ニ遺憾  
ノ次第デゴザイマス、今カラデモ遲クハナ  
イ、此ノ點ハ十分御調べニナツテ戴キタイ  
ト云フコトヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス  
ソレガラ私ハ豫テ現在ノ各工場地帶ニ於  
ケル労務者ノ死亡、或ハ傷害、ソレカラ榮  
養ノ問題ニ付テノ資料ノ御提出ヲ御願ヒシ  
テゴザイマスケレドモ、マダ手許ニ來テ居  
リマセヌ、此ノ時此ノ際各工場ニ於ケル醫  
療ノ設備ハドウナツテ居ルカニ付テ御聽キ  
シタイト考ヘマス

戰各國ノ醫療ノ事情ニ付キマシテモ全然  
調べガナイト云フ譯テモゴザイマセヌ、平  
素色々ニ我國ノ醫藥制度ヲ研究調査スル  
場合ニ於キマシテハ、是等ノ各國ノ事情等  
モ調査シナケレバナラヌ譯デゴザイマシ  
テ、是等ニ付キマシテハ相當ナ調べハ平素  
ヨリ致シテ居ル譯デアリマスガ、今日ノ現  
状ニ付テ的確ナル御答ヘヲ致シ兼ネルト云  
フ譯デ申上ゲタコト私存ジマス、併シナ  
ガラ此ノ點ニ付キマシテハ、御言葉モアリ  
マシタ通リデアリマスノデ、更ニ一層注意  
シテ行キタイト存ジマス、而シテ私共トシ  
テ只今モ力ヲ致シテ居リマスルモノハ、  
大東亞共榮圈内ニ於ケル醫療ニ付テハ出來  
ルダケノゴトヲ致サナケレバナラスト云フ  
コトデ、昨今ノ調査ハ主トシテ大東亞共榮  
圈内ニ於ケル醫療、醫藥ト云フヤウナ方面  
ニ向ツテハ相當力ヲ注イデ調ベテ居ル譯デ  
アリマス、是亦必要アラバ機會アル毎ニ申  
上ゲテモ差支ヘナイト思ヒマス、左様ナ次  
第デアリマスノデ、一應釋明サシテ戴キタ  
イト思ヒマズ

トデ、今調べテ居リマス、遠カラズ出来ルセヌデモ、順次出来マシタモノカラ戴キタイト思ヒマス、私今御尋ネシマシタノハ、現在工場内部ニ於キマシテノ衛生施設、醫療施設ガ十分ニ出来テ居ラナイ、ソレハ去ル九月ノ中旬頃ニ厚生省關係ノ委員トシテ私共ガ中部地方ノ工場施設ノ現狀ヲ具サニ視察シタ所ニ依リマスルト、法ノ規定ニ依ツテ定メラレタ施設ガ殆ド皆無デアル、之ニハ全ク驚カザルヲ得ナカツタヤウナ狀態デアリマス、ソコデ其ノ後、其ノ時ノ私共ノ委員長デアル三善委員長ヲ煩ヘシマシテ、厚生大臣ニモオ目ニ掛リ、アナタ方ニモオ目ニ掛ツタ思ヒマスガ、其ノ御報告ヲ申上ガタ筈デアリマス、此ノ問題ハ急ヲ要スル問題デアリマスノデ、其ノ後何カノ手當ガ執ラレタカドウカ、是ハ其處バカリデハナイ、一事ガ萬事ヲ物語ルモノデゴザイマスノデ、全國ガ其ノ狀態デアルト云フコトヲ洵ニ遺憾ニ考ヘタ次第ゴザイマス、其ノ後此ノ衛生、醫療ト云フヤウナ設備ガドウ云フ工合ニナツテ居ルカト云フゴトヲ御聽キシグダイト存ジマス

シマスカ、重工業ト申シマスカ、斯様ナ近時勃興致シタ方面ニ付キマシテ衛生、厚生施設ガ思フヤウニ參ツテ居ラスト云フコトガ實情デハナカラウカト私共モ考ヘテ居リマスシ、只今ノ御話モ左様ニ承知致シタ譯デアリマス、豫ネテ三善委員長等カラ御話ヲ承ハツタコトモ能ク記憶致シテ居ルノデアリマス、左様ナ狀況デアリマスノデ、此ノ儘デハイカヌコトハ申スマデモナイコトデアリマス、工場ニ於キマシテ、醫療等ニ付テノ施設トシテ先ヅ大切ナノハ工場醫ノ制度ト思ヒマス、實ハ此ノ點ナドモ昭和十六年一月ニナリマシテ、初メテ厚生省令ヲ以テ、百人以上常時雇傭シテ居ル工場、事業場等ニハ工場醫ヲ置ケト云フ規定ガ工場危害豫防及衛生規則ニ依ツテ定メラレタト云フ状況デアリマス、十六年ノ一月以来初メテ法令ヲ以テ工場醫ヲ置クコトヲ定メニ考ヘテ居リマス、而シテ其ノ工場醫ナルモノノ制度ノ普及状況ナドモ、表ニ現ヘレタ所ニ依リマズレバ、當時百人以上ヲ使用スル工場ニ付キマシテハ工場醫ガ置カレテアリマズ、其ノ置カレダ歩合ハ九割九分ト云フコトニナツテ居リマス、是ハ表面ノコトデアリマスガ、楮テ實際ノ實情ヲ見マスト、其ノ九割九分マデ置イテアルト云フ工場醫モ、實ハ専門ノ專任ノ工場醫ヲ置イテ居ル例ハ極ク僅カデアリマス、多クハ囁託醫ガ置イテアルト云フ状況デアリマス、例アルコトニナツテ居リマスケレドモ、實

ハ開業醫ニ嘱託シテ居ルト云フノが相當アリマス、丁度アレト似タヤウナ狀況デアリマシテ、開業醫ニ嘱託ヲシテ工場醫ヲ兼ネシメテ居ルノガ相當アル、寧ロ其ノ方ガ多イノデハナカラウカ、是ガ實情デアリマス、斯様ナ實情デアリマスノデ、各工場ニ付キマシテハ仔細ノ點ハ只今此處デ申兼ネマスケレドモ、押ナベテ申シマスト、大體御詰ノヤウニ完全ニ行ツテ居ラナイ實情デアルト思ヒマス、是デハイケナイト云フノデ、昨年新タニ重要事業場ニ付キマシテハ勞務官制度ヲ設ケルコトニ致シマシタ、ソシテ書面ノ上ノ監督ト云フコトデナシニ、現實ニ其ノ勞務官ガ其ノ事業場等ヲ監督致シマシテ、當初ノ豫定デハ一人ノ勞務官ガ五工場ヲ擔當致シテ、現實ニ實施ニ付テ色々指導シヨウ、サウシテ勤労者ノ衛生保安、福利増進ニ努メヨウト云フコトデ工場ニ勞務官ガ出來タノデアリマス、今此ノ方針ノ下十分ニ此ノ通り進歩改善致シマシタト云フマデニ申上ゲル程ノ成績ハ擧ゲテ居ラナイノデハナイカト考へテ居リマスノデ、私ハ率直ニ此ノ點申上げテ置キマス

メナ状態デアリマス、何トカアナタ方ノ力  
デ工場醫ダケハ應召ハ止メテ戴クヤウナ方  
法ガ執ツテ戴ケヌモノデアラウカ、サウセ  
ヌコトニヘ將來工場内ノ傷害、或ハ疾病ニ  
對スル手當ガ到底行届キマセヌト云フヤウ  
シマセウト申上ゲタコトデアリマスガ、此  
ノ問題ニ付テハドウ云フ工合ニナツテ居リマ  
スカ、之ヲ御聽キシタイノデアリマス、  
ソレカラ只今御示シデゴザイマシタ勞務官  
ノ制度ハ、洵ニ各方面ヲ監督サス點ニ於テ  
結構ダト思ヒマスガ、併シ折角此ノ良イ制度  
ガ設ケラレナガラ、勞務官ノ本當ノ仕事ハ工  
場ヘ入ツタラ出來ナイト云フ現狀ガ多々ア  
ルト思ヒマス、此ノ點ニ對シテ、サウ云フ  
政府ノ命令デ入ツテ居リナガラ、其ノ仕事  
ノ本體ガ出來ナイト云フコトヲ遺憾ニ考ヘ  
テ居ル譯デアリマス、大體厚生省ハドウモ  
力ガ弱イト云フ感じガ致シマス、何ト致シ  
マシテモ生産増強ト云フコトニ付キマシテ  
ハ、何物ヲ措イテモ厚生省ガ現在ニ於テ一  
番力ガ強クナケレバ、イカヌ、凡ユル方面ニ  
睨ミガ利カナケレバナラヌ、其ノ厚生省ガ  
各方面カラ睨ミ据エラレテ居ルト云フ狀態  
デハ、本當ノ生産増強モ覺束ナイト云フ状  
態ニナツテ來ルト思フノデアリマス、其ノ  
點ニ付キマシテモ、先ヅ厚生省自身ノ決意  
ヲ御聽キシタイト思ヒマス

申シ得ラレナイ筋合デアリマスノデ、此ノ  
點へ御諒承戴キタイト思ツテ居リマス、併  
シナガラ絶エズ斯様ナ方面ノ希望ニ付キマ  
シテハ、軍當局ト話合ヒヘ致シテ居ル譯デ  
アリマシテ、軍當局デモ此ノ實情ニ付キ  
マシテハ能ク諒承シテ居ラレルコトデアリ  
マス、何ト申シマシテモ、根本ハ醫者ノ足  
ラナイコトデアリマスルノデ、既ニ手遲レ  
デヘアリマスルケレドモ、兩三年來文部當  
局ニ於キマシテ醫者ノ養成ニ付キマシテ相  
當ノ増員ヲ致シテ居リマスノデ、今年カラ  
其ノ卒業ガ始マルコトト思ツテ居リマス、  
尤モ是モ亦應召スル場合モアリマスノデ、  
ソレニ全部ノ期待ヲ掛ケラレマセヌケレド  
モ、併シナガラ若干ノ緩和ヘ出來ルカト、  
斯様ニ考ヘテ居リマスガ、根本ノ醫者ノ養  
成ヲ急グコトガ大切カト思ツテ居リマス、  
大體此ノヤウナコトデ御諒承戴キタイト思  
ツテ居リマス

ス、更ニ商工省ニ於キマシテ、其ノ方面ノ工務官ガ置カレルト云フヤウナコトデアリマシテ、生産ノ増強ニ邁進サレル譯デアリマス、トモスルトソレニ最モ大切ナ人ノ問題ガ疎カニナル傾向ガアリマス、從來ハ工場事業場ニ付キマシテ、保安衛生ト云フヤウナ方面ハ縣廳ニ勞務官ガアリマシテ、縣廳ノ職員ガ専ラヤツテ居ツタコトデアリマス、所ガ今モ御話ガアリマシタヤウニ、一方政府直屬ノ官ガ出向イテ、サウシテ其ノ方面ノ生産增强ノ仕事ヲ督促指導等ヲサレル譯デアリマス、其ノ際ニ於キマシテ縣廳ノ役人ガ出マシテ、勞務方面ノコトノ世話ヲスルト云フコトゾヘ到底是ハ實際問題トシテ力ガ弱イグラウ、是デハ出來マイト云フヤウナコトニナリマシテ、漸クニシテ昨年ノ春重要事業場勞務管理令ナルモノガ制定セラレ、其ノ規則ニ基キマシテ初メテ厚生省ノ勞務官ナル者ガ重要事業場ニ駐在スルト云フ制度ガ出来タ譯デアリマス、所ガ一面縣廳トノ連絡ノ關係デアリマシテ、縣廳ト致シマシテハ縣ヲ拔キニシテヤルト云フコトハ困ルコトデモアリマスノデ、少數ノ厚生省勞務官ヲ任命致シ、大部分ノ者ハ縣廳ニ居ル勞務官ヲ兼務サセル、縣廳ト厚生省ノ勞務官ガ工場ニ駐在致シマシテ、先程モ申上ゲマシタヤウニ、一人五工場擔當ト云フヤウナ目論見デヤツテ居ル譯デアリマス、併シナガラ今日ハ重要事業場ノ指定ノ工場ガ非常ニ殽エテク一人ガ十工場ヲ持ツテ居ルノデハナカラウカト思ツテ居リマス、斯様ナコトデアリマシテ、勞務官制度ヲ置キマシテ、マク僅カ一年シカ經タヌト云フ狀況デ

アリマスト同時ニ、又其ノ人數等モ先程申上ガタ通リデアリマシテ、實情ニ於キマシテ力ガ弱イト云フコトガアルノデハナカラウカト思ヒマス、而シテ當面ノ問題ト致シテ新シク任命サレタ勞務官ナドヘ、其ノ事業場等ニ於ケル業態ガハツキリ呑込メナイ所モアルカト思ヒマス、左様ナコトガ彼此レ錯綜致シマシテマダ十分ニ效力ヲ發揮シテ居ラヌト云フ點ガアルノデハナカラウカト思ツテ居リマスガ、是ハ仰セニナリマシタヤウニ重要ナ事業ヲ擔當シテ居リマス勤勞者ガ最モ大事ト思ヒマスノデ、勤勞者ノ爲ニ出來ル限リノ力ヲ注グヤウニ更ニ一層指導督勵ヲ加ヘテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ

營デナク民營ニモアル、ソレカラ特ニ東京府下ノ武藏野ニ名前ハハツキリ記憶シマセスガ、中島工作所カ製作所カ、是モ一度見ニ行キマシタガ、是ハ實ニ完備シテ居ル、私ハ完備シテ居ル良イ方面ヲ各地方ノ工場經營者、指導者ニ厚生省カラ命ジテ一應見學サセル必要ガアリヤセヌカト思フ、此ノ武藏野ノ工場ヲ視察シタ時ニハ、斯ウ云フ工合ニヤツテ貴ツタラ宜イト云フコトヲ非常ニ感ジタ、併シ其ノ間ニ食糧ノ問題アタリデハ満足シナイ點モアリマシタケレドモ、其ノ他ノ點ニ於テハ完備シテ居リマシタ、斯ウ云フ方面ヲ是非完備シテナイ他ノ不完

全ナ方面ノ經營者ニ、或ハ指導者ニ見學サシテ戴クト云フヤウナ方法ヲ執ツテ戴キタ伊ト考ヘマス、ソレカラ今ノ百名以上使用工場ニ對スル專屬醫者ノ問題デアリマスガ、百名以上アリマシタラ、千名ニ對シテハ何ヤウナ數ニ對スル醫者ノ數、斯ウ云フ點ヲ御示シガ願ヒタイト思ヒマス

○清水委員長 一寸山崎君ニ申シマスガ、

特定ノ軍需工場ノ名前ハ速記録カラ削ルヤ

ウニナルカモ知レマセヌカラ御承知置キ願ヒタイ

○武井(群)政府委員 第一ノ優良工場ノ施設等ヲ見學セシメタラ宜カラウト云フ御話ハ

デアルト云フコトガ考ヘラレマス、併シ何

千何万ト勞務者ヲ使ツテ居ル工場デ、マダ

レガ實行サレテ居ラナイ、是モ時局下オ醫

マス、成程サウナツテ居リマスケレドモ、

今御話ノアツタ如ク、色々ナ事情ノ下ニソ

者サンノ少イ場合ニ或ハ已ムヲ得ナイ實情

デアルト云フコトガ考ヘラレマス、併シ何

千何万ト勞務者ヲ使ツテ居ル工場デ、マダ

入院室ノ設備ガナイ、唯假ニホンノ一寸シ

タ應急手當ヲスル設備シカ設ケテナイト云

フ方面ガ多々アルコトハ御承知ノコトト思

ヒマス、掛替ノナイ勞務者ノ身體ヲ守ル點

カラ言ヒマスナラバ、只今御話ノアリマシ

タ如クニ大變優秀ナ所モアリマス、是ハ官

アリマスト、非常ナ成績ヲ譽ゲマシテ、當

局ヨリ特ニ稱讚ヲ戴キ、其ノ結果ト致シマ

シテ、其ノ工場主ハ、是ハ偏ニ勞務管理ノ

點ガ良カツタト思フノデ、厚生省勞務監督

官ノ指導ニ依ル所多大デアルト云フコトデ、

特ニ主務大臣ノ感狀ノ寫ヲ添ヘテ、厚生大

臣ニモ其ノ勞務管理ノ指導者ニ對スル感謝

シテ居リマシタガ、此ノ工場ヲ監督

リマスガ、此處ニ於キマシテハ、管内ノ勞

務官等ヲ集メテ、能ク此ノ點ニ付キマシテ

ノ趣旨ヲ普及徹底セシメルコトニ努メテ居

リマスガ、此處ニ於キマシテハ、管内ノ勞

務官等ヲ集メテ、能ク此ノ點ニ付キマシテ

ノ趣旨ヲ普及徹底セシメルコトニ

ソレカラ先程ノ御言葉ノ中ニ一寸アツタ  
ト思ヒマシタガ、金、物ト云フ工合ニ聲ヲ  
高ラカニ唱ヘラレマシテ、人ノ問題ガドウ  
モ閑却サレテ居ルト云フ感ガスルト仰シヤ  
ツタガ、確カニサウデアル、私ハ大分前力  
ヲ是ハ不満ニ堪ヘナイ、ダガ併シアナタガ  
仰シヤラレテ居ルガ、アナタノ方カラ出サ  
レタ週報ニヤヘリサウ云フコトガ書イテア  
ル、斯ウ云フ點ハ文章ヲ綴ル上ニ於テモ考  
仰シヤラレテ居ルガ、アナタノ方カラ出サ  
ヘテ戴カナケレバナラヌヂヤナイカト思ヒ  
マスルガ、一月十三日ノ週報、之ニ厚生省  
トシテ書イテアル、是ハ全部讀ミマセヌケ  
レドモ、一寸讀ンデ見マスト、「生活必需物  
資ノ増産ニ努メルコトモ必要デス」、其ノ前  
ニハ軍需生産ノ必要ナコトガ書イテアリマ  
スガ、「トヨロデ、生産ノ擴充ヲ圖リ戰力ヲ  
増強スルノニ必要ナモノハ、何カトイヘバ、  
資金・資材、生産ノ設備・機械、生産ノ技術」  
斯ウ書イテアル、ソレカラ「ソレニ勞務デス」  
ト書イテアル、茲デ早ヤ厚生省ハ今アナタ  
ノ仰シヤツタコトト違ツテ、資金・資材、  
生産ノ設備・機械、生産技術、ソレニ勞務  
者——勞務者ハ附ケモノニナツテ居ル、私  
ハ何時ノ場合デモ之ヲ遺憾ニ思フ、勞務ガ  
一番頭デナイカ、勞働ノ問題デ、勞務ガ一  
番頭デヤナイカ、是ガ一番尻ニ附ケラレテ  
添ヘ物ニサレテ居ル、之ヲ改メナケレバナ  
ラヌ、皇國勤勞觀トカ何トカ言ヒマスケレ  
ドモ、根本的ニハ人ノ問題デス、此ノ人ノ  
問題ヲドウスルカ、勞働ニ關スル名譽ヲド  
ウスルカト云フ點ガ問題デアリマスノデ、  
文書ヲ綴ル點ニ於テ、此ノ點ヲ大イニ將來  
考ヘテ戴カナケレバナラヌヂヤナイカト云  
フコトヲ考ヘマス、此ノ點ハ一先ヅ打切り

○武井(群)政府委員 先づ御答へスル前ニ、  
先程人ノ重要性ニ付キマシテ色々御話ガ  
アツタノデアリマスガ、篤ト拜承致シマシ  
タ、厚生省ハ仰セノ通りデナダレバナラヌ  
ノデアリマス、昨年十一月行政簡素化ニ依  
リマシテ、各機構ノ編成替ヲ致シマシタ場  
合ニ於キマシテモ、仰セノ通りノ點ニ重點  
ヲ置キマシテ、色々部局ノ改編ヲ致シマ  
シタ譯デアリマス、尙ほ色々具體的ノ御  
話モアツタコトデアリマスルノデ、其ノ點  
ハ十分ニ拜承致シマシテ、今後ノ参考ニ致  
シタイト思ヒマス

次ニ御尋ネノ食事ノ點デアリマスガ、各  
工場ニ於ケル食事ノ値段、或ハ榮養等ニ付  
キマシテ、厚生省トシテ特ニ定メタモノハ  
別ニナイト承知シテ居リマス、若シ又詳シ  
ク申上げル必要ガゴザイマスレバ、後刻  
取調べマシテ申上ゲマスガ、私ノ只今承知  
シテ居ル所デヘ、工場毎ニ榮養食事ニ付キ  
マシテ、其ノ値段或ハ榮養等ニ付キマシテ  
ハツキリ定メタ準則ト云フモノハナイト承  
知シテ居リマス

○山崎(常)委員 此ノ問題ニ付キマシテ  
ハ、率直ニナイト云フコトヲ御示シ下サイ  
マシタガ、現在ノ時局ニ於キマシテハ、是  
ハナクチヤナラナイ問題ダト思ヒマス、少  
クトモ斯様ナ勞務者ノ重要性ノアル場合  
ニ、厚生省ガ一人當リノ榮養量、或ハ其ノ  
價格ト云フモノハ、之ヲ基準ニシテ各工場

ト云フコトノ命令ヲ出サナケレバイケナイ  
ノデハナイカ、私ノ見ル所ニ依リマスト、  
或ル所ハ十二錢、或ル所ハ十六錢ト云フヤ  
ウナ工合ニバラ／＼ニナツテ居ル、サウシ  
テ又工場内デ職員ノ食ト労務者ノ食ト、重  
役ノ食ト別々ニナツテ、各、値段ガ違フ、「カロ  
リー」ノ量モ違フト云フヤウナ形ニナツテ  
居ル、是ハ一億一心ヲ唱ヘラレル今日ニ於  
テ、洵ニ宜クナナイ制度デハナイカト考ヘマ  
ス、此ノ點ハ急速ニ、厚生省ハ一人當リノ  
「カロリー」ガ幾ラデ宜イ、値段ハ斯ク／＼  
ニスベキダト云フ方針ヲ立テテ、全國ニ指  
令ヲ發スベキモノダト考ヘマス、同時ニ此  
ノ問題ハ左様ニ申上ゲマシテ、更ニ結論ト  
致シマシテ御聽キシタイト思ヒマスノハ、  
何トシマシテモ厚生省ハ衛生、營養、保健  
ノ問題ヲ中心ニシテ扱ツテ居リマス、國民  
ハ又厚生省ヲ唯一ノ賴リニシテ居リマス、  
特ニ労務者ハ其ノ通りアリマスガ、今日  
日本國民ノ生活費ハ何處ニ中心ヲ置イテ宜  
イカト云フコトヲ一應御調ベニナツテ居  
カ、御研究ニナツテ居ルカト云フコトヲ御  
聽キシタイト思ヒマス

テ居ル所モアリマスシ、榮養狀態ノ良クナ  
イ所モアルコトガハツキリ分ツテ居ルノデ  
アリマス、之ヲ此ノ儘ニ抛ツテ置イテハイ  
ケナイ、政府トシテハ之ヲ綜合致シマシテ、  
具體的ニ色々ノ指示ヲスル必要ガアラウト  
云フコトヲ考ヘテ居ル譯デアリマス、實ハ  
ソレ等ノ集計ガ昨今纏マリツツアル狀況デ  
アリマシテ、先程御答ヘ致シマシタヤウニ、  
云フコトヲ考ヘテ居リマス、一方ニ於  
劃一的ニ色々々ナ資料ヲ出スマデニハマダ至  
ツテ居リマセヌガ、是ハ更ニ掘下ゲテ行ク  
ベキモノト私共考ヘテ居リマス、一方ニ於  
キマシテ、勞務者ノ榮養狀態ハ如何ニアル  
ベキカト云フコトニ付キマシテハ、厚生省  
ノ研究所、就中國民榮養部ニ於キマシテ色  
色ト研究ハ致シテ居リマス、工場ノ職種等  
ニ依リマシテ、相當榮養量ヲ要スルモノト、  
然ラザルモノトアル譯デアリマスノデ、色  
色ト準則ヲ決メテ參リタク考ヘテ居リマス、  
唯一面物資ノ點ガアリマスルノデ、餘リ榮  
養學的ニ走リマシテ、何「カロリー」ヲ攝フ  
ナケレバナラヌト申シマシテモ、一方ニ於  
テソレニ必要ナル物資ノ配給ガ思フニ委セ  
ス時ニハ、却テ又不滿ヲ釀成スルニ過ギナ  
イ結果ヲ生ズル場合モアリマスルノデ、其  
ノ物資ノ供給ノ方トモ睨合ハセツツ、具體  
的ニ指導シナケレバナラナイ、斯様ニ考ヘ  
テ居ル譯デアリマス

シタ資料ヲ御願ヒシテ居ル譯デアリマス、私共ガ考ヘマス時ニ、今日ニ於キマシテハ一億一心ト云フコトヲヤカマシク言ハレデ居ル場合デアリマスノデ、本當ハ上中下ト云フ食費ノ區別ガアツテハナラナイト思ヒマス、言葉ヲ換ヘテ言ヒマスレバ、働く労務者コソ本當ニ良イ榮養分ヲ攝ラナケレバナラヌノガ、逆ニナツテ居ル、上中下ガ逆ニナツテ榮養ガ攝ラレテ居ル、榮養ノ餘り必要ナシ方面ニ榮養ガ多ク、榮養ノ必要ナ方面ニ榮養ガナイト云フコトニナツテ居リマス、此ノ時、此ノ際、何トシテモ非常時局下ノ日本國民ノ生活費ハ一日幾ラデ行クベキカ、即チ海軍ナリ、陸軍ナリノ兵隊ガ攝ツテ居ル食糧デ行クベキダト云フヤウナ指針ガ、厚生省カラ示サルベキモノデアルト云フコトヲ考ヘテ私ハ待チニ待ツテ居ルケレドモ、サウ云フ言葉ガ何處カラモ上ツテ居ラナイ、此ノ時ニ厚生省ハ日本人トシテノ食糧ニ對シテ、ドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ルカト云フコトノ根本問題ヲ結論トシテ聽キタイト存ズルノデアリマス

○武井(群)政府委員 山崎サンノ御話ニナリマスコトハ能ク分リマス、私共左様ニナケレバナラヌト思ツテ居リマス、而シテ厚生省ノ研究所ニ於キマシテハ、是等ノ方面ノ研究ハ實ハヤツテ居リマス、大人ニ付テハドウ、子供ニ付テハドウ、或ハ又働く者ニ付テハドウト云フ風ナコトニ付キマシテ色々ト細カイ研究ヲ致シ、値段ト云フヨリモ實質ノ方面ニ於テ實ハ研究ヲシテ居ル譯デアリマス、同様ニ又御話ニアリマシタヤウザ現實ノ他ノ部面ニ付キマシテモ研究ハ進メテ居リマスケレドモ、是ハ結論トシテ、殊ニ政府トシテ斯様ニアルベキモノナ

リト云フコトヲ今日國民ノ前ニ申出スト云フコトハ、色々ナ關係ガゴザイマシテ、申ス時期ニマダ達シテ居ラヌ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、就中厚生省トシテ言ツ合デアリマスノデ、本當ハ上中下ト云フ食費ノ區別ガアツテハナラナイト思ヒマス、言葉ヲ換ヘテ言ヒマスレバ、働く労務者コソ本當ニ良イ榮養分ヲ攝ラナケレバナラヌノガ、逆ニナツテ居ル、上中下ガ逆ニナツテ榮養ガ攝ラレテ居ル、榮養ノ餘り必要ナシ方面ニ榮養ガ多ク、榮養ノ必要ナ方面ニ榮養ガナイト云フコトニナツテ居リマス、此ノ時、此ノ際、何トシテモ非常時局下ノ日本國民ノ生活費ハ一日幾ラデ行クベキカ、即チ海軍ナリ、陸軍ナリノ兵隊ガ攝ツテ居ル食糧デ行クベキダト云フヤウナ指針ガ、厚生省カラ示サルベキモノデアルト云フコトヲ考ヘテ私ハ待チニ待ツテ居ルケレドモ、サウ云フ言葉ガ何處カラモ上ツテ居ラナイ、此ノ時ニ厚生省ハ日本人トシテノ食糧ニ對シテ、ドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ルカト云フコトノ根本問題ヲ結論トシテ聽キタイト存ズルノデアリマス

(委員長退席、小泉委員長代理着席)

○山崎(常)委員 國民ハソレヲ決定シテ戴キタイト、又サウ云フ工合ニ厚生省ノ決意ヲ期待シテ居ル譯デアリマス、ソレヲ望ンデ居ル譯デアリマス、今度ノ藥事法ノ問題ニ付キマシテモ、私ハ昨日來此ノ法案ノ提案ノ理由ヲ厚生大臣カラモ、アナタカラモ、其ノ他ノ方々カラモ御聽キシマシタケレドモ、ドウモ攝メナイ、攝メナイト云フノハ今御話ノ如ク、戰時下ニ於ケル國民ノ食費ハ幾ラデヤツテ行クベキカ、ソレヲ示サレテモ宜イト思フノダガ、ソレガドウモ示サレナイ、ソレニ付テハ何處カニ障リガアル、此ノ障リガ釋然トセヌコトニハ國民モ

モ、吾々カラ考ヘレバソソナコトハ一部分ノ方面ガ迷惑スルガ、大部分ノ國民ハ之ヲ喜ブノダト云フヤウナコトニモ考ヘ及ビマスノデ、其ノ點ハ能ク御研究ノ結果、一日全體トシテノ見方カラ考ヘテ見ナケレバナラヌコトト思ヒマスノデ、結論トシテハ今之ヲ公開ノ席上ニ於テ申上ゲルマデノ時期ニハ達シテ居ラナイト云フコトデ御諒承ヲ戴キタイト思ヒマス、併シナガラ研究ハ怠ラズ進メテ居リマスト云フコトヲ申上ゲテ御諒承ヲ得テ置キタイト存ジマス

(委員長退席、小泉委員長代理着席)

○山崎(常)委員 國民ハソレヲ決定シテ戴キタイト、又サウ云フ工合ニ厚生省ノ決意ヲ期待シテ居ル譯デアリマシタガ、實ハ生産率ニ付キマシテモ、私ハ昨日來此ノ法案ノ提案ノ理由ヲ厚生大臣カラモ、アナタカラモ、其ノ他ノ方々カラモ御聽キシマシタケレドモ、ドウモ攝メナイ、攝メナイト云フノハ今御話ノ如ク、戰時下ニ於ケル國民ノ食費ハ幾ラデヤツテ行クベキカ、ソレヲ示サレテモ宜イト思フノダガ、ソレガドウモ示サレナイ、ソレニ付テハ何處カニ障リガアル、此ノ障リガ釋然トセヌコトニハ國民モ

モ、吾々カラ考ヘレバソソナコトハ一部分ノ方面ガ迷惑スルガ、大部分ノ國民ハ之ヲ喜ブノダト云フヤウナコトニモ考ヘ及ビマスノデ、其ノ點ハ能ク御研究ノ結果、一日全體トシテノ見方カラ考ヘテ見ナケレバナラヌコトト思ヒマスノデ、結論トシテハ今之ヲ公開ノ席上ニ於テ申上ゲルマデノ時期ニハ達シテ居ラナイト云フコトデ御諒承ヲ戴キタイト思ヒマス、併シナガラ研究ハ怠ラズ進メテ居リマスト云フコトヲ申上ゲテ御諒承ヲ得テ置キタイト存ジマス

(委員長退席、小泉委員長代理着席)

○武井(群)政府委員 御答スル前ニ先程ノ御希望ニ對シテ一言御答へ致シタイト思ヒマス、國民ノ食糧ニ付キマシテノ基準ヲ決メタイト云フコトニ付キマシテハ、先程御答ヘシタ通リデアリマスガ、唯研究スルト云フコトダケデハナインデアリマシテ、政當局、其ノ他ニ向ツテ、是等ノ資料ヲ示シマシテ、サウシテ出來ル限り窮屈ナル食糧事情デハアルケレドモ、此ノ間ニ於キマシテ同様ニ良好ナ状態ヲ呈シテ居リマス、即チ十三年、十四年ノ損耗ガ十五年、十六年ニ於キマシテ急激ニ取返シガ出來タ譯デアリマス、此ノ點ハ洵ニ喜シデ居ル譯デアリマス、此ノ點ハ洵ニ喜シデ居ル譯デアリマス、此ノ状態ヲ續ケマスナラバ、デアルト御考ヘノヤウデアリマスケレドモ、此ノ障リガ釋然トセヌコトニハ國民モ

カ、左様ニ致シマシテ、歐洲ノ文明國ノ死亡率ニ出來ル限り速カニ接近サセタイト云フ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、併シナガラ死亡率ノ減少ダケデハ人口ノ絶對數ハ殖エマセスノデアリマスカラ、ヤハリ人口ノ増加ト云フコトニ向ツテ進マナケレバナルヌ、ソレニ付キマシテハヤハリ結婚ノ獎勵ト云フコトニ向ツテ進ムト同時ニ、折角生マレンシテ居ルモノノ流早死産ヲナクスルコト、及ビ乳幼兒ノ死亡率ノ減少スルヤウニ、保健ノ方ニ付キマシテ、十分ノ注意ヲシナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス。

○山崎(常)委員 重ネテ御尋ネセント思ツテ居リマス所マデ御進メ戴キマシタノデ、之ニ對シテモ餘り言葉ヲ費ス必要ハナイノデゴザイマスガ、モウ一言御尋ネシテ置キタイト思マヒス、人口ノ増加ニ對シマスル所ノ問題ハ、喫々要スルマデモナク、十分御分リニナツテ居リマス、是モ省略致シマスガ、ソコデ此ノ乳幼兒ノ保健局ト云ヒマセウカ、サウ云フヤウナモノヲ建設シマシテ、其ノ死亡ヲ防グト同時ニ丈夫ナ子供ヲ育テルト云フヤウナ點ニ付キマシテ「ドイツ」其ノ他ノ方面ニハアルヤウナ風デスガ、我が國ニ於キマシテハ乳幼兒ノ保健局ト云フヤウナモノヲ設置シテ、乳兒ノ保健ニ對スル研究ヲ進メテ行クト云フヤウナ御考ヘハゴザイマセスデセウカ。

○武井(群)政府委員 私先程御尋ネニナリマセヌコトマデ申上ゲタ譯デアリマシテ、更ニ御述ベニナツタ譯デアリマシテ、御趣旨ヲ諒承致シマシタ、結論カラ申シマスが、マダ御尋ネニナリマシタヤウニ、直接ニ關係ノナイ仕事ハ他ノ部局ニ廻ハスト云フヤウナコトニ付キマシテ、更ニ人口涵養ノ課ワ作ルト云フヤウナコト致シタ譯デアリマス、十分ノ注意ハ致シ

健局ヲ作ルト云フマデニハ考ヘテ居リマセヌ、ガ併シナガラ此ノ問題ニ付キマシテハ、非常ニ重要ナ問題デアリマシテ、近年此ノ生メヨ育テヨト云フヤウナ聲ト共ニ、國民ガ非常ニ此ノ點ニ付キマシテ注意深クナリマシタ、先程死亡率ガ非常ニ減少シタト云フコトヲ申シマシタガ、其ノ死亡率ノ減少シタ著シイモノハ乳幼兒ノ死亡率ノ減少シタコトデアリマス、生レテカラ滿五歳ノ誕生日ヲ迎ヘルマデニ於テ死ヌ者ガ、大體平年ニ於キマシテハ全死亡者ノ三分ノ一ヲ占メテ居リマシタ、即チ四十万ヲ占メテ居ルノデアリマス、其ノ四十万ニ垂ントスル乳幼兒ノ死亡率ガ、昭和十五年ニハ四十年ノ二割以上ヲ減ラシタ、十六年モ同様ダト云フヤウナ譯デアリマス、即チ乳幼兒ノ死亡ノ減ツタト云フコトガ著シイ人口增加ニナツテ居ルト云フコトデアリマス、是ハ今モ御話ノアリマシタヤウニ乳幼兒ノ保健ト云フコトニ目覺メタコトガ大キナ原因ダト思ヒマス、ソレデ私共ハ之ニ付キマシテ日本ノ母ノ偉大ナルコトヲ絶エズ讚ヘルノデアリマスガ、之ニ付キマシテハ政府ニ於テモ十分ノ施策ヲシナケレバナラスコトハ申スマデモゴサイマセス、就キマシテハ昨年ノ厚生省ノ機構ノ改革ナドニ於キマシテモ、人口ノ涵養ニ付キマシテハ重點ヲ置キマシテ、從來ノ人口局内ニ於ケル部局ノ改編等モ致シマシテ、母子課ト云フモノモ、其ノ内容ニ於キマシテハ一層母子ノ保健ト云フヤウナコトニカヲ注グヤウニ、直接ニ關係ノナイ仕事ハ他ノ部局ニ廻ハスト云フヤウナコトニ付キマシテ、更ニ御述ベニナツタ譯デアリマシテ、御趣旨ヲ諒承致シマシテ是ハ重大ナ問題デアリマスノデ、多產婦人ニ對スル保護的ニ具體的ニ進ンデ戴キマシテ、ヤハリ經

テ居リマスガ、マダ御尋ネニナリマシタヤウナ保健局ヲ作ルト云フマデニハ至ツテ居リマセヌ、唯此處デ中上ゲテ置キタイコトハ、政府ノ部局ト致シマシテハ斯様ナ程度デアリマスガ、此ノ仕事ハ是非トモ官民協力シテ參ラナケレバナラスコトデアリマス、昨年ノ春全國ノ婦人會ガ考ツテ母性ノ報國會ヲ作ツテ、母トシテノ保健衛生ニ貢獻スルヤウニト云フコトデ、獻身的ノ努力ヲ始メラレテ居リマス、是ト前後致シマシテ全國ノ小兒科專門ノ醫師ガ團結致シマシテ小兒保健報國會ト云フノヲ作りマシテ、此ノ二ツノ團體ガ提携致シマシテ、此ノ母ト子供ノ保持育成ト云フコトニ付キマシテハ、犠牲的ノ努力ヲ拂ツテ居ルト云フコトヲ茲ニ申添ヘテ置キタイト思ヒマス、政府ト致シマシテハ是等ノ協力ヲ強ク求メマシテ、一層乳幼兒ノ保健育成ニ當ツテ行キタイト考ヘテ居リマス。

○山崎(常)委員 今ノ母ノ御話ガアリマシタノデ、私モソレヲ聽キタイト思ツテ居リマス、是ハ私何時ノ議會デアリマシタカ、請願ヲ出シタコトモゴザイマスガ、多產婦人ノ保護ト表彰制度ノ制定、是ハ其ノ時分カラ大分ヤカマシクナリマシテ、政府ノ方モ諒解下サイマシテ、總理大臣初メ厚生省ノ方面カラ多產ノ婦人ニ對スル表彰ヤ、御褒彰制度モ執ツテ居リマス、ソレカラスコトハ申スマデモゴサイマセス、就キマシテハ大體各地トモ、地方長官ガ表彰ヲ致シテ居ルヤウニ思ツテ居リマス、但シ今御話ノアリマシタヤウニ、マダ此ノ地方長官シテ居ルヤウニ思ツテ居リマス、併シ此ノ程度ニ付キマスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ政府ト致シマシテモ、何カ標準ヲ示シマシテ、地方マス、實ハ非公式ニハ色々話合ヒハ致シテ、各府縣毎ニ之ニ理解ヲ持ツタ所ノ地方長官、或ハ市長アタリカラ地方的ナ個々ノ表彰制度モ執ツテ居リマス、ソレカラスコトヲ示ス方ガ、宜シカラウト思ツテ居リマス、マセスノデ、研究シテ見タイト思ツテ居リマス。

○山崎(常)委員 此ノ問題ニ付キマシテハ、之ヲ國家ガ表彰スルヤウナ制度ノ制定ヲシテ欲シト考ヘテ居リマスガ、此ノ點ニ付子家庭ノ表彰ト云フコトハ重要ナ仕事ノ一つ也ト存ジテ居リマス、先年來一夫婦ヨリ生レタ子供十人以上ヲ持ツテ居リ、而モソレヲ健全ニ育テ上ゲテ居ルト云フヤウナ家庭ニ付キマシテハ、厚生大臣ヨリ十一月三日期シテ表彰ヲ致シテ居ルコトハ、既ニ御承知ノコトト存ジテ居リマス、此ノ表彰ニ付キマシテハ少シ標準ガ嚴格過ぎハセスカ、モウ少シ緩メタラドウカト云フ御意見モアルノデゴザイマスガ、マダ始メマシテカラ三年バカリニシカナラヌノデゴザイマスカラ、只今ノ所デハ此ノ標準デ政府トシテハ参リタイト思ツテ居リマス、併シ此ノ程度ニハ達シマセスケレドモ、表彰ニ値スル者ハ相當アルコトデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ大體各地トモ、地方長官ガ表彰ヲ致シテ居ルヤウニ思ツテ居リマス、併シ此ノ程度ニ付キマスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ政府ト致シマシテモ、何カ標準ヲ示シマシテ、地方マス、實ハ非公式ニハ色々話合ヒハ致シテ、各府縣毎ニ之ニ理解ヲ持ツタ所ノ地方長官ニ此ノ程度ガ宜シカラウト云フヤウナマセスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ政府ト致シマシテモ、何カ標準ヲ示シマシテ、地方マス、實ハ非公式ニハ色々話合ヒハ致シテ、各府縣毎ニ之ニ理解ヲ持ツタ所ノ地方長官ニ此ノ程度ガ宜シカラウト云フヤウナマセスノデ、研究シテ見タイト思ツテ居リマス。

○武井(群)政府委員 人口増殖ノ上カラ多子家庭ノ表彰ト云フコトハ重要ナ仕事ノ一つ也ト存ジテ居リマス、先年來一夫婦ヨリ生レタ子供十人以上ヲ持ツテ居リ、而モソレヲ健全ニ育テ上ゲテ居ルト云フヤウナ家庭ニ付キマシテハ、厚生大臣ヨリ十一月三日期シテ表彰ヲ致シテ居ルコトハ、既ニ御承知ノコトト存ジテ居リマス、此ノ表彰ニ付キマシテハ少シ標準ガ嚴格過ぎハセスカ、モウ少シ緩メタラドウカト云フ御意見モアルノデゴザイマスガ、マダ始メマシテカラ三年バカリニシカナラヌノデゴザイマスカラ、只今ノ所デハ此ノ標準デ政府トシテハ参リタイト思ツテ居リマス、併シ此ノ程度ニハ達シマセスケレドモ、表彰ニ値スル者ハ相當アルコトデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ大體各地トモ、地方長官ガ表彰ヲ致シテ居ルヤウニ思ツテ居リマス、併シ此ノ程度ニ付キマスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ政府ト致シマシテモ、何カ標準ヲ示シマシテ、地方マス、實ハ非公式ニハ色々話合ヒハ致シテ、各府縣毎ニ之ニ理解ヲ持ツタ所ノ地方長官ニ此ノ程度ガ宜シカラウト云フヤウナマセスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ政府ト致シマシテモ、何カ標準ヲ示シマシテ、地方マス、實ハ非公式ニハ色々話合ヒハ致シテ、各府縣毎ニ之ニ理解ヲ持ツタ所ノ地方長官ニ此ノ程度ガ宜シカラウト云フヤウナマセスノデ、研究シテ見タイト思ツテ居リマス。

濟上ノ扶助モスルト云フヤウナ方法ヲ加ヘテ、重ネテ御研究ヲ願ヒタイト云フコト、ヲ申上ゲテ置キタイト考ヘマス

次ニ過日モ新聞デ見マシタガ、工場デ疲  
レタ勞働者、或ハ怪我ヲシテ勞働者ニ、溫  
泉ヲ遊民階級カラ取上げテ、ソレヲサウ云  
フヤウナ産業戦士ノ方面ニ開放スルト云フ  
ヤウナコトガ得出て居リマシタガ、是ハ從來  
ノ厚生省關係ノ委員會デモ、屢々各委員カラ厚  
生大臣ニ希望ヲ申上ゲタコトデゴザイマス、  
私共ヘ其ノ新聞ヲ見マシテ、吾々ガ常ニ唱

ヘテ居ツタコトヲ、到頭取上げテ實現ヲシ  
テ下サルト云フコトデ、非常ニ喜ンデ居ツ  
タノデゴザイマス、今思ヒマスノニ、傷兵  
ノ方々ニハ各所デ開放シテ、御療養ナサツ  
テ居ル、是ハ非常ニ結構ナコトデゴザイマ  
スガ、更ニ新聞ニ出テ居ツタ如ク、之ヲ本  
當ニ産業戦士ノ方面ニモ開放スルト云フヤ  
ウナ方針ガ、新聞ノ通リニ執ラレマスルノカ  
ドウカト云フコトヲ、御聽キシタイノデア  
リマス

○武井(群)政府委員 溫泉ニ付テノ御意見  
ニ付キマシテハ拜承致シマシタ、豫ネ〜  
左様ナコトモ承ツテ居リマスガ、大體今現  
在ノ状況ヲ申上ゲマスナラバ、從來トモス  
レバ温泉ガ所謂湯治客、遊山客ト云フヤウ  
ナ者ノ爲ニ利用セラレテ居ツタ部分ガ相當  
多イヤウデアリマス、其ノ部分ヲ敢テ排斥  
スル譯デハアリマセヌケレドモ、此ノ温泉、  
殊ニ日本獨特ノ温泉ノ效能ヲ、出來得ル限  
リ産業戦士等ニ利用サセルト云フコトハ大  
切ナコトデアリマス、先般來大政翼賛會ト、  
產業報國會ガ主トナリマシテ、温泉ノ産業  
戦士ヘノ利用ト云フコトニ付キマシテ、  
色々ト計畫ヲ進メツツアル譯デアリマス、

無論當局ト致シマシテモ、是ト協力致シマツアル譯デアリマス、溫泉ニ付キマシテハ御承知ノ通り、既存ノ團體モアル譯デアリマスガ、新シイ目的ニ進ムニ付テヘ、ヤハリ新シイ團體ヲ作レバ宜イノデヘナカラウカト云フヤウナコトカラ、舊來ノ團體トノ諒解モ出來タヤウデアリマスノデ、此ノ方針ニ基イテ現ニ進マウト思ツテ居リマス、只今ノ所デハ率直ニ申上ゲレバ、新聞ニ報道サレテ居ルヤウニ進ンデ居ルト云フコトヲ、申上ゲ得ルト思ツテ居リマス

○山崎(常)委員 是ハ政府委員ニ對スル最後ノ御尋ネデゴザイマスガ、アトノ藥事法ノ根本問題ハ、厚生大臣ガ御見エニナツタ時ニ御許シ願フヤウニ、委員長ニ御願ヒシテ置キタイト思ヒマス

○清水委員長 承知致シマシタ

○山崎(常)委員 今國家ガオ醫者サンヲ一人作リマスノニ、ドレダケノ經費ヲ負擔シテ居ルカト云フコトヲ御尋ネシタイノト、モウ一ツハ是ハ町ノ各方面デ問題ニナツテ居リマスガ、ドウモオ醫者サンガ横着デアル、國民ヲ親切ニ診テヤレヨト云フコトデ、大變國家ノ保護ヲ受ケテ居ルニモ拘ラズ、ドウモ高ク止マツテ、急病人ガ出來テ夜遅ク行ツテモ、留守ダトカ、或ハ色々ナコトヲ言ウテ、中々親切ニ來テ下サラナイト云フヤウナコトモ屢々アル、ソレカラ又特別ニ往診用トシテ自動車ノ油ノ配給ヲ受ケテ居ル、ソレデ一旦家ヲ出テズツト廻ツテ來レ手ガ取ルノカ、是ハ甚ダ困ルノデアリマスバ、ソンナニ油モ要ラナイ筈ダガ、一軒一軒ニオ醫者サンガ直接取ルノカ、或ハ運轉ケレドモ、一軒々其ノ交通費ヲ取ツテ居ル

○武井(群)政府委員 第一ノ醫師ヲ養成スルノニ、ドノ位國家ノ負擔ガ掛ルカト云フコトニ付キマシテヘ、實ハ只今手許ニ調べガゴザイマセヌ、是ハ文部省關係ニナツテ居リマスノデ、文部省ニ尋ネマシテ分リマシタナラバ、御答ベスルコトニ致シタイトと思ツテ居リマス、第二ノ醫師ノ監督ノ點デアリマスガ、御話ノヤウナコトヘ屢耳ニスルコトデアリマス、併シナガラ又一面ニ於キマシテヘ、非常ニ獻身的ニヤツテ居ル、醫者ノ話モ聞クノデアリマス、併シ美談ヨリモ、寧ロサウ云フ宜クナイ方ノ話ガ多ク耳ニ付キ易イコトデアリマスカラ、私共ヘ其ノ點ニ付キマシテ氣ヲ配ツテ居ルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ色々ト醫師會、其ノモノニ付キマシテノ規約等モアリ、又法令ノ上ニ於キマシテモ、御承知ノヤウニ付テ甚ダシク不當ナルモノニ付キマシテハ、行政官廳ガ之ヲ改メシタルコトガ出来ルト云フヤウナ、新シイ規定モ設ケタ譯テアリマス、隨ヒマシテ甚ダシク不都合ナコトガアツタ場合ニ於キマシテヘ、新法令ニ依リマシテ行政官廳ガ、是等ノ是正致シマシテヘ、國民醫療法ニ基イテ、新シク編成替ニナリマシタ日本醫師會、及ビ其ノ傘下ニアリマス道府縣醫師會、此ノ

○山崎(常)委員 日本醫師會ト云フモノハ  
中々勢力ヲ持ツテ居リマシテ、厚生省ノ言  
フコトモ中々聞カナイ、ソレカラ國民ノ要  
望モ中々レラ率直ニ受容レナイト云フコ  
トヲ、私共ハ屢々耳ニシテ居ルノデアリマス、  
ソコデ色々ノ國家ノ保護ニ甘ヘテ横着ガ募ツ  
テ居リハセヌカト考ヘル譯デアリマス、是  
以上ハ厚生大臣ニ適當ナ機會ニ御答辯ヲ戴  
キタイト思ヒマスガ、モウ一遍政府委員ニ  
御聽キシテ置キタインハ、屢々醫療醫藥ノ國  
營ト云フコトガ各方面デ問題ニナルノデア  
シテ居リマス、醫療醫藥ノ國營ト云フヤウ  
ナ問題ハ戰時下ノ現在ニ於テハ日本ガドウ  
シテモ實行シナケレバナラナイ問題デハナ  
アリマス、健康保險等ニ於キマシテモ、從  
來色々ナ話ヲ聞イテ居ツタコトデアリマ  
スガ、健康保險ノ如キモノモ全國ヲ漏レナ  
ク國民健康保險組合ニ入レルト云フコトニ  
ナレバ、此ノ國民健康保險組合ト開業醫ト  
ノ關係モ、一層密接ニナツテ來ル譯デアリ  
マシテ、斯様ナ施設ト相俟チ法令ノ運用ト  
ノデアリマス、併シナガラソレヲ俟ツバカ  
リデナシニ、甚ダシイモノガアリマスナラ  
バ、法令ノ運用ニ依リマシテ適當ナ處斷ヲ  
スルコトニ致ス、斯ウ云フ風ニ御含ミ置キ  
願ヒマス

本醫師會ガ反對ヲスル理由ハ何處ニアルカ  
ト云フコトヲ御聽キシタイ  
○武井(群)政府委員 醫療醫藥ノ國營ト云  
フコトハ非常ニ大キナ問題デアリマスガ、  
私共ガ存ジテ居ルコトヲ御答ヘ致シマスレ  
バ、政府ト致シマシテハ醫療ノ國營ト云フ  
コトハ未ダ會ツテ考ヘタコトハナイノデア  
リマス、隨テ又醫師會ノ反對ト云フコトモ  
別ニ私共ハ耳ニ致シテ居リマセヌ、若シア  
リトスレバ、左様ナ影ニ怯エテ言フコトカ  
モ知レヌト思ヒマス、なぜ政府ガ醫療國營  
ト云フヤウナコトヲ考ヘナイカト申シマス  
ト、是ハ先程モ一寸申上ゲマシタガ、醫療  
ト云フコトハ結局其ノ醫師ノ無論醫術ト云  
ヒマスカ、技術ト云ヒマスカ、ソレガ大切  
ナコトハ言フマデモナイコトデアリマスガ、  
ソレニモ増シテ大切ナコトハ、病人ト醫者  
トノ人格ノ關係ト申シマスカ、信賴ト申シ  
マスカ、此ノ醫者ニ掛レバト云フ信賴ノ關  
係ガ餘程效果ガアルノデハナカラウカト考  
ヘマス、世界デ醫療國營ヲヤツテ居ルノハ  
「ロシヤ」デアルト聞イテ居リマスガ、「ソヴィ  
エト・ロシヤ」ノ狀況ナドヲ聽イテ見マス  
ト、成程國營デアリマスケレドモ、現實ノ  
問題トシマシテ國營ノ趣旨ガ達セラレテ居  
ルカドウカト云フコトニナリマスト、大多  
ノ疑問ガアルト云フヤウニ聞イテ居リマス  
シテ、人ノ健康増進、生命ニ關スル問題ヲ  
本當ニ國營ニシテ悉ク醫者ガ國家ノ官吏ニ  
ナツテヤツタ場合ニ旨ク行クカドウカト云  
フコトニ付キマシテハ、是ハ多大ノ疑問ヲ  
持ツノデアリマス、ソレデ政府ト致シマシ

テハ、醫療國營ト云フコトハ未ダ會ツテ考  
ヘテ居ラナイノガ實情デアル、斯様ニ御承  
ト云フコトニ付キマシテハ、是ハ賣藥ニ付キ  
マシテモ四十万ト云フヤウナ口數ガ出テ居ルト  
云フヤウナ狀況、其ノ他新藥新製劑ガ毎年三  
千餘リモ届出ガアルト云フヤウナ狀況、一方ニ  
於テハニ要スル原料ガ思フヤウニ入ツテ  
來ナイ、外國カラ來ル材料ニ付キマシテ  
ハ、相當第一次歐洲大戰以後此ノ問題ニ付  
テノ對策ヲ致シテ居リマシタノデ、代用藥  
品、或ハ從來ノ漢藥ト云フヤウナモノニ付  
キマシテモ、相當ノ研究ヲ積ンデ參リマシ  
タノデ、餘リヒドイ影響ハナイト思ヒマス  
ガ、ソレニ致シマシテモ、他方ニ於キマシ  
テ是ノ需要ガ殖エテ居リマスルシ、將來  
ハ南方ニモ之ヲ出サナケレバナラスト云フ  
狀況デアリマスノデ、此ノ際ニ於キマシテ  
ヘマス、先程山崎君ガ質疑サレタ中ニ、工場ニ於  
テ病氣トナツテ農村其ノ他ニ歸ル、此ノ  
場合ニ於キマシテ長ク胸ノ他ノ病氣デ農  
村ニ於テ治療スル、其ノ治療費ト云フ問題  
ガ今日重大問題ニナツテ居ルノデアリマシ  
テ、最近戰力增强ガ強ク叫バレテ居ル際ニ、  
農村ガ女工、其ノ他ヲ工場ニ出スコトヲ面  
白ク感ジテ居ラヌノヘ、工場ニ行ツテ肺病、  
其ノ他ニナツテ農村ニ歸ツテ來テ、親戚及  
ビ兩親、其ノ他ニ非常ニ迷惑ヲ掛ケテ居ル  
事實ガ隨分多イノデス、之ニ付テハ此ノ儘  
ニシテ置クト、戰力增强ノ上ニ職工、其ノ  
他ヲ得ルコトガ出來ナクナリハシナイカ、  
其ノ治療費ニ付テハ或ハ健康保險、其ノ他  
ノ費用ノ一部ガアルカモ知レマセヌ、併シ  
ソレ以上ニ工場主ヲシテ或ハ其ノ一部ヲ負  
擔セシムルトカ、或ハ國家ガソレニ對シテ  
何等カノ補助ノ政策ヲ執ラレルコトガ今日戰  
力增强ノ上ニ必要ダラウト思フノデアリマ  
スガ、之ニ付テ政府ハ何カ御考ヘガアリマ  
スカ、一寸委員長カラ御伺ヒシテ置キマス  
カ、カラ工場、事業等ニ勞務者ヲ採用スル場合  
ニ於キマシテハ、身體檢查ヲ嚴重ニスルコ  
トニ致シテ居リマス、サウシテ假令採用致  
キマス

○藤本委員 午後ニ致シマス  
○清水委員長 山崎君ノ政府委員ニ對スル  
質問中、委員長トシテ一點ダケ政府ニ確メ  
テ置キタイ問題ガアルノデアリマス、ソレ  
ハ先程山崎君ガ質疑サレタ中ニ、工場ニ於  
テ病氣トナツテ農村其ノ他ニ歸ル、此ノ  
場合ニ於キマシテ長ク胸ノ他ノ病氣デ農  
村ニ於テ治療スル、其ノ治療費ト云フ問題  
ガ今日重大問題ニナツテ居ルノデアリマシ  
テ、最近戰力增强ガ強ク叫バレテ居ル際ニ、  
農村ガ女工、其ノ他ヲ工場ニ出スコトヲ面  
白ク感ジテ居ラヌノヘ、工場ニ行ツテ肺病、  
其ノ他ニナツテ農村ニ歸ツテ來テ、親戚及  
ビ兩親、其ノ他ニ非常ニ迷惑ヲ掛ケテ居ル  
事實ガ隨分多イノデス、之ニ付テハ此ノ儘  
ニシテ置クト、戰力增强ノ上ニ職工、其ノ  
他ヲ得ルコトガ出來ナクナリハシナイカ、  
其ノ治療費ニ付テハ或ハ健康保險、其ノ他  
ノ費用ノ一部ガアルカモ知レマセヌ、併シ  
ソレ以上ニ工場主ヲシテ或ハ其ノ一部ヲ負  
擔セシムルトカ、或ハ國家ガソレニ對シテ  
何等カノ補助ノ政策ヲ執ラレルコトガ今日戰  
力增强ノ上ニ必要ダラウト思フノデアリマ  
スガ、之ニ付テ政府ハ何カ御考ヘガアリマ  
スカ、一寸委員長カラ御伺ヒシテ置キマス  
カ、カラ工場、事業等ニ勞務者ヲ採用スル場合  
ニ於キマシテハ、身體檢查ヲ嚴重ニスルコ  
トニ致シテ居リマス、サウシテ假令採用致  
キマス

○山崎(常)委員 色々各方面ニ亘ツテ質疑

○武井(群)政府委員 先程山崎サンカラ御

ヲサシテ戴キマシテ感謝致シマス、アトハ  
厚生大臣ノ御見エニナツタ時ニ御許シヲ願  
ヒタイト思ヒマス、是テ私ノ質問ヲ終リマ  
ス  
唯藥ノ問題ニ付キマシテハ、若干ソレト  
ハ違フノデアリマシテ、醫藥ヲ如何ニスルカ  
ト云フコトニ付キマシテハ、是ハ賣藥ニ付キ  
マシテモ四十万ト云フヤウナ口數ガ出テ居ルト  
云フヤウナ狀況、其ノ他新藥新製劑ガ毎年三  
千餘リモ届出ガアルト云フヤウナ狀況、一方ニ  
於テハニ要スル原料ガ思フヤウニ入ツテ  
來ナイ、外國カラ來ル材料ニ付キマシテ  
ハ、相當第一次歐洲大戰以後此ノ問題ニ付  
テノ對策ヲ致シテ居リマシタノデ、代用藥  
品、或ハ從來ノ漢藥ト云フヤウナモノニ付  
キマシテモ、相當ノ研究ヲ積ンデ參リマシ  
タノデ、餘リヒドイ影響ハナイト思ヒマス  
ガ、ソレニ致シマシテモ、他方ニ於キマシ  
テ是ノ需要ガ殖エテ居リマスルシ、將來  
ハ南方ニモ之ヲ出サナケレバナラスト云フ  
狀況デアリマスノデ、此ノ際ニ於キマシテ  
ヘマス、先程山崎君ガ質疑サレタ中ニ、工場ニ於  
テ病氣トナツテ農村其ノ他ニ歸ル、此ノ  
場合ニ於キマシテ長ク胸ノ他ノ病氣デ農  
村ニ於テ治療スル、其ノ治療費ト云フ問題  
ガ今日重大問題ニナツテ居ルノデアリマシ  
テ、最近戰力增强ガ強ク叫バレテ居ル際ニ、  
農村ガ女工、其ノ他ヲ工場ニ出スコトヲ面  
白ク感ジテ居ラヌノヘ、工場ニ行ツテ肺病、  
其ノ他ニナツテ農村ニ歸ツテ來テ、親戚及  
ビ兩親、其ノ他ニ非常ニ迷惑ヲ掛ケテ居ル  
事實ガ隨分多イノデス、之ニ付テハ此ノ儘  
ニシテ置クト、戰力增强ノ上ニ職工、其ノ  
他ヲ得ルコトガ出來ナクナリハシナイカ、  
其ノ治療費ニ付テハ或ハ健康保險、其ノ他  
ノ費用ノ一部ガアルカモ知レマセヌ、併シ  
ソレ以上ニ工場主ヲシテ或ハ其ノ一部ヲ負  
擔セシムルトカ、或ハ國家ガソレニ對シテ  
何等カノ補助ノ政策ヲ執ラレルコトガ今日戰  
力增强ノ上ニ必要ダラウト思フノデアリマ  
スガ、之ニ付テ政府ハ何カ御考ヘガアリマ  
スカ、カラ工場、事業等ニ勞務者ヲ採用スル場合  
ニ於キマシテハ、身體檢查ヲ嚴重ニスルコ  
トニ致シテ居リマス、サウシテ假令採用致  
キマス

ヒマシテ、法令ノ改正等モ致シマシタ、又別途國民體力法ノ改正ニ依リマシテ工場、事業場等ニ付キマシテハ、一般ノ青少年ハ年一回ノ體力検査デアリマスガ、工場、事業場等ニ於キマシテハ年二回體力検査ヲスルコトニ昨年法律ノ改正ガ出來タ譯デアリマス、之ヲ今實施シ始メタ所デアリマスガ、斯様ナコトニ依リマシテ、體力検査ノ結果、筋骨薄弱ナモノト診定サレ或ハ又初期ノ結核ト認定サレルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、健民修練ノ方法ニ依リマシテ、之ヲ速カニ健全體ニ直スト云フコトニ考ヘテ居ル譯デアリマス、此ノ健民修練ノ主タル對象ニナリマスルモノハ、現在ノ時局ヲ考ヘマシテ徵兵適齡前ノ若イ者ニ主力ヲ注グノデアリマスルケレドモ、又ソレ等ノ者ガ多ク工場、事業場等ニ入ツテ居ルコトニアリマス、ソコデ業態別ニ見マスト、主ナル對象ニナリマスル者ハ工場、事業場ニ居ル者ト、學校ニ居ルモノノアリマス所ニ於キマシテハ、工場内ニ於テ或ハ工場附近ニ體ノ狀況等ニ依リマシテ十時間働くベキモノハ五時間働くセテ、アトノ五時間ハ其ノ修練法ニ依ツテ出來得ル限り速カニ——大體ノ準則ハ二箇月ト見テ居リマスルケレドモ、所ニ於テ禁養休養等ヲ與ヘテ修練生活ヲセル、所謂健民生活ヲサセルト云フヤウナ方法ニ依ツテ出來得ル限り速カニ——大體ノ

準備致シテ居リマスノデ、差當リ此ノ二ツノ方法ヲ考ヘテ居ル譯デアリマス、併シナガラ別途斯様ニ致シマシテモ現在既ニ結核等ニ罹ツテ居ル者ガ農村ニ歸ル場合ガナイトハ言ヘヌ譯デアリマスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ結核ノ豫防施設ニ付キマシテ、更ニ豫算等モ增加致シマシテ、主トシテ是ハ醫療團ノ配慮ニ俟タナケレバナラヌコトデアリマスガ、實ハ閣議決定ヲスル時ニ別途左様ニ結核對策ヲスルナラバ、農村ノ結核撲滅ニ付テハヤラヌデモ宜イデハナイカト云フヤウナ意見モアツタノデアリマス、併シナガラ現實ノ問題トシマシテハ、農村ノ是等歸鄉者ニ對スル防止ニ付キマシテ施設ヲシナケレバナラヌコトデアリマスノデ、此ノ點ニ付キマシテモ特ニ注意ハ致シテ居ル狀況デアリマス、以上ガ主ナルモノノデアリマスガ、是デ完璧ヲ期セルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、斷言シ得ナイ點モアリマスルケレドモ、差當リハ是等ノ方法ニ依リマシテ出來ル限り力ヲ注イデ見タイ、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○清水委員長 大島君  
○大島(寅)委員 私ハ只今ノ結核豫防ニ對スルコトニ關聯シテ先づ第一ニ承ツテ見タスノデアリマスガ、先程又委員長ノ質問ニ依ツテ工場ニ對スル結核豫防ノ問題ニ對シテ説明ガアリマシタガ、國民學校ノ先生達ガ相當ニ結核ニ罹ツテ居ルト云フコトヲ聞キマシテハ、其ノ事情ガアリマスルノデ、努メテ學校ニ出席ヲ致シテ居ル、斯ウ云フヤウナ實情ノ狀況等ニ依リマシテ十時間働くベキモノハ五時間働くセテ、アトノ五時間ハ其ノ修練法ニ依ツテ出來得ル限り速カニ——大體ノ

テ之ニ付テハ無論御考慮ニナツテ居ルコト

リマシテ、生活ノ爲ニ無理ヲシテ教壇ニ立

チ、或ヘ其ノ爲ニ命ヲ落スト云フヤウナ事例

モ屢々耳ニ致シテ居ル所デアリマシテ、根

生ノ中ニドノ位結核ニ罹ツテ居ル者ガアル

カ、左様ナコトニ付テ調査ガ出來テ居リマ

スルカ、又サウ云フ者ヲ救濟スルニハドウ

云フ對策ヲ講ジテ居ラレマスカ、政府ハ特

ニ結核豫防ニ對シテハ力ヲ注ガレマシテ、

豫算等モ計上サレテ居ルノデアリマス

ガ、獨リ「ベッド」ヲ殖ヤスト云フヤウナ位

ノ消極的ナコトデハナシニ、積極的ニ撲滅

豫防シ、患者ニナラヌヤウニ仕掛けルコト

ガ最モ大切ナコトデアルト思フノデアリマ

スルガ、之ニ對スル對策ヲ伺ツテ見タイ

思フノデアリマス

○武井(群)政府委員 國民學校ノ教職員ノ

結核ニ罹ツテ居ル實情等ニ付キマシテノ數

ニ付キマシテハ、只今持合セテ居リマセヌ

ノデ、文部省トモ打合セテ見タイト思ツテ

居リマス、一應ノ調べハ厚生省ニモアリマ

スガ、正確ナ數字ニ付キマシテハ後刻差上

ゲルコトニ致シタイト思ツテ居リマス

儲テ結核ニ罹ツテ居リマスル、又結核ニ

罹カル虞ノアル國民學校教職員ニ對スル方

策デアリマスガ、是モ主トシテ文部省ノ管

理スル所デアリマスルガ、私共ノ存ジテ居

リマス所ヲ一應申上げテ見タイト思ヒマス

御承知ノ通リ相當此ノ勤人ト云フ中ニハ、

國民學校教師ノ之ニ罹ツテ居ル者ガ多カラ

ウト思ツテ居リマス、是ハ色々ナ原因ガア

リマシテ、私共地方長官ナドヲ致シテ居リ

マシタ際ニ於キマシテモ、特ニ關心ヲ持ツ

テ居ツタノデアリマスガ、一ツニハ生活ノ

ノ要スルト云フ者ニ付キマシテハ、是ハ日

本醫療團ニ於テ引受ケテ、サウシテ之ニ安心シ

テ、其ノ他ニ本當ニ結核トナリ療養所

ニガラ療養セシムルヤウニシテヤルコトガ

ノ建設等モ致シテ居ル譯デアリマス、御話

ノヤウニ療養ハ斯様ニ致シテスルニ致シマ

シテモ、根本ハヤハリ病氣ニ罹ラナイヤウ

ニスルコトガ最モ根本ダト思ヒマスノデ、

先程申シマシタ一ツノコトガ私共トシテハ  
大切ナコトダト思ツテ居リマスノデ、能ク  
文部省トモ更ニ一層連絡ヲ執ツテ行キタイト  
思ツテ居リマス、序デアリマスガ、結核  
ニ付キマシテハ段々ト御話モアリマシタ通  
リ、獨リ厚生省ノミヂテテナスペキコトデ  
ハナイノデ、昨年ノ八月閣議決定後ニ於キ  
マシテハ、各官廳トモ結核ニ付テハ責任ヲ  
負フト同時ニ、又各工場主モ、又政府ノ各  
作業廳ノ管理者等モ皆等シク結核ノ豫防撲滅  
ニ付テハ責任ヲ負フト云フコトヲハツキリ  
決メテ貰ツタ譯デアリマス、ソコデ斯様ニ  
國民ニ向ツテ言フ以上ハ政府自ラ官廳ニ在  
ル職員等ニ對シテ、結核病者ヲ出スト云フヤ  
ウナコトガアツテハ相成ラスト云フヤウナ  
見地カラ致シマシテ、閣議ノ決定ヲ以テ官  
廳間ニ於テハ結核対策協議會ナルモノヲ設  
ケマシテ、厚生省ガ音頭ヲ取ツテ各官廳間ノ  
協議連絡ヲ密ニシテ居ル狀況デアリマス、  
其ノ際ニ於テ話ガ出タコトデアリマスガ、  
國民學校ノ教職員ニ對シテハモツト結核等  
ニ付テノ衛生知識ヲ、又豫防撲滅対策等ヲ  
教ヘル必要ガアルト云フコトガ高キ叫バレ  
テ居ル譯デアリマス、今度出來マスル新シ  
イ師範學校ニ於キマシテハ、斯様ナ見地ヨ  
リ相當此ノ方面ノ保健衛生ニ關スル授業時  
數ヲ増シ、是ノ教科目等ヲ重要視スルヤウ  
ニ進ミツツアルヤウデアリマスノデ、此ノ  
點ヲ申添ヘテ置キマス

年ノ結核ガ段々殖エテ來ルト云フヤウナコトモ確カナル傾向デアルノデアリマス、斯ウ云フ點ノ最モ大キナ原因ハ、學校ノ先生ガ經濟的關係デ、少々惡クテモ努メテ授業スルコトニアルト思ヒマスカラ、斯様ナ時ニハ積極的ニ、非常ニ大キナ豫算ガ掛ツテモ、思ヒ切ツタコトヲナサラナイト、第二ノ國民ヲ作ル上ニ重大問題ダト思ヒマスルガ故ニ、特ニ御考慮ヲ願ツテ置ク次第デアリマス

ソレカラ委員長ニ申上げマスガ、モウ二時ニナリマスシ、私ノ質問ハ十分ヤ十五分デハ濟ミマセヌノデ、續イテオヤリニナリマスカ

ソレデハ午後ニ御願ヒ致シマス、午前中ハ是デ休憩致シマシテ、午後一時ヨリ再開致シマス

午前十一時五十三分休憩

午後一時十分開議

○清水委員長 休憩前ニ引續イテ開會致シマス——大島寅吉君

○大島(寅吉)委員 私ハ事務的ノコトニ付テ少シ御伺ヒシタイノデアリマスガ、出來ルダケ簡単ニ申上ガマスルカラ、率直ニ御答辯テ御願ヒ致シタイト思ヒマス、先づ昨年來問題ニチツテ居リマスル賣藥製造業者ノ整理統合茲ニ是ノ配給ニ關スル整理統合等ニ付キマシテ、從來是マデノ經過茲ニ今後ノ方針ニ付テ承リタイノデアリマス、昨日實ハ本員ハ午後缺席致シマシタノデ承リマセヌデシタケレドモ、先刻此ノ議場デ承ツテ居リマスルト、此ノ整理統合問題ニ付テモ御質問ガアツタヤウニモ思ヒマスカラ、重複セヌ所デ御話ヲ願ヘレバ結構デアリマス

午後一時十分開議

○清水委員長 ソレカニ委員長ニ申上ゲマスガ、モウ二時ニナリマスシ、私ノ質問ハ十分ヤ十五分デハ濟ミマセヌノデ、續イテオヤリニナリマスカ  
マス、午前中ハ是デ休憩致シマシテ、午後一時ヨリ再開致シマス

ス、而シテ賣藥ノ製造業ニ付キマシテハソレゾレ現在ヤツテ居ラルルコトハ承知致シテ居リマスルガ、賣藥ニハ賣藥部外品ト云ウテ、賣藥ニモアラズ、藥品デアルカ何ダカラ分ラヌヤウナモノガ賣藥部外品ト稱シテ製造サレ、販賣サレテ居ルノデアリマスガ、是等モ亦業者ノ整理統合ト一緒ニ、ドウ云フ工合ニ整備サレルノデアリマスルカ、ソレ等ニ付キマシテモ承リタイト思フノデアリマス

○灘尾政府委員　御答へ申上ゲマス、賣藥ノ整理統合ノ問題ニ付キマシテハ、政府ト致シマシテハ、昨年ノ慥カ二月頃ダツタト思ヒマスガ、整備ニ關スル方針ヲ定メマシテ、之ニ基イテ各地方廳ヲ通ジ、生産部門、或ハ販賣部門ニ亘ツテ整備ヲ進メテ參ツテ居ルノデアリマス、生産部門ノ方カラ申シマスレバ、是ハ各府縣ノ生産企業體ヲ成ベク少數ノモノニ致シタイ、サウシテ生産性ヲ昂揚シ、又重點的ニ良イ賣藥が發賣セラレルヤウニ致シタイ、斯ウ云フ考ヘノ下ニ致シテ居ルノデアリマス、今日マデノ経過ニ依リマスレバ、全般的ニハ相當ノ進捗ヲ示シテ來テ居ルノデアリマス、一部ノ地方ニ於キマシテハ、趣旨ガ十分徹底致シマセヌ關係デアリマセウカ、或ハ業者ノ已ムヲ得ナイ實際上ノ色々ナ事情等ガアツタ關係モアリマセウ、必ズシモ順調ニ參ラナカツタ點モアルノデアリマス、段々ト整備ノ機運モ醸成セラレマシテ、近來頓ニ其ノ進捗ヲ見テ居ルヤウナ狀況デアリマス、既ニ數居ル所モゴザイマス、吾々ト致シマシテハ極力督勵致シマシテ、成ベク早く全般的ニ

整備ノ結果ガ現ハレルヤウニ致シタイ、斯様ニ考ヘテ今日マデ進ンデ居ル次第デアリマス  
ソレカラ販賣ノ部門ニ付キマシテハ大體二種類ニ分ケマシテ、言葉ハ必ズシモ適當デゴザイマセヌガ、賣藥ノ種類ニ依リマシテ甲種頒布賣藥、乙種頒布賣藥ト云フ風ニ分ケマシテ、其ノ甲種頒布賣藥ニ屬スルモノガ約五千バカリアリマスガ、ソレニ付キマシテハ中央ニ日本賣藥配給統制會社ヲ設立致シマシテ、生産者カラ此ノ配給統制會社ヲ通ジテ更ニ地方ノ卸賣機關、小賣機關ニ流シテ行クト云フヤウナ仕組ニ致シテ整備ヲ進メテ參ツタノデアリマス、日本賣藥配給統制會社ノ設立ニ付キマシテモ相當ナ時日ヲ要シマシテ、マダ設立マデ參ツテ居リマセヌケレドモ、近ク是ガ設立ヲ見ルノデハナイカト期待致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、又配置賣藥ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ各府縣ニ於テ相當量ノ配置賣藥ガ行ハレテ居ルノデゴザイマスガ、從來ノ實情カラ見マスルト、配置ニ無駄ガアリハシナイカト云フ點ガ考ヘラレルノデアリマス、大體ニ於キマシテ一世帶一袋ト云ブコトヲ目安ト致シマシテ、關係ノ多イ府縣ニ配置賣藥ノ商業組合ヲ設立致サセマシテ、更ニ此ノ配置賣藥ノ商業組合相互ノ間ニ於テ協議會ヲ開カセ、オ互ヒノ擔當スペキ配置區域等ニ付テモ協議ヲ致サセマシテ、配置上合理的且ツ效果的ニ行ヒ得ルヤウニ致スペク努メタノデアリマス、幸ヒニシテ其ノ方面モ大體準備が出來マシテ、配置賣藥商業組合相互間ノ協定ト云フヤウナコトニ付テモ、略、完了致シタヤウナ次第デアリマス、今後ハ從來ニ較ベマスト、餘程工合好クナ

次第デアリマス、尙ホ賣藥部外品ニ付テノ  
御尋ネデゴザイマスガ、之ニ付キマシテハ、  
御承知ノヤウニ現在賣藥部外品ノ取締規則  
ニ依ツテ取締ヲ致シテ居ルヤウナ次第デア  
リマス、マダ的確ナル生産配給統制ト云フヤ  
ウテ計畫ガ立ツニ至ツテ居リマセヌ、政府ト  
致シマシテハ、此ノ方面ノコトニ付キマシ  
テモ、順次手ヲ着ケテ參ラナケレバナラズ  
ト考ヘテ居リマス、ソレト同時ニ現在賣藥  
部外品トシテ行ハレテ居リマスモノノ中ニ  
モ實質的ニ考ヘマスト、是ハ醫藥品トシテ  
取扱フノガ相當デハナイカト云フ風ナモノ  
モアルヤウニ考ヘラレマスルノデ、此ノ問  
題ニ付キマシテハ、今後醫藥品トシテ取扱  
フベキモノニ付テハ、醫藥品ノ方ニ入レテ  
處理シテ參リタイト云フ考ヘ方ヲ以テ調査  
ヲ進メテ居リマスヤウナ狀態ゴザイマス  
**○大島(寅)委員** 賣藥製造ノ方モ、整理統  
合ガ進ンデハ居ルケレドモ、マダ全部ハナ  
ツテ居ラヌト云フ實情モ承リマシタ、又今  
ノ中央配給機構ニ付キマシテモ會社ヲ設立  
致シテ居ラスト云フコトデアリマスルガ、  
既ニ一箇年以上ニモナツテ居リマスルノデ、  
相當業者ノ中ニモ迷ヒヲ生ジテ居ルノデハ  
ナイカト云フヤウナ感ジヲ致シマスルノデ、  
何レニシテモ餘り長ク掛ラヌ中ニ一定ノ方  
針デ斷行サレルガ宜イノデハナカラウカト  
考ヘルノデアリマス、ソレカラ從來ノ賣藥  
ヲ見マスト、全部トハ申サレマセヌガ、有  
名ナ家傳的ナモノニアレバドウカ知レマセ  
ヌガ、大部分ハモウ殆ド大體ノ處方ガ分ツ  
テ居ルヤウナモノデアルト思ヒマスカラ、  
モウ一步進ンデ賣藥ナドニ對シテハ、國民  
處方ト云フヤウナモノデ以テ統制サレタ方

方モサレルノデアリマスルガ、政府ハ從來ノ製藥ヲ認メテ唯整理統合シヨウト云フ御方針デ居ラレマスルカ、又一面ニハ賣藥部外品ト云フモノガ、大體ハ賣藥部外品ト云フケレドモ、寧ロ醫療用ノ目的デ製造販賣サレテ居ルノデアリマシテ、是ガ今後色々ノ形式デ以テ現ハレテ來ルノデハナカラウカトモ考ヘラレルノデアリマスルガ、一方ハ取締ラレル、ケレドモ卑近ノ例ヲ一、二擧ゲテ申上げテ見マスト、從來能ク子供ノ藥トカ言ツテ、彼ノ孫太郎蟲ト云フモノガ賣ラレテ居ツタノデアリマス、所ガアレヲ私最近或ル所デ見マスト、包装其ノ他ニ於テハ、一圓、三圓、五圓ト云フヤウナ工合ニ、誰が見テモ賣藥デアルト感ジラレルヤウニ出来テ居リマス、所ガ小サク片方ニ食糧用ト書イテアルノデアリマス、是ハ若シ賣藥法違反デヤナイカト言ハレバ、イヤ是ハ食糧用ダト云フ逃げ口トシデヤルノダラウト思ヒマスケレドモ、此ノ蟲一匹ガドウ云フ食糧ニナルノカ分リマセヌガ、マサカ主要食糧ニナルトハ思ヘルマセヌ、大體コンナヤウナ形式デ從來ノ部外品ガ澤山出來テ來テ、寧ロ本當ノ許可ヲ經タ賣藥ハ統制サレテモ、却テ斯様ナモノガ出來ルト云フ虞ガアルカトモ思ハレマスノデ、斯様ナ點ニ付テ厚生省ハドウ云フ風ニ御取締ニナリマスカ、調査ナドト云フコトヲ言ハズニ、斯様ナモノニ對シテハ斷乎トシテ取締ツテ行カナケレバ、本當ノ許可ヲ受ケタ方ハ嚴重ニ取締ラレテ、不許可ノモノガ羽ヲ伸スト云フヤウナ實情ニナツテ來ハセヌカト憂フルノデアリマス、之ニ對シテ如何ニ御考ヘニナツテ居リマセウカ

○灘尾政府委員 最初ノ御尋ねノ處方ノ公定ト申シマスカ、ソレニ付テ先づ御答へ申上ガタイト思ヒマス、處方ヲ公定スルト云フコトハ中々難カシイ問題デアリマス、物ニ依リマスレバ、或ハ吾々ト致シマシテモ或ル程度處方ノ公定ト云フ風ナコトガ出来ルノガ宜イノデヘナイカト考ヘテ居ル點モゴザイマスケレドモ、國デ以テ處方ヲ公定スルト云フコトニナツテ參リマスレバ困難ノ點モ多々アルト思フノデアリマス、併シナガラ御説ニモアリマシタ如ク、今日賣藥、或ハ新藥新製劑等トシテ販賣セラレテ居リマスルモノノ中ニハ、極メテ類似シタ成分ヲ持ツテ居リマスモノモアリマスルシ、又殆ド同ジヤウナ成分ヲ持チナガラ、名前ヲ變ヘテ是ガ賣出サレテ居ルト云フヤウナ状況品トハ申シ難イヤウナ、今日ノ時局ノ下ニ於キマシテ、申サバ不用不急ニ近イノデハナイカト云フヤウナモノモナイデハナイシマシテ、今日ノ如ク原料資材等ニ於テモ段々ト窮屈ニナツテ參リマシテ、重要醫藥品ノ重點的生產ト云フコトニ重キヲ置カナケレバナラヌ現狀ノ下ニ於キマシテハ、斯様ナ藥ニ付キマシテハ漸次之ヲ整理スペキモノハ整理シ、又殘スベキモノハ殘スコトニ致シテ良イ藥ヲ残シテ、サウシテ是ガ行瓦ハナイカト考ヘテ居ル次第アリマス

於キマシテ、從來ノ處方ニ付テモ餘程整理ヲ行フ積リデ整理ヲ致シテ居リマス、現在ノ地方ノ進行狀況アリテ見マシテモ、此ノ方面ニ付テハ相當ナル努力ヲ指導スル側ニ於テモ、亦業者ノ側ニ於テモ致サレテ居ル狀況デアリマシテ、此ノ企業ノ整理ガ出来マスルナラバ、同時ニ處方ノ整理モ或程度實現スルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、此ノ問題ニ付キマシテハ御質問ノ通り、今日ノヤウナ場合ニ於キマシテハ、出來得ルダケ適正ナル醫藥品ヲ適正ニ配給スルト云フコトニ主眼ヲ置イテ考ヘナケレバナラスト思ヒマス、賣藥ニ付キマシテモ、新藥、新製劑ニ致シマシテモ出來得ル限り不用ノモノハ整理スルト云フ方向ニ向ツテ進ンデ參リタイト考ヘマス尙ホ第二ノ御尋ねデアリマスルガ、從來往々ニシテ御詫ノヤウナ嫌ヒガナカツタデナケレバナラヌ、所ガ新藥、新製劑ハ届出ハナイト思フノデアリマス、一二考ヘテ見マシテモ、例ヘバ從來ハ賣藥ハ許可ヲ受ケナケレバナラヌ、所ガ新藥、新製劑ハ届出リデアリマシタ其ノ關係上賣藥ノ方ディケ案ニ依リマスレバ、新藥、新製劑モ賣藥トナイモノハ、新藥、新製劑トシテ市場ニ現ヘレタト云フヤウナ事例モアツタト思フノデアリマス、是等ニ付キマシテハ今度ノ改正同ジヤウニ、總テ許可ヲ受ケルコトニナリマスノデ、其ノ心配ハナクナルト思ヒマス、又御詫ニアリマシタヤウニ、藥品ト賣藥部外品トノ關係ニ於テモ不合理ナ點ガ往々ニシテアツタカト思フノデアリマス、其ノヤウナ點ニ付テハ私共十分注意致シマシテ、殊ニ此ノ法案ノ實施ニ際シテハ、先程モ一寸觸レマシタガ、藥品ニ入レルベキモノハ

○大島(寅)委員 只今賣藥外ノ新藥、新製劑ノコトモ御話ニナリマシタガ、新藥、新製劑ハ許可ヲ受ケルコトニナツテ居リマスケレドモ、從來ノモノニ對シテノ整理統合ハマダ發表サレテ居ラヌヤウデアリマス、之ニ對シマシテハ今後ドウ云フヤウナ御方針デ御進ミニナル積リデアリマスカ、賣藥モノ昨年一箇年掛ツテモ行惱シング關係モアリマスノデ、寧ロ原價生産ヲセシメ値段ヲ安クサセル、或ハ又内容ヲ公開セシメテ品位ノ向上ヲ圖ルト云フヤウナ工合ミ、段々利潤モ少クナリ、色々ナ關係方面カラ進ミマスト、自然業者ガ自發的ニ整備統合モ出来ルカトモ思フノデアリマスガ、之ニ對シテハ今後ドウ云フヤウナ方針デ御進ミニナル御考ヘデアリマスカ、伺ツテ置キタイトと思ヒマス

新製剤ニ付テノ審査委員會下云フヤウナモ  
ノヲ設ケマシテ、色々似タヤウナ種々研究モ進ヌ  
居リマスモノニ付キマシテ慎重ナル考究ヲ  
遂ゲマシテ、此ノ薬ハ適當デアル、此ノ薬  
ハ不用デアルト云フヤウニ色々研究モ進ヌ  
ラレテ居ルヤウナ状況デアリマスノデ、段  
段ト新薬、新製剤ノ處方ノ整理、製品ノ整  
理ト云フ面カラモ進ンデ參ルト思ヒマスガ、  
企業體其ノモノノ整備ニ付キマシテモ、御  
話ノヤウニ今後或ル程度ノコトハ實行シテ  
參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○大島(寅)委員 今度ハ配給ノコトニ付テ  
伺ヒタイト思ヒマスガ、統制藥品ノ配給ハ、  
先日資料ヲ頂戴致シマシテ、茲ニ各道府縣  
ニ十六年、十七年ニ配給サレタ金額ハ分ツ  
タノデアリマスガ、是ハ何ヨ基準トシテ道  
府縣ニ配給ニナリマシタカ、所謂人口デ按  
分比例デモナサルノデアリマスカ、又是ハ中  
央配給會社ト申シマスカ、統制會社ニ命ジ  
テダケヤラセルノデアリマスカ、又ハ厚生  
省ガ特ニ命令サレテ斯ウ云フ率ヲ御決メニ  
ナツタノデアリマスカ、左様ナコトニ付テ  
伺ヒタイト思ヒマス

○木村(忠)政府委員 統制醫藥品ノ配給ニ  
付キマシテハ、大體ニ於キマシテ人口及ビ  
文化ノ程度竝ニ醫師ノ數、ソレカラ其ノ土  
地ニ於ケル賣藥製造業者ノ從來ノ實績、サ  
ウ云フモノノヲ基準ニ致シマシテ配給致シマ  
シタ

斯ウ云フコトニナルノデスネ——尙ホ伺ツ  
テ見タイノハ、オ醫者サンガ醫療用ノ藥品  
ガ不足スルト云フコトデ非常ニ心配ヲサレ  
マシテ、俗ニ言フ惡イ言葉デアリマスルケレ  
ドモ、買溜ヲスル、買溜ト云フト大變惡イ  
言葉ノヤウデアリマスガ、自分ノ治療用ノ  
處方ニ用ヒルノデアリマスカラ、大シテ惡  
イ意味デモナインデアリマスガ、斯ウ云フ  
ヤウナコトガ澤山アルノデアリマス、或ル  
オ醫者サンナドガ亡クナラレタ所ヘ行ツテ  
見ルト、相當ニ藥品ヲ貯藏サレテアツタ  
云フヤウナ實例ガ各地ニアルノデアリマスガ、  
是ハ決シテオ醫者サンヲ惡イ意味デバカリ  
申スコトハ出來ナイノデアリマスカラ、私ハ  
ソレヲ非難スルノデハアリマセヌガ、要ス  
ルニ斯ウ云フ工合ニナルト云フノモ、醫者  
ガヤハリ不安ニ陥ル、オ醫者サンモソレゾ  
レ好キナ藥ガアリマセウ、統制藥品デアツ  
テモ、又何デアツテモ、オ醫者サンニ依  
居ル藥ガナクナルト困ルト云フ所カラシテ、醫  
自然買溜スルト云フコトニナルノデアリマ  
スガ、之ヲ一掃セシムル爲ニ、兎ニ角販賣  
ニ於テ出來ルダケ醫療用ト申シマスカ、醫  
者ニ向ケルモノ、廣イ意味カラ言ヘバ總デ  
ノ藥品ハ醫療用ト言ヒ得ルノデアリマス  
ガ、私ノ申上ゲマスノベ、要スルニオ醫者  
工合ニナツテ居リマスカ私ハ分リマセヌケ  
レドモ、色々各地ノ實情ヲ聽イテ見マスト、  
ルト云フヤウナ御考ヘハアリマセヌカ、單  
ニ一般ノ人口ハドウダ、其ノ比例モドンナ  
サンニ向ケルモノ、廣イ意味カラ言ヘバ總デ  
ノ藥品ハ醫療用ト言ヒ得ルノデアリマス  
ガ、私ノ申上ゲマスノベ、要スルニオ醫者  
工合ニナツテ居リマスカ私ハ分リマセヌケ  
レドモ、色々各地ノ實情ヲ聽イテ見マスト、

○薦處政府委員 重要醫藥品ノ供給ヲ確保  
スルコトニ付キマシテハ申スマデモナイコ  
トデゴザイマスガ、極力努力致シテ居ル次  
第デアリマス、併シナガラ或ハ原料ノ關係  
等ノ爲ニ、必ズシモ醫者ノ需要ニ應ジ兼ネ  
ルト云フ場合モアル譯デアリマスガ、極力  
此ノ確保ニハ努力致シテ居リマス、而シテ  
其ノ配給ニ付キマシテモ今御意見モゴザイ  
マシタガ、吾々致シマシテモ醫療向ケト  
申シマスカ、醫師向キノ醫藥品ノ配給ニ付  
キマシテハ相當重點ヲ置イテヤツテ居ル、  
斯様ニ取計ツテ居ル積リデゴザイマスノデ、  
左様御承知ヲ願ヒタトイト思フノデアリマス、  
キマシテハ相當重點ヲ置イテヤツテ居ル、  
尙ホ御話ニモゴザイマシタガ、何ト申シマ  
シテモ斯様ナ際デゴザイマスノデ、極力此  
ノ配給セラレマシタ醫藥品ノ合理的使用ト  
云フヤウナコトニ付テハ醫師ノ方々モ御考  
ヘヲ願ハナケレバナヌコトガアルト思フ

ノデアリマス、又御話ニモゴザイマシタガ、  
各オ醫者サンノ好ミト申シマスカ、藥ニ對  
シテノ好ミト云フコトモアルコト存ジマ  
スガ、今日ノ如キ場合ニアリマスルノデ、  
代用シ得ベキモノニ付テハ代用品ヲ用ヒル  
ト云フ、ヤウナコトニ付テモ、相當各醫者諸  
君ノ御研究ヲ願ハナケレバナラヌ點モアル  
ノデハナイカト思ヒマスルノデ、是等ノ點  
ニ付キマシテハ、政府トシテモ勿論ノコト、  
又醫師會等トモ十分連絡シマシテ、醫師ノ  
方ノ醫藥品ノ合理的使用、消費規正ト云フ  
コトニ付テモ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リ  
マス、配給ニ付キマシテ、醫療用ニ付テ相  
當重點ヲ置イテヤツテ居ルト云フコトハ申  
スマデモナイコトニアリマス

○大島(寅)委員 只今重點ヲ置イテヤツテ  
居ラレルト云フコトニ付キマシテハ諒承致  
シマシタガ、尙ホ之ヲ具體的ニ、例ヘバ配  
給機構等ニ付テ考ヘテ見マシテモ、從來ヤ  
ハリオ醫者サンニ行ギマスルノモ、或ハ一  
般向モ皆小賣組合ヲ通シテヤツテ居ルノデ  
アリマスガ、ヤベリ此ノ配給機構ニ對シテ  
多少ノ關係ガアルノデヤナカラウカ、斯様  
ニ思ヒマスルノデ、若シモ場合ニ依ツタラ醫  
者向ノモノト、一般向ノモノ、所謂一般小  
賣用向ノモノトハ、「ルート」ヲ二本建ニ致  
シテ、サウシテ醫師向ノモノハ是レト  
シテ、他ノ一般向ノ方へ流レナイヤウニト  
云フヤウナ工合ニ、醫師向ノモノヲ確保ス  
ドウカト云フ機構ニ付テノ御考ヘハ何カアリマ  
セスカ、御伺ヒ致シダイト思ヒマス  
○木村(忠)政府委員 醫師向ノ醫藥品ノ配  
給ニ付キマシテ特別ナ「ルート」ヲ作ツタラ  
ドウカト云フ御質問デゴザイマスガ、之ニ付  
キマシテハ、或ル意味カラ言ヒマスレバ、  
ト云フ、ヤウナコトニ付テモ、相當各醫者諸  
君ノ御研究ヲ願ハナケレバナラヌ點モアル  
ノデハナイカト思ヒマスルノデ、是等ノ點  
ニ付キマシテハ、政府トシテモ勿論ノコト、  
又醫師會等トモ十分連絡シマシテ、醫師ノ  
方ノ醫藥品ノ合理的使用、消費規正ト云フ  
コトニ付テモ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リ  
マス、配給ニ付キマシテ、醫療用ニ付テ相  
當重點ヲ置イテヤツテ居ルト云フコトハ申  
スマデモナイコトニアリマス

○大島(寅)委員 是ハ能ク御研究ヲ願ヒマ  
シテ、サウシテ又醫師會、或ハ業者ヲシテ  
共ニ協力サシテ適當ノ配給ヲスルコトハ意  
義ガアラウカト思ハレマスカラ、御研究ヲ  
願フコトニ致シテ置キマスガ、ヤハリ之ニ關  
聯致シマシテ、昨年ノ秋デアリマシタカ、醫療用  
ノ衛生材料ニアリマスガ、斯様ナモノニモ統制  
ガ出来タヤウデアリマスルガ、是モ初メノ時ハ  
「ゴム」ガ非常ニ不足ニナツテ居ルカラト云フノ  
デ、「ゴム」製品ノ統制ダト云フヤウナ意味合  
ニ聞イテ居ツタノデアリマスルガ、段々ソ  
レガ進化スルト言ヒマスカ、發展シマシテ、  
醫者ノ使フヤウナ藥品ニアラザル極ク卑近  
ナ例ヲ申セバ、投藥瓶デアルトカ、劑紙デア  
ルトカ、投藥袋マデモ斯ウ云フ風ニ統制サ  
レルト云フヤウナコトニアリマスルカラ、大  
分因果關係ガ違フト思フノデアリマシテ、  
一般ニ用ヒル繩縛「カバー」デアルトカ、或  
ハ月經「バンド」デアルトカ云フヤウナ、廣  
イ意味デハ醫藥品カモ知レマセヌガ、斯ウ  
云フ大眾向、又醫者ガ用ヒル投藥品トカ、  
劑紙トカ、投藥袋トカ云フヤウナモノトハ  
全然其ノ趣キヲ異ニ致シテ居ルノデアリマ  
スカラ、斯ウ云フモノモ、若シモ醫者向ノ  
モノ別ノ「ルート」デ流スト云フヤウナ御  
考ヘナサル場合ニ於キマシテハ、ソレハ  
モウ共ニ醫師向ノモノトシテ流サルルコト  
ガ私ハ適當デハナカラウカト思フノデアリ  
マスルガ、之ニ對スル御意見ヲ伺ヒタイト  
思ヒマス

○木村(忠)政府委員 御答へ致シマス、醫  
療衛生用品ノ配給統制ニ關シマシテ、「ゴム」  
製品ニ限ラズ、硝子製品等マデ統制スルコ  
トニナツタガ、ソレニ付テ投藥品等、主ト  
シテ醫師デ使ハレルモノニ付テハ特別ナ  
「ルート」ヲ通シテ流シタ方ガ宜イノデハナ  
イカト云フヤウナ御質問ダツタト思ヒマス、  
所マデ考ヘテ居ナインアリマス、其ノ中  
ニソコマデ及ブカト思ヒマスガ、差當リノ所  
ハ、大體「ゴム」製品及ビ油紙ト云フ所ニ止メ  
タイト思ヒマス、尙ホ今後ノ狀況ヲ見マシ  
テ、硝子製品マデ及ブカト思ヒマスガ、硝  
子製品マデ及ビマシテ、投藥品等主トシテ  
醫師ニ於キマシテ使用致シマスモノヲ配給  
致シマスルニ付キマシテハ、特ニ其ノ配給  
上、治療上、醫師ノ方デ藥品ヲ投藥致シマ  
スニ付キマシテ支障ヲ來サナイヤウニ特別  
ナ——一般向トハ少シ變ツタ「ルート」ヲ通  
サナケレバナラヌト云フコトハ仰セノ通り  
デアリマス、之ニ付キマシテハ十分實施致  
シマスルニ付キマシテ注意致シタイト思ヒ  
マス

○大島(寅)委員 次ニ今治療用ニ最モ困難  
ヲ致シテ居リマス「ガーゼ」トカ、繩帶ト  
云フコトニ付テ伺ツテ見タイノデアリマス  
ガ、過日資料ニ頂戴致シマシタ脫脂綿、「ガ  
ーゼ」、繩帶ノ製造額調ト云フノヲ拜見致シ  
マスルト、大體十五年以前ノ製造高ト、ソ  
レカラ十六年、十七年ノ製造高トハ、年ニ  
依ツテ相違ハアリマスルケレドモ、之ヲ平  
均致シマスルト、或ル同ジ位ナ程度ニ達シ  
テ居ルノデアリマス、現ニ「ガーゼ」ノ如キ  
ハ昭和十一年ニ七百二十五万圓、後ハ皆六  
百万圓代アリマス、昨年ハ六百八十何万  
圓ト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、  
繩帶モ同様多額ニナツテ居リマス、所デ地  
方ノ實際ノオ醫者、病院アタリニ聽イテ見  
マスルト、手術ヲシタクテモ「ガーゼ」、繩帶  
術ニナレバ皆公立病院ニヤル、所ガ公立病  
院デモ實際ノ所ハ一年平均ヲ見マシテモ、  
配給ガサレテ居ルノカ、果シテ適正ノ配給  
ニナツテ居ルノデアリマセウカ、或ハ又は  
ガ製造額調トナツテ居リマスカラ、製造ダケ  
ハ國ガスルケレドモ、海外占領地等ノ需  
要ニ必要ガアル爲ニ向イテ居ルノデアツテ、  
實際ノ道府縣ニ配給スル高ハ是ヨリウント  
ハアリ得ベキ筈ガナイ、一割ヤ二割、三割  
位マデノ不足ハ是ハ萬已ムヲ得ナイト致シ  
シテモ、斯様ナコトハナイ筈デアリマスガ、  
甚ダシキニ至リマスト、治療ハシテヤルケ  
レドモ「ガーゼ」ヲ持ツテ來イトカ、或ハ繩  
帶ノ代リニ何カ布デモ持ツテ來テ手ヲ吊シ  
テ置ケト云ツタヤウナ工合デヤラルルコト  
ガ、是ガ實情デアリマス、此ノ點ニ付テノ  
帶、此ノ衛生材料ニ付キマシテ、生產額方  
從來ト金額ニ於キマシテハ大體似タヤウナ  
狀況デアルニ拘ラズ、實際ニ於キマシテ不  
足デアルト云フ御話デゴザイマスガ、金額

シタ、隨ヒマシテ數量ニ於キマシテハ若干減ツテ居ルノデアリマス、但シ醫師向キニ付キマシテハ特ニ重點ヲ置キマシテ配給致シテ居リマス、一般向キヨリヘ醫師向キノ方ニ非常ニ重點ヲ置イテ居ル譯デアリマス、特ニ「ガーベ」ニ付キマシテハ最近生産状況カラ見マシテ若干増配ヲ致シタヤウナ次第ニアリマス、之ニ付キマシテハ各地方ノ需要ノ狀況ヲ調査シテ、ソレニ依リマシテ適當ト認メラレル數量ヲ配給致シテ居リマス、大體ニ於キマシテ支障ナイデハナイカ、斯ウ考ヘテ居リマス、繩帶ニ付キマシテハ主原料ガ非常ニ不足致シテ居リマス關係上、或ハ十分デハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、地方ノ需要狀況ヲ調査シタ結果ニ依リマシテモ、現在ノ配給數量ヲ以テ満足すべキモノデアルトヘ考ヘテ居ナインデアリマス、之ニ付キマシテハ將來ノ生產ニ付テ十分努力致シマシテ、主原料ヲ獲得致シマシテ、供給ヲ圓滑ニ致スヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、何分ニモ纖維製品ハ非常ニ減產ニナツテ居リマス、隨ヒマシテ中々思フヤウニ物ガ入ツテ來ナイノデアリマス、出來ルダケ努力致シマシテ、需要ニ間ニ合フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

ツテ居ルト云フコトダケハ事實デアリマスカラ、ソコデ大所高所カラ御覽ニナリマシテ、全體ノ高カラ言ヘバソレ程窮屈ニナラナイ筈ダ、成程二割トカ、三割位マデハ四五年前ヨリハ不足シテ居ル筈カモ知ラヌケレドモ、若シ左様ナコトヘナイ筈ダト云ハ今日色々ノ國策ガアリマシテ、全體ヲ通ジテ不足ヲスルト云フコトハ萬已ムヲ得ナイコトデアリマスカラ、ソレ以上ノコトハ申上ゲマセヌガ、此ノコトハ私ハ希望トシテ唯申シテ置クノデアリマス  
尙ホ序ニ不足シテ居ルト云フコトヲ聽キマシタカラ、私ハ一ツ申上ゲテ置キタイコトハ、「デフテリヤ」血清ノ本年度ノ不足デアリマス、洵ニ容易ナラヌ問題デ、他ノ薬品ナドト云ヒマスノハ、此ノ薬ヲ用ヒテ見タイ、此ノ注射ラシテ見タイ、ソレモマアシンカツタカラ直グ死ンダト云フ譯デモナシ、又飲ンダカラ必ズ生キルト云フ譯デモノイノデアリマスカラ、ソレ程ニハ感ジマセヌケレドモ、「デフテリヤ」ノ血清ニ付キマシテハ、是ハモウ九九%マデ注射ラスレバ必ズ生キル、シナケレバ必ズ死ヌ、治療デ外科的手術ナドヲ行フト云フコトヲシマシタ所ガ、一%カ一%生キル位ノモノデ、アトハ大概死ニマス、斯ウ云フモノデ、北海道ノ如キ寒イ所デアリマスカラ、十一、十二、一、二月ノ如キハ最モ「デフテリヤ」血清ガ大切ナ時デアルノデアリマス、ソレガ例年ノ三分ノ一モ、四分ノ一モ配給ニナラヌトノフ工合デアリマスガ、是ハ獨リ配給ノ機

陷ガアルカモ知レマセスケレドモ、配給ノ  
機構ガ悪イト云フヨリハ、製造ガ間ニ合ハ  
ヌノデハナイカ、聞キマス所ニ依ルト、馬  
ノ種痘ガ不足シテ居ルトカ、何トカ云フヤ  
ウナコトデアリマスケレドモ、事實デアル  
カドウカヘ存ジマセス、兎ニ角私ノ如キ素  
人ガ申上ゲルマデモナク、實際「デフテリヤ  
」ハ之ヲヤレバ九九%生キルノダシ、ヤ  
ラナケレバ九九%死スト云フヤウニ決マツ  
タ問題デアリマスカラ、實ニ見テ居ラレナ  
イヤウナ感ジガスルノデアリマスガ、ソレ  
ニ對シマシテハ何カ厚生省ノ方デ御聞キニ  
ナツテ居リマスカ、又對策ニ付テ御考ヘニ  
ナツテ居リマセウカ、如何デアリマスカ  
○灘尾政府委員 「デフテリヤ」ノ血清ハ傳  
研、國研、其ノ他六箇所デ製造致シテ居ル  
ノデアリマスガ、近頃「デフテリヤ」ノ發生  
率ガ稍々増加ノ傾向ヲ示シテ居リマスコトハ  
洵ニ遺憾ノコトデアリマス、ソレニ比例致  
シマシテ「デフテリヤ」血清ノ製造モ增加シ  
テ居リマスノデ、全般的ニ考ヘテ見マスト、  
ソレ程「デフテリヤ」血清ガ不足スル筈ハナ  
イト云フヤウニ私共考ヘテ居ル次第デアリマ  
ス、唯最近「デフテリヤ」血清ノ入手難ヲ懇  
ヘタ縣ガアツタコトモ事實デアリマス、併  
シソレハ何カノ事情デ附近ノ藥店デ入手ス  
ルコトガ出來ナカツタノデハナイカト想像  
シテ居リマス、「デフテリヤ」血清ニ關シマ  
シテハ其ノ重要性ニ鑑ミマシテ製造元、  
殊ニ傳研トカ、國研等ニ付キマシテハ、  
既ニ相當量ヘ用意致シテ居リマスノデ、今  
後地方ニ於キマシテ入手ノ困難ナ場合ガア  
リマスレバ、請求ノアリ次第製造元カラ直  
接府縣ニ配給スルコトニ致ス、左様ナ事情

フノデアリマス、今御示シノヤウナ事例へ私  
詳細ヲ存ジナイノデアリマス、全體ノ量ガ  
左様ニ成ツテ居リ、又コチラノ事情ガサ  
ウナツテ居ルニ拘ラズ、尙ホ非常ニ不足シ  
テ居ルト云フコトガアリマスレバ、ソレハ  
能ク事情ヲ取調べマシテ遺憾ノナイヤウ  
致シタイト考ヘテ居リマス

○菅又委員 關聯質問デスガ——只今大島  
サンカラ「チフテリヤ」血清ニ付テ詳細御話  
ガゴザイマシタガ、只今政府當局ノ御答  
ヲ聽キスト、六箇所デ相當量ヲ造ツテ居ル、  
先ヅ不足シテ居ル筈ハナイト云フ意味合ニ  
御話デアリマシタガ、是ハ全然違ヒマス、  
私ノ所デ此ノ間中其ノ患者ガ出來マシタ、  
使ヒノ者ヲ宇都宮市ニヤリマシテ、サウシ  
テ取引シテ居ル藥屋ハ宇塚ト申シマシテ、是  
ハ宇都宮デ卸賣藥種商ヲヤツテ居リマスガ、  
其處ニハアリマセヌ、ソレカラ其處カラソ  
チラコチラニ電話ヲ掛ケテ貰ツタリシテ、  
方々ノ藥種商ヲ尋ねテ見マシタガ、到頭手  
ニ入ラヌ、斯ウ云フ状況カラ見マスルト、  
政府委員ガ只今御答辯ニナリマシタコト、  
醫者ガ困ツテ居ルコトハ全ク相違シテ居  
リマスカラ、大島先生ガ色々ノコトヲ御心  
配下スツテ御話下スツタコトハ、私當業者  
ト致シマシテ非常ニ感謝ヲシテ居ルヤウナ  
次第デアリマス、實際ニ於テハ足リマセヌ、  
ドウカ急ニ其ノコトヲ御調査ノ上、萬遺憾  
ノナイヤウニ御骨折リ戴クコトヲ私商賣  
ノ立場カラ御願ヒ致シテ置ク次第デアリマ  
ス、是ダケデゴサイマス

○大島(寅)委員 「ヂフテリヤ」ノコトハ、事實ソレガ爲ニ子供ヲ亡クシタ、ミスノ殺シタナント云フコトモ幾ラモ醫者ガ申シテ居ルノデアリマスルカラ、決シテ誇大ニ申スノデハアリマセヌ、左様御承知ヲ願ヒマス、其ノ點ハソレデ措キマシテ、今度ハ藥品ノ末端配給ニ付キマシテ、小賣ヘノ配給方法ニ付テ伺ツテ見タイノデアリマスルガ、現在ハ私ガ申上ゲルマデモナク、藥品ハ中央ノ統制會社ニ「メーク」ガ出デ、ソレヲ地方ノ卸賣組合ナリ、又ハ統制會社マデヤツテ、更ニ小賣組合ヲ通シテ小賣人ニ行クト云フ機構ニナツテ居ルノデアリマス、所ガ中々小賣組合ト言ヒマシテモ、事實色々アリ、人ノ關係モアリ、又ソレゾレノ設備關係、色々ノコトガアリマスカラ、サウ巧クハ行カナイ、ソコデ表面ハ先資本關係モアリ、人ノ關係モアリ、又ソレゾレノ設備關係、色々ノコトガアリマスカラ、サウ巧クハ行カナイ、ソコデ表面ハ先デハ致シテ居ルノデアリマス、所ガ小賣業ノ思ヒカラ致シマスルト、少シ位ノ相違、二分ヤ三分ノ相違デハ到底間ニ合ハナイ、非常ニ小賣業者ハ困ツテ居ルノデアリマス、ソレハ其ノ筈デアリマス、僅カヅツノモノヲ月ニ何回トナク、五回モ七回モ、乃至ハ十回モ、脱脂綿ガ來タ、藥ガ來タ、取りニ來イ、何ノ藥品デアリマシテモ、一遍デハナイ、數度ニ亘ツテ、サウ云フ譯ニナツテ參リマスルカラ、マア金ノコトハ現金デ持ツテ行キマシテモ、是ハ別ト致シマシテ、取リニ參リマスコトガ容易デナイ、殊ニ人

手ガナイ、大槻旅屋ノ小賣業者デ人ヲ使ツテ居ルト云フヤウナモノハ二割モアルカナカ、十軒ニ二軒カ、三軒トハナイ、七軒八軒マデモ夫婦位カ、子供ト云フヤウナ關係デヤツテ居ル所ガ多イノデアリマスルカラ、ソレヲ斯ウ云フ工合デハ非常ニ小賣業者ハ困ル實情ニアル譯デアル、ト云フテ從來ノ問屋ト云フヤウナモノ亦、其ノ問屋ニハ人手モ多少アリ、又設備モアルト云フヤウナモノガ遊ブト云フヤウナ關係ニアリマスルノデ、斯ウ云フコトハ實際ヲ少シク離レテ居ルノデヤナイカ、實際問題トスレバ從來ノ地方問屋ト云フモノノ設備モ生カシテヤラシテ、サウシテ小賣業者モ亦喜ブヤウ、而モ其ノ額ト云フモノモ決シテ高イモノヲ取ラセナイヤウニ、多少ノ一分ヤ二分ノ手數ハ拂ヘシテモ、此ノ人手モナイ時ニ雙方便利ニナルヤウナ配給機構ヲスルコトガ、實情ニ即スルノデハナカラウカト、斯様ニ思フノデアリマス、ソレニハ小賣業組合ト云フモノヲシテ單ニ配給ダケヲヤラズ、サウシテ配給ヲ適正ニヤル、不公平デナイヤウニ、公平ニ配給ノ統制ダケヲヤラセル、サウシテ實際ノ品物ハ今デ謂フ地方卸賣統制ナリ、統制會社ナリニ其ノ庭先ノ末端マデ配給サセル、斯ウ言ツタヤウナコトガ私ハ實際問題ト致シマシテ便利デアルノデハナカラウカト思ヒマスガ、斯ウ云フコトニ付キマンシテハ多ク厚生省ノ方が監督シテ居ラレルノデ、サウ云フ機構ヲヤリマスニ付テハ、商工省ノ方が關係シテ居ラレテ、厚生省デハ餘り御考ヘニナツテ居ラヌノカモ知レマセヌケレドモ、斯様ナコトニ付テハ何カ御考ヘガナイカ、伺ツテ見タイト思フノデアリマス

○灘尾政  
付テ只今御示シニナリマシタヤウナ事例ガ、  
地方ニ依リマスレバアルト云フコトハ、私  
共モ承知シテ居リマシテ、洵ニ殘念ニ存ズ  
ル次第デアリマス、結局ハ人手ガ不足デア  
リマストカ、或ハ輸送機關ガ不十分デアル  
ト云フヤウナ點ニ關係ヲ持ツコトデアラウ  
ト思フノデアリマス、今日小賣商業組合ニ  
於キマシテ御承知ノ如ク醫藥品ノ共同購  
入ヲ致シ居ル次第デアリマス、其ノ小賣商  
業組合ガ自分デ配達能力ガアリマス所ハ結  
構デアリマスケレドモ、今御話ノヤウナ工  
合ニ、十分ニ配達能力ヲ持ツテ居ラナイト  
云フ風ナ所ニ於キマシテハ、御話ノヤウニ、  
或ハ小賣業者、或ハ需要者カラ取リニ來テ  
吳レト云フヤウナコトヲ致シテ居ル所モア  
ルデアラウト思フノデアリマス、私共ト致  
シマシテハ、丁度今御話ニナリマシタヤウ  
ナ工合ニ、サウ云フヤウナ組合ニ於キマシ  
テハ、卸ノ方ト十分ニ連絡モシ、協調ヲ取  
リマシテ、卸ノ方カラ直接末端配給ヲシテ  
貰フヤウニシテ貰ツテハドウカト云フ意味  
ニ於テ指導致シテ居ル譯デアリマス、其ノ  
點ヲ卸賣ノ側ト小賣商業組合ノ側ト十分ニ  
協調連絡ヲ保タセルコトガ一番大切ナコト  
デアラウト思フノデアリマス、サウ云フ  
トニ付テハサウ云フヤウニナツテ行キタイ  
ト云フ趣旨ヲ以テ指導ヲ致シテ居リマスル  
ガ、只今御話ノ如キ事例ガ尙ホ各地ニ於テ  
行ハレテ居ルト云フコトデアリマスレバ、  
洵ニ殘念デアリマスノデ、十分ニ氣ヲ付ケ  
テ参リタイト思ヒマス

ソレハ地方ノ實情ニ副フヤウニ取扱ハウ、斯様ナコトハ洵ニ私ハ結構ナコトダト思フノデアリマスガ、今御答辯ノ中ニモ小賣組合ハゾレヽ共同購入ト云フヤウナ御話モアリマシタガ、全然ヤラヌ所モナイ、多少ヘヤツテ居ルノデアリマセウケレドモ、全國ノ小賣組合デモ共同購入ヲスルト云フ所ハ幾ラモナイ、ナイトハ申シマセヌガ、幾ラモナイ、極ク僅カデアルト思フノデアリマス、所デ昨年デアリマスルガ、小賣組合聯合會ト云フヤウナモノヲ又厚生省ノ指示ニ依ツテ御作リニナツタヤウデアリマスルガ、斯様ナモノモ何カ聯合會デ適正ナ配給ヲサセル爲ニ統制デモスルト云フヤウナ、統制ノ爲ノ聯合會デアルナラバ、是ハ又惡イトハ思ヒマセスケレドモ、事業モヤルヤウナ意味合ガ定款ノ中ニモアルヤウデアリマス、ソレデ昨年聯合會ガ出來タケレドモ、十八年度ニ事業ヲヤルカト言ヘバ、本年ハ餘り事業モヤラナイト云ツタ風ニナツテ居リマスガ、一面ニハ又厚生省ノ省令ニ依ツテ地方卸組合ト云フモノヲ認メテ居ラレル、斯ウ云フ所ニ何ダカ矛盾ガアリ、好ンデ相剋タレルモノハ排斥シナケレバナリマセヌ力モ擦ヲ起サセルヤウナ機構ニハナサラヌ方ガラ、適正ナル統制或ヘ配給ヲセシムル爲ニ寧口宜イノデアリマスガ、出來ルナラバ今日ノコトデアリマスカラ、便乘的ナ考ヘヲ持タレルモノハ排斥シナケレバナリマセヌ力モ擦ヲ起サセルヤウナ機構ニハナサラヌ方ガラ、適正ナル統制或ヘ配給ヲセシムル爲ニ機關ヲ設ケルコトハ宜シイガ、餘リ相剋摩

御話ノ如ク厚生省ノ勵奨ノ下ニ出来上ツタ  
モノニアリマス、此ノ小賣商業組合聯合  
會ニ對シマシテ私共ノ期待致シテ居リマス  
點ハ、各地方ニ於ケル小賣商業組合ガ時局  
下重要ナル配給機關トシテ其ノ使命ヲ全ウ  
致シマス爲ニハ、相當之ニ對シテ適正ナ  
ル指導ヲ加ヘテ行ク必要ガアルノデハナ  
カラウカ、其ノ指導ノ意味ニ於キマンテ  
小賣商業組合聯合會ノ活動ニ俟ツ所ガ頗ル  
大キイト考ヘルノデアリマス、同時ニ又只  
今モ御話ガゴザイマシタガ、小賣商業組  
合者ト他ノ方面トノ間ニ往々シテ相剋摩擦  
ト云フ風ナコトガナキニシモアラザル事  
態ガゴザイマスノデ、是ハ洵ニ遺憾ニ考ヘ  
ルノデアリマス、出來ルダケ各職域ノ者ガ  
連絡、協調致シマシテ、ソレドノ使命ノ  
完遂ニ努メルノハ當然ノコトデアルト考ヘ  
ルノデアリマス、小賣商業組合ニ期待致シ  
マス點ハ、他トノ相剋摩擦ヲ起サセルト云  
フノトハ寧ロ逆デアリマシテ、他トノ協調  
連絡ヲ全ウ致シマス爲ニモ、其ノ聯合會ノ  
組織ヲ通ジマシテ適正ナル指導ヲ加ヘテ參  
ル、斯様ナ趣旨ノ下ニ此ノ聯合會ノ結成ヲ  
慾湧致シタヤウナ次第デアリマス、其ノ點  
御諒承ヲ願ヒマス

ノデアリマス、斯ウ云フヤウナモノモ一體ニ同ジヤウナ考ヘデ取締ル傾キガ多分ニアル、又はハ薬品デアルト云フノデ、厚生省ノ特別ナ許可ヲ受ケ、或ハ監督ヲ受ケテ居ルト云フノニモ拘ラズ、商工省ガ單ニ組合ト云フ立場カラバカリ見ラレテ、茅盾ヲ生ズルヤウナコトガ多々アルノデアリマス、是ハ今日簡素化ノ場合ニ於キマシテ、厚生省ガ一手ニ監督サレルト云フヤウナコトノ方ガ私ハ宜イノデハナイカト思ヒマスガ、斯様ナ點ニ付テドウ云フ御考ヘラ御持チデゴザイマスカ

○灘尾政府委員　御趣旨洵ニ御尤モデ、私共モ左様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、醫藥品ノ商業組合ニ關スル指導監督ノ所管ノ問題ニ付キマシテハ、只今政府部内ニ於キマシテ關係ノ向キト色々相談ヲ遂ゲテ居ル次第デアリマス、恐ラク御期待ニ副フヤウナ結果ニナルノデハナイカト存ジテ居リマス

○大島(寅)委員　是ハ商工省デアリマセヌ「ミルク」デアリマスカラ農林省デアルカモ知レナイガ、是ハ北海道ダケノ例デアリマスケレドモ、乳兒ニ對スル「ミルク」ノ配給ヲ昨年カ省令ヲ以テ統制ヲサレマシタ、昨年ノ四月以前ハ藥店モ、雜貨商モ取扱ツテ居ツタノデアリマス、乳兒ニ對スル「コンデンス・ミルク」ハ多ク藥店ガ扱ツテ居ツタノデアリマス、所ガ昨年ノ四月以來省令ニ依テ「コンデンス・ミルク」ヲ雜貨商ニ統制サレ、藥種商モ其ノ一部ヘ加入シテヤルガ宜イ、斯ウ云フコトニナツタノデアリマス、私ハ業者ト云フヤウナコトカラ雜貨商ガドウデアルトカ、藥屋ガドウデアルトカ云フコトヲ感情的ナコトデ申上ゲルノデハアリ

マセスガ、乳兒用ノ「ミルク」ト云フノハ是  
ハ育兒上ノ重大ナ問題デアリマス、先年異  
多クモ御下問モアツタ位ナコトデアルノデ  
アリマス、所デ實際ノ配給ノ小賣ニ行キマ  
スルト、是ヘ精神的ナコトデアリマスガ、  
從來乳兒用ノ「ミルク」ハ藥屋カラ買ツテ居  
ルカラ、藥屋ニアルモノハ良イモノノ如ク  
一般ノ人ガ信用スルノデアリマス、是ヘ精神  
作用デ品物ニハ變リハナインデアルカラ  
何レデモ宜イヤウナモノデアリマスケレドモ、  
ソレダケデハナク、實際買ヒニ來ルト  
色々ナコトヲ藥屋ニ對シテ聽クノデアリマ  
ス、ドウモ家ノ子供ハ此ノ「ミルク」ヲ飲マ  
シテカラ少シオ腹ヲ下シマシタガドウデセ  
ウカ、ソレハ斯ウデアルト言ツテ、色々サ  
ウ云フコトニ付テ懇ヘタリ、聽イタリスル  
ノデアリマス、何歳ハドノ位ノ濃度、何箇  
月經ツタラ此ノ位ノ濃度ト云フコトハ、大  
的體ニハ決マツテ居リマスケレドモ、又子  
供ノ榮養狀態ニモ依リマスシ、色々ナ關係  
ガアリマスカラ、ソコデオ醫者サン程デナ  
クトモ、藥劑師トカ藥局トカ、又ハ少クト  
モ藥ニ多少ノ經驗ノアル者デアリマスルト、  
ソレハ斯ウ云フ風ニモウ少シ薄メテヤツタ  
ラ宜イデセウ、モウ少シ斯ウシタラ宜イデ  
セウト云フヤウナ工合ニ相談ニ與カラレル、  
是ハ單ニ精神的信用バカリヂヤナイ、實際  
問題トシテ大切ナコトデアル、所ガ雜貨商  
ナドヘ行キマシタラ、第一小僧ガソンナ知  
識ガアリハシナイ、「ミルク」一ツ吳レト言  
ハベ、ハイト言ツテヤルガ、何カ聽ケベ、  
ソンナコトハ知ラヌ、又事實知ラヌノダカ  
ラ仕方ガナイノデアリマス、ソレデ至ツテ  
困ル、ドウ云フ譯デ然ラバ乳兒用ノ「ミル  
ク」ガソンナ工合ニシテ統制サレタカ、斯

ウ云フコトニナルト、何デモナイ、大體聽  
イテ見マスト、斯ウ云フ關係デアル、實績  
カラ徵シマシテ難屋ノ方ガ今マデ少カツタ、  
是ハ多ク自由主義時代ニ於テハサウデアツ  
タデセウ、競争シテ澤山賣ルヤウナ時  
デアリマスカラ、菓子屋ニ流レル、或ヘ  
同ジ飲料用ニ致シマシテモ「バートカ、アア  
云フ所デ「コーヒー」ヤ紅茶ニ入レルト云フ  
工合ニ、サウ云フ方面ニ流レテ居リマシタカ  
ラ、扱ヒ高ノ實績カラ言フナラバサウ云フ  
コトニナルノデアリマセウガ、實際ニ育兒  
用ト致シマシテハ、殆ド藥屋ヲ通ジテ購入  
サレテ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ  
コトモ事甚ダ細カイ問題デハアリマスケレ  
ドモ、先程モ御質問ノ中ニ、乳兒ノ死亡率  
ハドウデアルカト云フコトニ對シテ二割モ  
減ジタト云フコトデ、洵ニ國家ノ爲ニ喜ブ  
ベキコトデアリマス、小サナコトノヤウデ  
アリマスルケレドモ、大問題デアル、少シ  
オ腹ヲ下シタリ、ソチコチシマスルト、半  
年位ノ乳兒デアリマスト、幾フモソレガ爲  
ニ參ルノデアリマス、殊ニ胃腸ナドヲ壞ハ  
シマスルト、私ハ醫者デモナイノニ、斯様  
ナコトヲ申上ゲテハ何デスカ、疫痢等ニ罹  
ルト數時間ニシテ死亡シテシマウノデアリ  
マス、ソレガ何處カラ出ルカト云フト、多  
ク胃腸障害ニ原因ヲシテ居ルノデアリマス、  
斯ウ云フ小サイヤウナ問題デモ、私ハ實際  
大事ナ問題デハナカラウカト思フノデア  
リマス、是レト云フノモ、要スルニ「テー  
ブル」上ノ命令ナリ、監督デ、實際ハ厚  
生省カラ出テ居ラナイ關係ガ大イニ原因ス  
ルノデハナカラウカト思ヒマスガ、尙ホ之  
ニ付テモ他ノ地方ニモ斯ウ云フコトガアル  
カナイカ知リマセヌガ、北海道ニハサウ云

事例がアルノテアリマス、故ニ期様ナコトハ私ハ乳兒用ノモノハ藥屋ニ扱ハセロ、此ノ位ノ權威ヲ以テ厚生省ガ御命令ニナツテ然ルベキモノト思ヒマスルガ、御意見ヲ

何ビマニ

○武井(群)政府委員 只今乳児用ノ「ミル  
ク」等ニ付テ事柄ハ小サイガト云フ御話デ  
アリマスガ、私ハ決シテ小サイ問題デナイ  
ト存ジテ居リマス、最近牛乳及ビ乳製品ノ  
供給ガ量ニ於テ不足スルヤウニナリマシタ、  
ソコデ少イ分量ヲ適正ニ配給セネバナラヌ  
ト云フコトデ、昨年ノ夏頃ニ政府ニ於キマ  
シテ色々ト議ヲ練ツタノデアリマス、是ガ  
所管ハ主トシテ農林省ニナツテ居リマスノ  
デ、農林省ニ於キマシテ色々ナ案ヲ立テハ  
サウシテ方針ヲ閣議ニ於テ決定セラレ、其  
ノ方針ノ下ニ地方廳ガ牛乳及び乳製品ノ配  
給機構ヲ整備シ、サウシテ之ニ當ルト云フ  
コトニナツテ居ル譯デアリマス、隨ヒマシ  
テ其ノ際ニ農林省ト協議ヲシテ厚生省ニ於  
キマシテモ出來得ル限リノ注意ヲ致シタノ  
デアリマス、段々ト其ノ通りニ行ツテ居ル  
コトト思ツテ遺憾ノナイヤウニ致シタイト存ジ  
テ居リマス、重ネテ申上ガマシタノデ、ソレ等  
サイコトデハナクテ、非常ニ大キナ問題デ  
ハナイカト私共考ヘテ居リマス、唯厚生省  
ト致シマシテハ、是ヨリ前ニ牛乳及び乳製  
品ニ付キマシテ、近時其ノ成分等ニ付キマ  
シテ廣告ニ副ハナイヤウナモノ、或ヘ却テ  
害ヲナスヤウナモノガ入ツテ居ルヤノコト  
モアリマシタノデ、一昨年此ノ乳製品ノ内  
容等ニ付キマシテノ細カイ規則等ヲ出シマシ

ト云フヤウナコトニ致シテ、ソレニハ若干猶餘期間モ付ケタノデアリマズガ、最早其ノ猶餘期間モ切レタコトト思ヒマスノデ、大體完全ナ、少クモ害ニナルヤウナモノガ入ラヌヤウニ嚴重ナ取締ヲスルコトニ致シテ居ル譯デアリマス、是等ト相俟チマシテ、出來ル限リ左様ナ不都合ノナイヤウニ致シタイト思ヒマス、私共保育所等ヲ廻ツテ見タ場合ニ於キマシテ、不足ヲ懇ヘラレル場合モアリマスガ、同時ニ不足ノ點ハ我慢スルガ、色々ト種類ガ變ツテ、其ノ爲ニ胃腸障害ヲ起スノデ困ルト云フ實例モ屢々聽イタノデゴザイマス、御話ノ點ニ付キマシテハ此ノ上トモ注意ヲ致シテ、氣ヲ付ケルコトニ致シマス

斯様ニ考へマスルノデ、具體的ニ是々マデハ宜イ、是々ノモノハイケナイト云フヤウレドモ、此ノコトニ付テハ厚生省ハ執行ニシマシテ、或ル程度ノモノハ課稅シナイヤウニ十分御取計ラヒニナル御考へハアリマセヌカ、伺ツテ見タイト思ヒマス○灘尾政府委員 御尤モナ御尋ネデゴザイマス、購買力ノ吸收、或ハ財政收入ノ確保ノ爲ニ、國民生活ノ必需品ニ對シマシテモノ或ル程度ノ課稅ヲ致シテ居ル今日ト致シマシテハ、滋養強壯劑、口中剤ノヤウナモノハ、一般ノ醫藥品トハ稍其ノ使用ノ趣キヲ異ニシ、相當廣ク常用セラレテ居リマスルシ、且ツ之ヲ常用シテ居リマスル者ハ、大多數相當ナ購買力ヲ持ツ者デアルト云フヤウナ現狀ニ鑑ミマシテ、今日ノ場合、之ニ或ル程度ノ稅ヲ課スルト云フコトモ是亦已ムヲ得ナイコトデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ル次第アリマス、此ノ程度ノ課稅ニ依リマシテ、其ノ使用ガ非常ニ阻止セラレルコトニナルトカ、國民保健上大キナ障碍ヲ來スト云フヤウナコトモナインデハナカラウカト存ズル次第アリマスガ、唯厚生省致シマシテモ、此ノ問題ニ關シマシテハ、其ノ普及使用セシムルコトガ必要デアルト政府デ考ヘマスルモノニ付キマシテハ、其ノ普及ニ支障ヲ生ゼシメヌヤウニ、免稅等ノ措置ヲ致シテ貰ヒタイト云フ考ヘノ下ニ、財政當局トモ御融合ヲ致シテ居ル次第アリマス、大體諒解ヲ得テ居リマス、隨ヒマシテ今後緊要ナル滋養強壯劑等ニシテ、政府

ニ於テ特ニ普及致シテ貰ヒタイト云フヤ  
ウナモノニ付キマシテ、免稅ト云フコト  
モ行ハレルコトト存ズルノデアリマスカラ、  
國民保健上是ガ爲ニ大キナ支障ヲ生ズルヨ  
トハナインデハナイカト考ヘテ居ルヤウナ  
次第デアリマス

○灘尾政府委員 藥局ノ開設ニ付キマシテ

マス

ハ、御話ノ如ク從來ハ藥劑師ガ開設スルコトガ原則ニナツテ居リマシテ、極メテ特殊例外ノ場合ニ藥劑師以外ノ者ノ開設ヲ認メテ居リマス、今回ノ改正案ハ開設セントスル者ニ付テ法律上ノ制限ハアリマセヌ、一般ニ許可ヲ受ケレバ開設ガ出來ルト云フコトニ相成ツテ居リマス、隨テ此ノ法律案ノ建前カラ申シマスレバ、必ズシモ此ノ開設者ヲ公共團體ニ限ル、或ハ公益法人ニ限ルト云フヤウナ考へ方へ致シテ居ラナノイデアリス併シナガラ藥局ト云フモノノ本質ニ鑑ミマシテ、大島委員モ言葉ガ惡イト仰シヤラレシタガ、非常ニ營利的ナ藥局ト云フモノガ運用サレルト云フコトハ望マシイ事態ニアリマセヌ、隨ヒマシテ藥局開設ノ許可ニ當リマシテハ、獨リ物的ナ藥局ノ設備ニ關スル檢討ノミナラズ、開設者ノ資質、信用ノ程度ト云フ風ナ事柄ニ付キマシテモ、又資產ノ狀況ト云フヤウナ事柄ニ付キマシテモ十分ニ檢討ヲ遂ゲマシテ、適當ナル人ノ開設ヲ致シマスル場合ニ付キマシテハ、是ハ全般的報酬等ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ全般的ノ問題ト關聯ノアル事柄デアリマスガ、調劑等の藥劑師ヲシテ行ハシメル場合ニ於ケル調劑報酬ノ適正ハ期シテ行カナケレバナラスコトハ當然ノコトデアリマスノデ、藥局ノ開設ヲ一般ノ人ニ許スカラト申シテ、必ズシモ是ガ非常ニ營利的ニノミ動イテ行クコトハナルマイ、斯様ニ考へテ居リマス

○大島(東)委員 次ニ二十三條ニ醫藥品ノ販賣業ヲ行ハントスル者ハ地方長官ノ許可

ヲ受ケルトナツテ居リマスガ、是ハ先般要

綱ノ説明ノアツタ時ニモ、相續ハ認メナイ

ト云フヤウナ説明ガアツタノデアリマスル

ガ、要スルニ前ノ者ガ亡クナツタラ、假ニ

ソレニ子供ガアツテモ、更ニ許可ヲ受ケル

ナリ、或ハ許可ヲ受ケナケレバ相續ト云フ

モノハ認メナイ、斯ウ云フ話デアリマスル

ガ、此ノ點モ藥局ノ開設ノ場合ト同ジヤウ

ナ譯デ、或ル場合ニハサウ窮屈ニシナイデ

モ、若シ子供ガ藥劑師デナインラバ藥劑師

ヲ管理人ニ置ケバ許可ヲ致シテモ宜シイノ

デハナカラウカ、サウナツテ來ルト大體ニ

於テ相續——民法上ノ相續トカ何トカ云フ

意味合カラハ少シク法律的ニハ違フカモ知

レスケレドモ、大體實質上ニハ相續ガ出來ル

ヤウナ形ニナルト思フノデアリマスルガ、

サウ云フヤウナコトニ付テハドンナ御考ヘ

デオヤリニナルノデアリマスカ

○灘尾政府委員 醫藥品ノ販賣業ノ相續ノ問題デアリマス、醫藥品ノ販賣業ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク法律上ノ問題ト致シマシテハ、現在デモ相續ト云フコトハ認メテ居ラナイノデアリマス、此ノ法律案ニ於

キマシテモ法律上ノ問題ト致シマシテハ、今御話ニモゴザイマシタガ、相續ハ認メテ居リマセヌノデアリマスガ、是ハ全般的

行政ノ運用ノ上カラ申シマスレバ、從來ト雖モ事實上ノ相續ト申シマスルカ、從來親ガヤツタコトハ、子ガ其ノ仕事ヲ繼續スルコト認メルト云フコトハ、普通ニ認メラレテ居ルコトト思フノデアリマス、今後ニ於キマシテモ、親ガ死ンデ子ガ相續致シマシタガ、其ノ事業ヲ繼續スルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、勿論優先的ニ

此ノ問題ハ考へテ行カナケレバナラヌ性質

ノモノト考へテ居リマス、吾々ト致シマシテ

人トシテハ業務ヲ繼續シ得ルコトハ當然ノ

モ格別ノ支障ノナイ限リニ於キマシテハ、事

コドト考へマス

○大島(東)委員 ソレカラ藥種商、賣藥請

賣業者デアリマスガ、今後ハ一々許可ニナ

云フ方針デ居リマス、殊ニ今御話ノ如ク適

當ナル藥劑師等ヲシテ之ヲ管理セシメルト

云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、大體ニ於

テ勿論は許可ノアルモノト御承知ヲ願ツ

テ結構デアルト思フノデアリマス、實際問

題トシテ、父祖ノ家業ヲ繼續スルト云フコトヲ一概ニ否定スルト云フヤウナ考へ方ハ

致シテ居リマセヌ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○大島(東)委員 若シ販賣業者ガ法人デア

ル場合ニハ、其ノ法人タル會社ノ存立年限ガアリマスレバ別デスガ、又存立年限ハ株主總會ノ決議デ以テ延期モ出來ルノデアリ

マスガ、サウナツテ參リマスト、法人ハ殆ド其ノ存立年限ガ三十年デモ、五十年デモ、

期限ガ來タラ定款ヲ改正シテ延期シテ行ケバ——其ノ場合ニハ實際ノ藥劑師ト云フ管理人ハ變ルデアリマセウケレドモ、管理人ハ何度變ツテモ、其ノ法人タル販賣業者ノ許可ト云フモノハズワト永續シテ行クモノデアリマスルカ、ドウデアリマスカ

○灘尾政府委員 販賣業フ主體ガ法人デアリマス場合ニ於キマシテハ、法人トシテ存續致シテ居リマスル限りニ於キマシテハ、

販賣業ヲ繼續シテ行クコトハ出來ルト考ヘテ居リマス、問題ハ法人ト申シナガラ、其ノ法人ノ人的要素、即チ現實ニ販賣ニ從事スル者、或ハ其ノ法人タル販賣業ヲ管理スル者ガ適當デアルカ、適當デナインカト云フヤウナ問題ハ別問題ト致シマシテ、其ノ方ニ支障ノナイ限リニ於キマシテハ、其ノ法

○大島(東)委員 藥種商ニ對シマシテハ、

今マデ地方々々免許ヲ致シ、試驗モ致シ

タヤウデアリマスガ、今後モ其ノ必要ニ應

ジテヤハリ試験ヲ行ハシメ、又薬品ノ免許ヲナサル御考ヘデアリマスカ、又薬品ノ取扱ト云フモノハ現在ヤツテ居ル者ハ、既得權トシテヤツテ宜イコトハ無論分ツテ居リマスガ、將來ハ大體藥劑師ヲ以テ取扱ヘシムル方針デヤル御考ヘデアリマスカ  
○灘尾政府委員 御答へ致シマス、醫藥品ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク非常ニ種類モ多イコトデアリマス、殊ニ又其ノ醫藥品ノ中ニハ、昨日モ色々御議論ガアツタノデアリマスガ、餘程專門ノ知識技能ヲ持ツテ居リマス者ガ取扱ヘナイト心配デアルト云フヤウナモノモ、相當アルコトデアリマス、政府ト致シマシテハ、醫藥品全般ヲ取扱フ者ト致シマシテハ、藥劑師又ハ藥劑師ヲ使用スル醫藥品販賣業者ニ限リタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、併シナガラ醫藥品ニ依リマシテハ、必ズシモソレ程高度ノ知識技能ハ持チマセヌデモ、之ヲ取扱ヒマシテ格別差支ヘナイモノアリマスノデ、昨日來御話ノアリマシタヤウニ、例ヘバ從來ノ藥種商ノ如キ、相當程度ノ知識技能ヲ持ツテ居ル者ニ對シマシテハ、ソレニ相應スル醫藥品ノ取扱ヲ認メテ行ケバ宜シイト思フノデアリマス、日本ノ現狀カラ申シマシテ、藥劑師ノ數等カラ考ヘテ見マシテモ、醫藥品ノ販賣ヲ藥劑師ニノミ依存スル譯ニハ參ラナイ状態ニアリマスシ、又其ノ實際上ノ必要モナイコトデアリマスノデ、政府ト致シマシテハ、將來藥劑師ニ限テ醫藥品ノ販賣業ヲ認メルト云フヤウナ考へ方ハ致シテ居リマセヌ  
○大島(寅)委員 大體其ノ點ハ分リマシタ、モウ一ツ御尋シタインハ、從來ノヤウニヤハリ地方デ藥種商ノ免許、試験ト云フヤウ

○灘尾政府委員 現在ハ御承知ノヤウニ企業整備ト云フコトヲ豫想致シテ居リマスノデ、各地方ニ於キマシテヘ薬種商ノ試験ト云フヤウナコトヘ差控ヘテ居ルト思フノデアリマス、將來其ノ問題ガ解決致シマシテ、更ニ今後新タナル薬種商ト云フモノヲ置カナケレバナラスト云フ事態ニ即應致シマシテハ、ヤハリ或ル程度試験ト云フヤウナコトモ考へテ行カナケレバナルマイト考ヘテ居リマス

○大島(寅)委員 能ク分リマシタ、一方ニ整備スル、一方ニハ試験ラシテ見タ所ガ仕方ガナイト云フ御意思アルナラバ、洵ニ結構デアリマス

最後ニ私ハ一つ伺ツテ見タイノハ、斯ウ云フコトニ付テ御考へガアツタカナイカ、ト云フコトハ、今ノ薬品ハ特殊ノモノダカラ知識ヲ持タナケレバナラスト云フコトハ、是ハ仰セノ通リデアリマシテ、何人モ其ノ通リト思フノデアリマスガ、藥局ニ於テ調剤スル者ハ藥剤師ノ監督ノ下ニスル、或ハ醫師其ノ他ノ藥局モ亦醫師ノ監督ノ下ニ調剤ヲスルコトニナツテ居ルノデアリマスガ併シ實際問題ト致シマスト、藥局ニ於テオル場合ニハ店員ナドガヤラストモ限ラナイ、ソレガ慣レテ居ルナラバ宜シイガ……又病院ノ藥局ニ於キマシテモ、餘り知識ノナイ、俗ニ言フ看護婦ト云フ者ガ、ソレモ一年トカ、二年ヤツタ者ナラバ宜シイケレドモ、何ト云フ藥ヘ白イ色ヲシテ居ルカ、赤イ色ヲシテ居ルカ、黄ロイ色ヲシテ居ルカト云フコトサヘモ分ラヌ位ノ者、甚ダシキハ秤ノ目盛ナドモ能ク分ラヌヤウナ者ガ調剤ヲ

スル場合ガナイデモナカラウト思ハレルノ  
デアリマス、一寸間違ヒマシテモ重大ナ問  
題ガ起キルノデアリマスカラ、少クトモ調  
剤ト云フ事務ニ從事スル者ハ、薬剤師カ醫  
師ガ直接ヤレバ一番宜イノデアリマスガ、  
是ハ多クノ場合中々至難デアリマセウト思  
ヒマス、ソコデ調剤ト云フ事務ニ從事スル  
者ニ多少ノ知識ヲ與ヘル、看護婦サヘモ看  
護婦ノ講習ガアルノデアリマスカラ、特ニ科學  
者ト云フヤウナ意味合デ言フノデハナイ、  
ソレナラバ専門學校ガ必要ナノデアリマス  
ガ、サウ云フノデナシニ、多少ノ知識ヲ持ツ  
者ト云フ意味合ニ於テ、例ヘバ中等學校ヲ卒  
業シタ者デアルナラバ、三四箇月モ講習ヲ  
スレバ宜イ、國民學校ヲ出タ者ハ半年位ヤ  
レバ宜イ、何ト云フ藥ハ白イ色ヲシテ居  
ル、黃ロイ色ヲシテ居ル、赤イ色ヲシテ居  
ルト云フヤウナ概念、是ハ毒藥カドウカ、  
又毒藥ヲ調剤スルニ付テモソレヽ調剤ノ  
仕方ナドニモ、〇・〇〇幾ツト云フヤウナモ  
ノヲ調剤スル時ニハ、餘程細心ノ注意ヲ要  
スルコトデアルト思フノデアリマスカラ、  
サウ云フヤウナ程度ノ講習ヲ受ケタ者デナ  
ケレバ、其ノ事務ニ携ラセナイト云フ、或  
ル程度ノ簡易ナル講習ミタヤウナモノガ必  
要デヘナイカト、斯様ニ考ヘマスガ、斯ウ  
云フコトニ付テ御考ヘニナツタコトガアリ  
マスカ、又ハ別ニ其ノ危險ヲ感ジナイ、是  
ハ藥劑師ナリ、醫師ナリニ監督サセテ置ケ  
バ、サウ云フ危險ハ感ジナイト云フ御考ヘ  
デアリマスカ、承ツテ置キタイト思ヒマス  
マス、御話ノ通リニ、藥劑師或ハ醫師ノ方ガ  
○灘尾政府委員 藥局乃至醫師ノ調剤室ニ  
於ケル調剤ノ實際ト云フ問題ニ付キマシテ  
ハ、相當注意ヲ拂フベキコトモアルト思ヒ

直接ニ調剤ヲセラレレバ、問題ハナイト思フノデアリマスケレドモ、餘り他ノ者ニ任セ過ギルト云フコトニナリマスト、危險ヲスカ、サウ云ツタヤウナコトモアリマスノデ、只伴フト云フヤウナコトモアリマスノデ、只今御述ベニナリマシタヤウナ、一般的ノサウ云フ風ナ藥劑師竝ニ醫師ノ助手ト申シマスカ、サウ云ツタヤウナ意味ノ者ニ豫メ講習シテ置イテ、サウシテ其ノ講習ヲ受ケタ者カラ採用スルト云フヤウナコトハ、實ハ考ヘタコトハゴザイマセヌケレドモ、私共ト致シマシテハ藥局ナリ、調剤室ノ管理ノ責任ニ居ル藥劑師又ハ醫師、或ハ又病院ニ於ケル藥劑師ト云フヤウナ人達ガ其ノ管理ノ責任ニ基キマシテ、ソレハノ藥局ナリ、調剤室ナリノ監督取締指導ト云フコトニ付キマシテハ、十分ニ努メナケレバナラヌ問題デアルト云フコトハ、平素カラ能ク考ヘテ居ル事柄デアリマスノデ、今後ニ於キマシテモ、大體左様ナ線ニ沿ヒマシテ、藥劑師、或ハ醫師ノ方々ガ餘り助手等ニ任せ過ぎナイヤウニ、又任セルニシテモ、十分指導監督ガ徹底スルヤウニヤツテ行キタイトト考ヘテ居リマス、此ノ點ハ醫師竝ニ藥劑師ノ方々ノ自覺ヲ促シマスト共ニ、將來藥劑師會或ハ醫師會等ニ於キマシテモ、左様ナ點ニ付キマシテハ、十分ナル指導ヲヤツテ行クヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

For more information about the study, please contact Dr. John Smith at (555) 123-4567 or via email at [john.smith@researchinstitute.org](mailto:john.smith@researchinstitute.org).

要ヲ充タスコトモ容易デナイ、ソコデ出來ルダケ原料ノ占領地方面ニアルモノニ對シマシテハ、占領地ニ於テ藥品ノ製造ヲナルト云フヤウナコトニ付テ指導ヲナル御考ヘハナイノデアリマセウカ、又ソレニ對シテ相當御考究ニナツテ居ラレルヤ否ヤト云フコトニ付テ御伺ヒシタイト思ヒマス○武井(群)政府委員 只今御尋ネニナリマシタコトハ非常ナ重要ナコトデアリマシテ、昨年來此ノ問題ニ付キマシテハ特ニ厚生大臣ニ於テ色々ナ計畫ヲシテ居ル實情デアリマス、今ノ所ノ占領地ハ軍ノ管理ノ下ニアリ、例へバ今御話ニナリマシタヤウナ「キナ」ノ如キモノニ致シマシテモ、軍ガ直接ニ管理致シマシテ、是ガ製造其ノ他ヲヤツテ居ル状況デアリマス、デアリマスノデ、私共ト致シマシテハ、其ノ軍ノ管理ノ手ヲ離レタ際ニ、如何ニヤルカト云フコトヲ、今カラ準備ヲ致シテ居ル譯デアリマシテ、一方ニ於キマシテハ専門ノ係官ヲ派遣致シマシテ、南方占領地ニ於ケル各種ノ醫藥品ノ原材料等ノ實情ヲ調査シテ居リ、ソレ等モ相當進ンデ居ル狀況デアリマス、同時ニ一方ニ於キマシテハ、南方ニ藥品ヲ進出セシタル方法ト致シマシテ、其ノ組織等ヲ如何ニスルカ、現地ニ置クカ、内地ニ置クカト云フヤウナコトニ付テ、色々調査ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス、唯是ガ今日マダ具體的ニナ上、厚生省ノミニ依ツテ此ノコトガ出來ナイコトニナツタ、表面ニ於テハ大東亞省ニリマスノデ、又別途大東亞省ガ出來タ關係上、厚生省ノミニ依ツテ此ノコトガ出來ナ

ルト云フヤウナコトニ付テ指導ヲナル御考ヘハナイノデアリマセウカ、又ソレニ對シテ相當御考究ニナツテ居ラレルヤ否ヤト云フコトニ付テ御伺ヒシタイト思ヒマス○武井(群)政府委員 只今御尋ネニナリマシタコトハ非常ナ重要ナコトデアリマシテ、昨年來此ノ問題ニ付キマシテハ特ニ厚生大臣ニ於テ色々ナ計畫ヲシテ居ル實情デアリマス、今ノ所ノ占領地ハ軍ノ管理ノ下ニアリ、例へバ今御話ニナリマシタヤウナ「キナ」ノ如キモノニ致シマシテモ、軍ガ直接ニ管理致シマシテ、是ガ製造其ノ他ヲヤツテ居ル状況デアリマス、デアリマスノデ、私共ト致シマシテハ、其ノ軍ノ管理ノ手ヲ離レタ際ニ、如何ニヤルカト云フコトヲ、今カラ準備ヲ致シテ居ル譯デアリマシテ、一方ニ於キマシテハ専門ノ係官ヲ派遣致シマシテ、南方占領地ニ於ケル各種ノ醫藥品ノ原材料等ノ實情ヲ調査シテ居リ、ソレ等モ相當進ンデ居ル狀況デアリマス、同時ニ一方ニ於キマシテハ、南方ニ藥品ヲ進出セシタル方法ト致シマシテ、其ノ組織等ヲ如何ニスルカ、現地ニ置クカ、内地ニ置クカト云フヤウナコトニ付テ、色々調査ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス、唯是ガ今日マダ具體的ニナ上、厚生省ノミニ依ツテ此ノコトガ出來ナ

ルト云フヤウナコトニ付テ指導ヲナル御考ヘハナイノデアリマセウカ、又ソレニ對シテ相當御考究ニナツテ居ラレルヤ否ヤト云フコトニ付テ御伺ヒシタイト思ヒマス○武井(群)政府委員 只今御尋ネニナリマシタコトハ非常ナ重要ナコトデアリマシテ、昨年來此ノ問題ニ付キマシテハ特ニ厚生大臣ニ於テ色々ナ計畫ヲシテ居ル實情デアリマス、今ノ所ノ占領地ハ軍ノ管理ノ下ニアリ、例へバ今御話ニナリマシタヤウナ「キナ」ノ如キモノニ致シマシテモ、軍ガ直接ニ管理致シマシテ、是ガ製造其ノ他ヲヤツテ居ル状況デアリマス、デアリマスノデ、私共ト致シマシテハ、其ノ軍ノ管理ノ手ヲ離レタ際ニ、如何ニヤルカト云フコトヲ、今カラ準備ヲ致シテ居ル譯デアリマシテ、一方ニ於キマシテハ専門ノ係官ヲ派遣致シマシテ、南方占領地ニ於ケル各種ノ醫藥品ノ原材料等ノ實情ヲ調査シテ居リ、ソレ等モ相當進ンデ居ル狀況デアリマス、同時ニ一方ニ於キマシテハ、南方ニ藥品ヲ進出セシタル方法ト致シマシテ、其ノ組織等ヲ如何ニスルカ、現地ニ置クカ、内地ニ置クカト云フヤウナコトニ付テ、色々調査ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス、唯是ガ今日マダ具體的ニナ上、厚生省ノミニ依ツテ此ノコトガ出來ナ

ルト云フヤウナコトニ付テ指導ヲナル御考ヘハナイノデアリマセウカ、又ソレニ對シテ相當御考究ニナツテ居ラレルヤ否ヤト云フコトニ付テ御伺ヒシタイト思ヒマス○武井(群)政府委員 只今御尋ネニナリマシタコトハ非常ナ重要ナコトデアリマシテ、昨年來此ノ問題ニ付キマシテハ特ニ厚生大臣ニ於テ色々ナ計畫ヲシテ居ル實情デアリマス、今ノ所ノ占領地ハ軍ノ管理ノ下ニアリ、例へバ今御話ニナリマシタヤウナ「キナ」ノ如キモノニ致シマシテモ、軍ガ直接ニ管理致シマシテ、是ガ製造其ノ他ヲヤツテ居ル状況デアリマス、デアリマスノデ、私共ト致シマシテハ、其ノ軍ノ管理ノ手ヲ離レタ際ニ、如何ニヤルカト云フコトヲ、今カラ準備ヲ致シテ居ル譯デアリマシテ、一方ニ於キマシテハ専門ノ係官ヲ派遣致シマシテ、南方占領地ニ於ケル各種ノ醫藥品ノ原材料等ノ實情ヲ調査シテ居リ、ソレ等モ相當進ンデ居ル狀況デアリマス、同時ニ一方ニ於キマシテハ、南方ニ藥品ヲ進出セシタル方法ト致シマシテ、其ノ組織等ヲ如何ニスルカ、現地ニ置クカ、内地ニ置クカト云フヤウナコトニ付テ、色々調査ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス、唯是ガ今日マダ具體的ニナ上、厚生省ノミニ依ツテ此ノコトガ出來ナ

藥ノ進歩ニ伴ヒマシテ、新シイ知識モ涵養  
サウ云フ新シイ部面ニ對スル勉強モシテ貴  
ヒタイト考ヘマシテ、此ノ法律案ニ於キマ  
シテモ藥劑師ニ對シテ、補習教育ヲ受ケル義  
務ヲ課スルト云フヤウナ途ヲ開イタノデア  
リマス、此ノ藥劑師ノ補習教育ト云フヤウ  
ナ事柄ニ付キマシテモ、ヤハリ藥劑師會ガ  
中心ニナツテ活動シテ戴キタイ、斯ウ云フ  
風ニ考ヘテ居ル次第アリマス、其ノ外例  
ヘバ國家非常ノ場合、或ハ空襲等ノ場合ニ  
於キマシテ藥劑師諸君ノ特殊ノ知識、技能  
ヲ活カシテ戴カナケレバナラナイ問題ガ多  
多アル、サウ云フ風ナ場合ニ藥劑師諸君ノ個  
人トシテ、又組織體トシテ大ニ活動シテ  
貴ハナケレバナラヌコトヲ豫想サレルノデ  
アリマス、殊ニ組織的ニ藥劑師諸君ニ動イ  
テ貴ヒタイト云フヤウナ場合ニハ藥劑師會  
ノ活動ニ俟ツ所頗ル多イト思ヒマス、先ツ  
大體現在ノ所サウ云フ點ニ重キヲ置イテ考  
ヘテ居リマス

或ハ統制團體ト略、同様ナ組織ノ仕組ノヤニモ見ラレルノデアリマスガ、隨テ此ノ薬剤師會ト云フモノニ對スル政府並ニ長官モノモ今日ノ國家事情ノ下ニ於テハ非常ニ重大ナモノデアル、薬剤師會ガナスベキ事業ヲ完全ニ責任ト熱意ヲ持ツテヤルカヤラナイカト云フコトハ、非常ニ國民ニ重大ナル關係ヲ持ツノデアリマスガ、政府ハ此ノ薬剤師會ノ行フベキ事業ニ對シテ積極的ナ熱意ヲ以テ御指導サレル御意思ガアルカドウカト云フコトガ一ツ、更ニナスベキ事業ト云フモノハ多々アルノデアリマシテ、之ニ要スル費用モ相當私ハ掛ルモノト思フノデアリマス、之ニ對シテ助成等ヲスル御意思ガアルカナイカ、此ノ點ヲ先づ聽いて置キタイ

○灘尾政府委員 御答へ致シマス、此ノ薬事法案ノ成立ノ曉ニ於キマシテハ、勅令其ノ他段々ト制定セラレテ參リマスト、大體御手許ニ差上ゲテ居リマスヤウナ要綱ニ依ツテヤル、現在ノ薬剤師會トヘ姿ノ變ツタモノガ出來ルト考ヘテ居ルノデアリマス、第一ニハ薬剤師會ノ構成「メンバー」ノ範圍ガ從來ヨリ餘程擴大サレル、獨リ藥局或ハ薬品販賣ト云フヤウナ業ニ從事シテ居ル人ノミナラズ、公ノ方面、學校其ノ他ニ働く人ハ概不之ニ參加致シマシテ、相協力シテ使命ノ完遂ニ邁進スルト云フコトニナリマスノデ、範圍ノ點ニ於テモ餘程變ツテ參格アリ、又薬剤師タリ得ル資格ヲ持ツテ居リマスシ、又最モ必要ナノハ役員ノ人選デテ居ラレマス人達モ之ニ參加シテ來ルト云

アルト思ヒマス、役員ノ人選ニ付キマシテモ醫師會、齒科醫師會等ノ例ニ倣ヒマシテ、只今ノ所デハ地方ニ於テハ地方ノ藥劑師會長ニ付シマシテハ、地方長官ノ推薦ニ依ツテ厚生大臣ガ任命スル、或ハ中央ノ藥劑師會ニ付キマシテハ政府ガ役員ヲ任命スルト云フヤウナコトモ考ヘテ居ルノデアリマス、最モ適材ヲ擧ゲマシテ、本當ニ藥劑師會ノ新シイ使命ニ即應シテ活動出來ルヤウニト考ヘテ居ル次第デアリマス、隨ヒマシテ今後ノ藥劑師會ノ指導ト云フコトニ付キマシテハ、政府ト致シマシテハ勿論十分ナル熱意ヲ以テ之ニ臨ミタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、尙又其ノ場合ニ於テ藥劑師會ノ事業ニ對スル政府ノ援助ニ付テノ御尋ニデアリマス、此ノ點ニ付キマシテモ段々ト薬劑師會ノ事業計畫ガ決マリ、政府ノ態度ガ決マリ、眞ニ時局ニ必要ナル事業ヲ藥劑師會ガヤツテ參リマス場合、ソレガ單ナル會員ノ醸金ノミヂハ勿論片付キ得ラニイコトモ想像シ得ルコトデアリマス、必要ニ應ジマシテハ政府トシテモ之ニ對シテ財政的援助モ致シテ見タイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

薬剤師會ト云フモノガ此ノ「醫藥品ノ取扱其ノ  
他藥事衛生」ト云フモノヲ廣義ニ解釋スレバ、  
今日マデ政府委員ガ御説明ヲナサレタダケ  
デモ非常ニ重大ナ任務ガアル譯デス、ソコ  
デ私ハ熱意アル指導監督ヲナスト同時ニ、  
此ノ藥劑師會ト云フモノニ對シテ思ヒ切ツ  
タ政府ハ助成ヲシテ、十分ニ此ノ藥劑師會  
ノ使命ヲ果スヤウニナスペキデハナイカト  
思フ、諄イヤウデアリマスガ次官カラデモ  
重ネテ御答辯願ヒタイ

○武井(群)政府委員 藥劑師會ニ對スル指  
導ノ熱意及ビニ對スル財政的助成ト云フ  
コトニ付キマシテノ御尋ネニ對シマシテ、  
先程衛生局長ヨリ御答ヘシタノデアリマス  
ガ、重ネテノ御尋ネデアリマス、藥劑師會  
ガ成立シタ後ニ於キマシテハ、出來ル限り  
藥劑師會トシテ國策ニ協力スル勵キヲシテ  
貰ハナケレバナラヌト思ヒマス、ソレニ付  
キマシテハ、其ノ任務ハ多々アルト思ヒマ  
スガ、當面急ラ要スルモノヨリ致シマシテ、  
或ハ技術ノ修習ト云フコトモ其ノ一ツダラ  
ウト思ヒマスガ、急ラ要スルモノヨリ順次  
仕事ヲシテ貰フ必要ガアルノデアリマスガ、  
仰セニナリマシタヤウニ、藥劑師自體ニ於  
テ先ヅ自奮自勵致シテ、ソレ等ノ國策ニ協  
力スルヤウニ仕事ヲシテ貰ハナケレバナラ  
ヌト思ヒマスシ、政府ニ於キマシテモ左様  
ニ致ス積リデアリマス、隨ヒマシテ政府ト  
致シマシテハ、出來上リマシタ藥劑師會ニ  
付キマシテ貰ヒタク、ソレニ付キマシテ、財  
政的ノ助成ヲスルト云フコトハ當然ノ行キ  
途ト思ヒマス、唯併シ是ハ十八年度ノ豫算

ノコトヲ言フコトニナル譯デアリマス、昨年國民醫療法ノ協賛ヲ得テ御制定ヲ仰イダ  
譯デアリマスガ、其ノ結果ト致シマシテ國  
民醫療法ニ基ク日本醫師會及ビ日本齒科醫  
師會ニ對シテハ十八年度ノ豫算ニ於テ相當  
額ノ助成費ヲ計上致シタ譯デアリマス、ソ  
レハ今貴族院ニ參ツテ居リマスヤウナ譯デ  
ソレ等ノ例ヲ考ヘて見マスルナラバ、十九  
年度ニ於キマシテ私共ト致シマシテ出來ル  
限リノ助成ヲシタイト思ヒマスルシ、又大  
藏當局モソレヲ認メテ吳レルデアラウト云  
フ風ニ思ツテ居ル譯デアリマス

マシタ場合ニ、薬剤師ノ免許ヲ取消シ、又  
ハ業務ヲ停止スルト云フコトハ新タニ附加  
ヘマシタ事柄デアリマス、大體ハ國民醫療  
法ニ依ル醫師、齒科醫師ニ對スル場合ト同  
様ノ規定ヲ致シマシタノデ、其ノ趣旨ハ改  
メテ御説明申上ゲル必要モナイカト思フノ  
デアリマス、醫師、齒科醫師ト並ンデ薬剤師  
ハ特ニ國家カラ特別ノ資格ヲ認メラレ、而  
モ極メテ重要ナ任務ヲ擔當シテ居ルト云フ  
コトヲ常ニ自覺シテ働くイテ貴ハナケレバナ  
ラヌ、其ノ意味ニ於キマシテ、醫師ハ醫師  
トシテノ品位ガアリ、薬剤師ハ薬剤師トシ  
テノ品位ガアルト思フノデアリマス、其ノ  
品位ヲ損スルコトノナイヤウニシツカリ御  
行爲トヘ何ゾヤ、是ハ常ニ御話ニナル問題  
奉公シテ貴ヒタイト云ラ趣旨デ其ノ規定ヲ  
拘ヘタノデアリマス、然ラバ品位ヲ損スル  
ノデアリマスガ、一口ニ申上ゲルコトハ中  
中難シイコトデアリマスカラ、自然言葉ガ  
デ、抽象的ナコトバカリ申上ゲテ相濟マヌ  
文ノ適用ノ上ニ於テドウ考ヘルカト云フ意  
味ニ於テ御聽取願ヒタイト思ヒマス、品位  
ヲ害スル行爲ト云フコトハ色々ナ場合ガア  
ルト思フノデアリマス、譬ヘテ申シマスル  
ト、此處デ規定致シテ居リマスル薬剤師ガ  
第五條各號ノ一ニ該當スルト云フコトハ、  
ソレハ薬剤師ノ品位ヲ害スル場合ノ一ツデ  
ハナイカト思ヒマス、隨ヒマシテ品位ヲ害  
スル場合ノ多クハ、斯ウ云フヤウナ規定ノ  
適用ニ依リマシテ、改メテ品位ヲ損スル行

止ト申サレナイテモ、免許取消シハ業務停  
ヲ損スル行爲トハ極メテ限ラレタモノトナ  
ツテ來ルノデアリマス、即チ第五條ノ各號  
ニモ該當シナイヤウナ、即チ藥事ニ關シテ  
罰金刑ニ處セラレタリ或ハ不正ノ行爲ガア  
ツタトハ言ヘナイケレドモ、他ノ色々ナ刑  
罰法令等ニ觸レテ、如何ニモ藥劑師トシテ  
不都合デハナイカト云フ場合ガアルノデア  
リマス、又中ニハ必ズシモ刑罰法令ニ直接  
ニハ觸レナイ、一概ニ不正トモ言ヘナイ、  
併シナガラ社會人トシテ考ヘテ見マシタ場  
合、如何ニモ不都合デアルト云フ意味合ニ  
於キマシテ、藥劑師ガ世間カラ指彈サレル  
ヤウナ所行ガアル場合モアラウト思フノデア  
リマス、ソレガ一々ドノ場合ガドウデアル  
ト云フコトヲ抽象的ニ申上ダルコトハ困難  
デアリマシテ、具體的ノ事例ニ應ジマシテ、  
其ノ行爲ニ對スル其ノ時代ニ於ケル會社ノ  
人達ノ見方、或ハ藥劑師諸君ノ自分自身ニ  
對スル矜恃ト云フヤウナ點カラ割出サレテ、  
結局結論ハ出テ來ルト思フノデアリマスケ  
レドモ、簡單ナ言葉デ表現セラレマスコト  
デ以テ、是ガ品位ヲ損スル行爲トシテ處分  
サレルト云フコトニハ參リ兼ネルノデアリ  
マス、要スルニ私共ト致シマシテハ、法第  
五條ノ各號ノ一一ニハ該當シナイケレドモ、  
色々ナ刑罰法令ニ觸レタ場合トカ、刑罰法  
令ニハ直接觸レナイデモ相當ヒトイ不正行  
爲ガアツタ場合、假ニ犯罪或ハ不正トハ  
申サレナイデモ、社會ノ實生活ノ上ニ於テ  
苟クモ國ガ藥劑師ト認メタ以上、斯様ナ行  
爲ガアツテハナラヌデハナイカト云フ、お互  
ヒノ社會常識ノ上ニ於テ許サレナイト云フ  
所行ガアリマシタ場合ニ於テ、其ノ具體的

○正末委員 私へ只今ノ御説明デヘピント  
來ナイ、是ハ 説明ナサル 方デモハツキリ  
シナイノデアリマスカラ、私ノ方デビント  
來ナイノハ當然ダト思フノデアリマスガ、  
ソコデ具體的ニ御伺ヒシタコトヘ、國民  
醫療法ガ制定サレタノデアリマスガ、アレ  
ニモ是ト同ジヤウナコトガアリマス、アノ  
法ニ依ツテ醫師トシテノ業務ヲ停止サレタ  
ヤウナ實際ノ例ガアルカドウカ、此ノ品位  
ヲ損スルト云フ範圍内ノ事柄ニ於テ若シア  
リトスレバ、サウ云フ事實ハ斯ウ云フコト  
ニ依ツテ斯ウナツタノダト云フコトヲ御示  
シ願ヘレバ結構デアルト思ヒマス、  
ソレカラモウーツ、五條ノ各號ノ一ニ該當  
スルト云フコト、是ハ勿論明確ニ規定サレテ居  
ルノデスカラ、待ツタナシグト思ヒマスガ、  
其ノ他事苟クモ薬劑師トシテノ國家的ナ地  
位カラ見テ爲スベキコトデハナクテ、其ノ  
事柄ニ依ツテ處罰サレルト云フコトハ非常  
ニ抽象的ニナルト思フノデスガ、其ノ場合  
ニ於テハ是ハ認定上ノ問題デアルト思フ  
ガ、其ノ認定ヲ一體誰ガスルノカ、勿論地  
方長官ナリ、大臣デハアラウガ、其ノ場合  
ニ申請權ガ藥劑師會ニ與ヘラレテ居ルヤ  
ウニ是デハ見ラレルノデアリマス、此ノ藥劑  
師會ト此ノ處罰ノ場合ニ於ケル關聯性、是  
等ノ取扱ニ付テモ一つハツキリ聽キシタイト思  
ル爲ノ一つノ参考トシテ御聽キシタイト思  
ヒマスコトハ、「過去三箇年間ニ於ケル藥

局、薬剤師及薬種商ニ對スル薬品巡視成績」ト云フモノヲ貴ヒマシタガ、之ヲ見マスト、巡視箇所數九百八十四、不良薬品一千八百九十ト云フ數字ガ出テ居リマス、斯ウ云フヤウナ場合、不良薬品ト知リツモ賣ツテ居ナイトハ断定出來ナイ譯デス、サウ云フコトガアツテハイケナインデスガ、ナイトベラレテ相當不良薬品ガ出タ、不良薬品ト云フモノハ少クトモ間違ツモ店舗ニ置イテハイケナインダト云フヤウニ私共ニハ道徳的ニ考ヘラレル、又賣ツテハイケナインダガ、賣ツタカモ知レナイト云フ認定モ立ツ譯デス、斯ウ云フヤウナ場合ト、此ノ「品位ヲ損スル」ト云フ、此ノ關聯ニ付テモウ少シク能ク分リマスヤウニ御説明願ヘレバ結構ダト思ヒマス

○灘尾政府委員 國民醫療法ガ實施セラレ

マシテカラ今日マデノ間ニ於キマシテ、品

位ヲ損ル行爲アリトシテ免許ヲ取消シ、

或ハ業務ヲ停止シタト云フ事例ハマダゴザ

イマセヌ、ソレカラ薬剤師ノ此ノ點ニ關ス

ル處分ノ手續ノ問題ト申シマスカ、順序ノ

問題ト致シマシテハ、是ハ主務大臣ノ取扱

フベキ事柄ニナルノデアリマシテ、大體地

方長官カラ其ノ意見ヲ具シテ申出デサセル

コトニナル譯デアリマス、其ノ場合ニ于キ

マシテ、地方長官ト致シマシテハ、從前モ

左様ナコトヲ致シ居ルノデアリマスガ、

其ノ地方ニ於ケル薬剤師會ノ意見ヲ徵シテ

之ヲ附加ヘテ内申ラシテ來ルト云フコトニ

相成ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ具體的ナ事例トシテ不良薬品ヲ店舗ニ持ツテ居ル者ニ對シテドウスルカト云フ御尋ねデアリマスガ、勿論不良薬品ヲ販賣シ得ル狀態

ト云フモノヲ貴ヒマシタガ、之ヲ見マスト、

巡視箇所數九百八十四、不良薬品一千八百

九十ト云フ數字ガ出テ居リマス、斯ウ云フ

ヤウナ場合、不良薬品ト知リツモ賣ツテ

居ナイトハ断定出來ナイ譯デス、サウ云フ

コトガアツテハイケナインデスガ、ナイト

ベラレテ相當不良薬品ガ出タ、不良薬品ト

云フモノハ少クトモ間違ツモ店舗ニ置イ

テハイケナインダト云フヤウニ私共ニハ道

徳的ニ考ヘラレル、又賣ツテハイケナイン

ダガ、賣ツタカモ知レナイト云フ認定モ立ツ

譯デス、斯ウ云フヤウナ場合ト、此ノ「品位

ヲ損スル」ト云フ、此ノ關聯ニ付テモウ少シ

ク能ク分リマスヤウニ御説明願ヘレバ結構ダト思ヒマス

○正木委員 ドウモ水掛論ノヤウナ形ニナ

ルト思ヒマスノデ、此ノ問題ハ此ノ程度ニ

シテ置キマス

其ノ次ニ御伺ヒシタイト思ヒマスコトハ、

此ノ戴キマシタ書類ヲ通ジテ見マスト、

薬剤師ト云フモノガ國家國民ニ取ツテ非常

ニ重大ナ役割ヲ果スモノデアル、隨テ今日

ノ戰力増強ハ一ニ懸ツテ健全ナ身體ヲ養フ

ル處分ノ手續ノ問題ト申シマスカ、順序ノ

問題ト致シマシテハ、是ハ主務大臣ノ取扱

フベキ事柄ニナルノデアリマシテ、大體地

方長官カラ其ノ意見ヲ具シテ申出デサセル

コトニナル譯デアリマス、其ノ場合ニ于キ

マシテ、地方長官ト致シマシテハ、從前モ

左様ナコトヲ致シ居ルノデアリマスガ、

其ノ地方ニ於ケル薬剤師會ノ意見ヲ徵シテ

之ヲ附加ヘテ内申ラシテ來ルト云フコトニ

相成ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ具體

的ナ事例トシテ不良薬品ヲ店舗ニ持ツテ居

ル者ニ對シテドウスルカト云フ御尋ねデア

リマスガ、勿論不良薬品ヲ販賣シ得ル狀態

ト云フモノヲ貴ヒマシタガ、之ヲ見マスト、

巡視箇所數九百八十四、不良薬品一千八百

九十ト云フ數字ガ出テ居リマス、斯ウ云フ

ヤウナ場合、不良薬品ト知リツモ賣ツテ

居ナイトハ断定出來ナイ譯デス、サウ云フ

コトガアツテハイケナインデスガ、ナイト

ベラレテ相當不良薬品ガ出タ、不良薬品ト

云フモノハ少クトモ間違ツモ店舗ニ置イ

テハイケナインダト云フヤウニ私共ニハ道

徳的ニ考ヘラレル、又賣ツテハイケナイン

ダガ、賣ツタカモ知レナイト云フ認定モ立ツ

譯デス、斯ウ云フヤウナ場合ト、此ノ「品位

ヲ損スル」ト云フ、此ノ關聯ニ付テモウ少シ

ク能ク分リマスヤウニ御説明願ヘレバ結構ダト思ヒマス

○正木委員 ドウモ水掛論ノヤウナ形ニナ

ルト思ヒマスノデ、此ノ問題ハ此ノ程度ニ

シテ置キマス

其ノ次ニ御伺ヒシタイト思ヒマスコトハ、

此ノ戴キマシタ書類ヲ通ジテ見マスト、

薬剤師ト云フモノガ國家國民ニ取ツテ非常

ニ重大ナ役割ヲ果スモノデアル、隨テ今日

ノ戰力増強ハ一ニ懸ツテ健全ナ身體ヲ養フ

ル處分ノ手續ノ問題ト申シマスカ、順序ノ

問題ト致シマシテハ、是ハ主務大臣ノ取扱

フベキ事柄ニナルノデアリマシテ、大體地

方長官カラ其ノ意見ヲ具シテ申出デサセル

コトニナル譯デアリマス、其ノ場合ニ于キ

マシテ、地方長官ト致シマシテハ、從前モ

左様ナコトヲ致シ居ルノデアリマスガ、

其ノ地方ニ於ケル薬剤師會ノ意見ヲ徵シテ

之ヲ附加ヘテ内申ラシテ來ルト云フコトニ

相成ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ具體

的ナ事例トシテ不良薬品ヲ店舗ニ持ツテ居

ル者ニ對シテドウスルカト云フ御尋ねデア

リマスガ、勿論不良薬品ヲ販賣シ得ル狀態

ト云フモノヲ貴ヒマシタガ、之ヲ見マスト、

巡視箇所數九百八十四、不良薬品一千八百

九十ト云フ數字ガ出テ居リマス、斯ウ云フ

ヤウナ場合、不良薬品ト知リツモ賣ツテ

居ナイトハ断定出來ナイ譯デス、サウ云フ

コトガアツテハイケナインデスガ、ナイト

ベラレテ相當不良薬品ガ出タ、不良薬品ト

云フモノハ少クトモ間違ツモ店舗ニ置イ

テハイケナインダト云フヤウニ私共ニハ道

徳的ニ考ヘラレル、又賣ツテハイケナイン

ダガ、賣ツタカモ知レナイト云フ認定モ立ツ

譯デス、斯ウ云フヤウナ場合ト、此ノ「品位

ヲ損スル」ト云フ、此ノ關聯ニ付テモウ少シ

ク能ク分リマスヤウニ御説明願ヘレバ結構ダト思ヒマス

○正木委員 ドウモ水掛論ノヤウナ形ニナ

ルト思ヒマスノデ、此ノ問題ハ此ノ程度ニ

シテ置キマス

其ノ次ニ御伺ヒシタイト思ヒマスコトハ、

此ノ戴キマシタ書類ヲ通ジテ見マスト、

薬剤師ト云フモノガ國家國民ニ取ツテ非常

ニ重大ナ役割ヲ果スモノデアル、隨テ今日

ノ戰力増強ハ一ニ懸ツテ健全ナ身體ヲ養フ

ル處分ノ手續ノ問題ト申シマスカ、順序ノ

問題ト致シマシテハ、是ハ主務大臣ノ取扱

フベキ事柄ニナルノデアリマシテ、大體地

方長官カラ其ノ意見ヲ具シテ申出デサセル

コトニナル譯デアリマス、其ノ場合ニ于キ

マシテ、地方長官ト致シマシテハ、從前モ

左様ナコトヲ致シ居ルノデアリマスガ、

其ノ地方ニ於ケル薬剤師會ノ意見ヲ徵シテ

之ヲ附加ヘテ内申ラシテ來ルト云フコトニ

相成ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ具體

的ナ事例トシテ不良薬品ヲ店舗ニ持ツテ居

ル者ニ對シテドウスルカト云フ御尋ねデア

リマスガ、勿論不良薬品ヲ販賣シ得ル狀態

ト云フモノヲ貴ヒマシタガ、之ヲ見マスト、

巡視箇所數九百八十四、不良薬品一千八百

九十ト云フ數字ガ出テ居リマス、斯ウ云フ

ヤウナ場合、不良薬品ト知リツモ賣ツテ

居ナイトハ断定出來ナイ譯デス、サウ云フ

コトガアツテハイケナインデスガ、ナイト

ベラレテ相當不良薬品ガ出タ、不良薬品ト

云フモノハ少クトモ間違ツモ店舗ニ置イ

テハイケナインダト云フヤウニ私共ニハ道

徳的ニ考ヘラレル、又賣ツテハイケナイン

ダガ、賣ツタカモ知レナイト云フ認定モ立ツ

譯デス、斯ウ云フヤウナ場合ト、此ノ「品位

ヲ損スル」ト云フ、此ノ關聯ニ付テモウ少シ

ク能ク分リマスヤウニ御説明願ヘレバ結構ダト思ヒマス

○正木委員 ドウモ水掛論ノヤウナ形ニナ

ルト思ヒマスノデ、此ノ問題ハ此ノ程度ニ

シテ置キマス

其ノ次ニ御伺ヒシタイト思ヒマスコトハ、

此ノ戴キマシタ書類ヲ通ジテ見マスト、

薬剤師ト云フモノガ國家國民ニ取ツテ非常

ニ重大ナ役割ヲ果スモノデアル、隨テ今日

ノ戰力増強ハ一ニ懸ツテ健全ナ身體ヲ養フ

ル處分ノ手續ノ問題ト申シマスカ、順序ノ

問題ト致シマシテハ、是ハ主務大臣ノ取扱

フベキ事柄ニナルノデアリマシテ、大體地

方長官カラ其ノ意見ヲ具シテ申出デサセル

コトニナル譯デアリマス、其ノ場合ニ于キ

マシテ、地方長官ト致シマシテハ、從前モ

左様ナコトヲ致シ居ルノデアリマスガ、

其ノ地方ニ於ケル薬剤師會ノ意見ヲ徵シテ

之ヲ附加ヘテ内申ラシテ來ルト云フコトニ

相成ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ具體

的ナ事例トシテ不良薬品ヲ店舗ニ持ツテ居

ル者ニ對シテドウスルカト云フ御尋ねデア

リマスガ、勿論不良薬品ヲ販賣シ得ル狀態

ト云フモノヲ貴ヒマシタガ、之ヲ見マスト、

巡視箇所數九百八十四、不良薬品一千八百

九十ト云フ數字ガ出テ居リマス、斯ウ云フ

ヤウナ場合、不良薬品ト知リツモ賣ツテ

居ナイトハ断定出來ナイ譯デス、サウ云フ

コトガアツテハイケナインデスガ、ナイト

ベラレテ相當不良薬品ガ出タ、不良薬品ト

云フモノハ少クトモ間違ツモ店舗ニ置イ

テハイケナインダト云フヤウニ私共ニハ道

徳的ニ考ヘラレル、又賣ツテハイケナイン

ダガ、賣ツタカモ知レナイト云フ認定モ立ツ

譯デス、斯ウ云フヤウナ場合ト、此ノ「品位

ヲ損スル」ト云フ、此ノ關聯ニ付テモウ少シ

ク能ク分リマスヤウニ御説明願ヘレバ結構ダト思ヒマス

○正木委員 ドウモ水掛論ノヤウナ形ニナ

ルト思ヒマスノデ、此ノ問題ハ此ノ程度ニ

シテ置キマス

其ノ次ニ御伺ヒシタイト思ヒマスコトハ、

此ノ戴キマシタ書類ヲ通ジテ見マスト、

薬剤師ト云フモノガ國家國民ニ取ツテ非常

ニ重大ナ役割ヲ果スモノデアル、隨テ今日

ノ戰力増強ハ一ニ懸ツテ健全ナ身體ヲ養フ

ル處分ノ手續ノ問題ト申シマスカ、順序ノ

問題ト致シマシテハ、是ハ主務大臣ノ取扱

フベキ事柄ニナルノデアリマシテ、大體地

方長官カラ其ノ意見ヲ具シテ申出デサセル

コトニナル譯デアリマス、其ノ場合ニ于キ

マシテ、地方長官ト致シマシテハ、從前モ

左様ナコトヲ致シ居ルノデアリマスガ、

其ノ地方ニ於ケル薬剤師會ノ意見ヲ徵シテ

之ヲ附加ヘテ内申ラシテ來ルト云フコトニ

相成ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ具體

的ナ事例トシテ不良薬品ヲ店舗ニ持ツテ居

ル者ニ對シテドウスルカト云フ御尋ねデア

リマスガ、勿論不良薬品ヲ販賣シ得ル狀態

ト云フモノヲ貴ヒマシタガ、之ヲ見マスト、

巡視箇所數九百八十四、不良薬品一千八百

九十ト云フ數字ガ出テ居リマス、斯ウ云フ

ヤウナ場合、不良薬品ト知リツモ賣ツテ

居ナイトハ断定出來ナイ譯デス、サウ云フ

コトガアツテハイケナインデスガ、ナイト

ベラレテ相當不良薬品ガ出タ、不良薬品ト

云フモノハ少クトモ間違ツモ店舗ニ置イ

テハイケナインダト云フヤウニ私共ニハ道

徳的ニ考ヘラレル、又賣ツテハイケナイン

ダガ、賣ツタカモ知レナイト云フ認定モ立ツ

譯デス、斯ウ云フヤウナ場合ト、此ノ「品位

ヲ損スル」ト云フ、此ノ關聯ニ付テモウ少シ

ク能ク分リマスヤウニ御説明願ヘレバ結構ダト思ヒマス

○正木委員 ドウモ水掛論ノヤウナ形ニナ

ルト思ヒマスノデ、此ノ問題ハ此ノ程度ニ

シテ置キマス

其ノ次ニ御伺ヒシタイト思ヒマスコトハ、

此ノ戴キマシタ書類ヲ通ジテ見マスト、

薬剤師ト云フモノガ國家國民ニ取ツテ非常

ニ重大ナ役割ヲ果スモノデアル、隨テ今日

ノ戰力増強ハ一ニ懸

セヌカ、現在東京市初メ六大城市ニ集中シテ居ル薬剤師ノ數ト、全國ニ營業シテ薬剤師ノ數ト云フモノハ、恐ラクアナタノ方デ統計ヲ御取リニナツテ居ルト思フガ、私モ實ハ明日質問シヨウト心得テ全部ノ統計資料ヲ置イテ參ツタガ、一ツノ例ヲ採レバ、青森縣デハ三ツノ郡ノ中デ薬剤師ノ一軒モナイ所ガアリマス、北海道デハ薬剤師ノナイ所ハ數十箇町村未ダニアリマス、薬剤師ノ國家的ナ任務ト云フモノガ一應明確ニサレ、隨テソレト同時ニ薬剤師トシテノ國家的權利義務ト云フモノガ此ノ法ニ依ツテ規定サレテアル限り、薬剤師ト云フモノハ國民全體ノ上ニ於テ大キナ使命ヲ果サナケレバナラナイモノデアルト考ヘル譯デアリマス、今後大東亞共榮圈内ニ於ケル他民族——大和民族ヲ除イタ外ノ十億ノ民族ヲ日本ノ薬剤師ガ雙肩ニ擔ウテ、體位向上、保健衛生ノ良キ相談相手トナツテ行カナケレバナラナイモノグ、ナイト云フコトモ、同時ニ此ノ法律ト結ビ付イテ考ヘテ行カナケレバナラナイモノグ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ見タ時ニ、一體今ノ一年千人カ千二百人ヅツ出スト云フ非常ナ緩イ速度ヲ以テ增加シテ行キ、薬剤師ヲ現在ノ儘放任シテ置イテ宜シイカ、私ハ文部省ト云フヨリ、厚生省自ラガ、本當ニ肚ヲ決メテ、進シデ思ヒ切ツタ擴張案ヲ立テルベキデハナイカト考ヘル、私ハ北海道ノ佳道、樺太ニ一ツ、東北ニ一ツ、ソレカラ九州ニ一ツト云フヤウニ、各地方ハ地方費ヲ府ガ或ル程度ノ補助ヲ出シテ、例へバ北海以テ藥學專門學校ト云フモノヲ作ル、サウ

思ヒ切ツタ補助費ヲ出ス、其ノ生徒トシテハ、北海道ナラ北海道、樺太ナラ樺太ヲ集メタ中ノ各町村カラ推薦シタ者ヲ其ノ學校ニ入レサセル、サウシテ學資、其ノ他ニ對シテハ又國家ト地方ガ協議ノ上デ或ル程度ノ補助ヲスル、助成ヲシテヤル、但シ其ノ學校ヲ卒業シタ者ハ、此ノ法律ニ於テ許可制ニナルト同時ニ、自分ガ生レタ其ノ村落ニ行ツテ自ラ藥局ヲ開業シテ、其ノ周圍ノ村人ノ良キ相談相手トナツテ上ゲルト云フヤウナ方法モ、個人ノ私見トシテハ一案デハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、斯ウ云フヤウナコトニ付テ、何等カノ形ニ於テ具體的ナ積極的ナ案ヲ立テナケレバナラヌ、此ノ法律ト云フモノハ折角出來タガ、半分ヘ死文化スルモノダ、斯ウ極端ニ言ヘバ考ヘテ居ル譯デアリマスガ、特ニ次官カラ御考ヘノ點デモアレバ御意見ヲ拜聽出來レバ結構ダト思ヒマス

（渡邊委員長代理退席、委員長着席）  
而シテ此ノ重要ナル任務ニ從フ所ノ薬剤師ノ現狀へドウカト申シマスト、國家ノ薬剤師ニ對スル制度ガ現在ノヤウナ狀態デアリマスノデ、今日ノ實情ハ、斯様ナ席上デ申上ゲルノハドウカト思ヒマスガ、三万有餘モアル薬剤師ニ致シマシテモ、其ノ本來ノ職能ヲ發揮セズシテ、市街地ニ於テ或ハ化粧品ヲ賣ルトカ、其ノ他薬剤師ノ本分ニ副ハナイヤウナモノモ相當アルヤニ見受ケテ居ル譯デアリマス、ソコデ先づ以テ現在アル薬剤師ニ付テ其ノ重要ナル使命ヲ果シテ貰フヤウニ仕向ケルコトガ第一カト思フノデアリマス、ソレガ爲ニハ先程御話ノアリマシタヤウナ、品位ヲ損スルヤウナ行爲ト云フコトモ一つ條項ニ書キ上げテ、逆ニ言ヘバ、斯様ナ規定ニ依ツテ薬剤師ノ品位モ向上スルヤウニシテ貰ヒ、世間ノ薬剤師ヲ見ル目ヲ變ヘテ貴フコトガ必要デハナイカト思ツテ居ルノデアリマス、先づ現在ノ三万有餘ノ者ガ各々其ノ職分ヲ果スヤウニシテ貰ハナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、併シマダ現在薬剤師ノナイ地方モ相當アルデハナイカ、其處へ薬剤師ヲ廻シタラドウカト云フヤウナ御意見モアルヤウニ拜聽致シマシタ、ガ、是モ洵ニ御尤モナル點デアリマシテ、此ノ藥事法案ヲ立案スル場合ニ於キマシテモ、其ノ事モ考へナカツタ譯デハナイデアリマス、併シナガラ結論トシテ、マダスルト云フヤウナ規定ヲ設ケルマデノ決意持タナカツタ譯デアリマス、此ノ點薬剤師ノ比較シテ先づ考ヘテ見ナケレバナラヌノハ醫師ノ問題デアリマシテ、御承知ノ通り全

イノデアリマス、私共ハ敢テ無醫村トハ申シ  
マセヌガ、所謂無醫地域ト云フモノガ相當  
アルノデアリマシテ、是ハ多年帝國議會ニ  
於テモ問題ニナツテ、速カニ無醫地域ヲ解  
消セヨト云フコトガ叫バレテ居リ、當局モ  
ソレヲ最モ重要ナル事トシテ居ルノデアリ  
マシテ、東北地方等ニ於テハ公立病院ナド  
モ特ニ助成シテ作ラセテ居ル譯デアリマス  
ガ、之ニ收容スル醫者ガ足リナイト云フヤ  
ウナ實情デアリマス、藥劑師ヲ全國漏vana  
ク分布セシメルコトモ必要デアリマスガ、  
ソレヨリモ眞ツ先ニ必要ナコトハ醫者ノナ  
イ村ヲナクスルコトガ大切デアリマスノデ、  
此ノ點ニ付キマシテハ別途豫算等ノ措置ニ  
依リ無醫地域ノ解消ニ向ツテ歩ヲ進メテハ  
居リマス、又同時ニ所謂公醫ノ養成ト云フ  
ヤウナコトヲ厚生省トシテハ考ヘマシテ、  
學資ヲ給與シテ公醫トナルベキ者ノ養成モ  
致シテ居ル譯デアリマスガ、是モ實情ニ於  
キマシテハ、其ノ卒業生ガ直チニ公醫ノ職  
務ヲ執リ得ナイ、他ノ重要方面ニ廻サレル  
ト云フコトモアリマシテ、思フヤウニ參ラ  
ナイト云フ實情デアリマスノデ、私共ト致  
シマシテハ、藥劑師ニ付キマシテモサルコ  
トナガラ、先ヅ以テ醫者ノ増員、而シテ醫  
藥劑師ニ付キマシテハ、順次其ノ醫者ノ實  
績等ヲ見比べテ、藥劑師ニ付キマシテモ今  
御話ノアリマシタヤウナコトヲ考ヘナガラ、  
ズガ、此ノ方ノ實行ヲ先ヅ先ニ致シマシテ、  
テハ、或ル年限ノ間醫者ニ就業ノ義務ヲ負  
マシテ、東北地方等ニ於テハ公立病院ナド  
モ特ニ助成シテ作ラセテ居ル譯デアリマス  
ガ、之ニ收容スル醫者ガ足リナイト云フヤ  
ウナ實情デアリマス、藥劑師ヲ全國漏vana  
ク分布セシメルコトモ必要デアリマスガ、  
ソレヨリモ眞ツ先ニ必要ナコトハ醫者ノナ  
イ村ヲナクスルコトガ大切デアリマスノデ、  
此ノ點ニ付キマシテハ別途豫算等ノ措置ニ  
依リ無醫地域ノ解消ニ向ツテ歩ヲ進メテハ  
居リマス、又同時ニ所謂公醫ノ養成ト云フ  
ヤウナコトヲ厚生省トシテハ考ヘマシテ、  
學資ヲ給與シテ公醫トナルベキ者ノ養成モ  
致シテ居ル譯デアリマスガ、是モ實情ニ於  
キマシテハ、其ノ卒業生ガ直チニ公醫ノ職  
務ヲ執リ得ナイ、他ノ重要方面ニ廻サレル  
ト云フコトモアリマシテ、思フヤウニ參ラ  
ナイト云フ實情デアリマスノデ、私共ト致  
シマシテハ、藥劑師ニ付キマシテモサルコ  
トナガラ、先ヅ以テ醫者ノ増員、而シテ醫  
藥劑師ニ付キマシテハ、順次其ノ醫者ノ實  
績等ヲ見比べテ、藥劑師ニ付キマシテモ今  
御話ノアリマシタヤウナコトヲ考ヘナガラ、  
ズガ、此ノ方ノ實行ヲ先ヅ先ニ致シマシテ、  
テハ、或ル年限ノ間醫者ニ就業ノ義務ヲ負

メタイト、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス  
○正木委員 此ノ點議論ニ流レルヤウデ恐  
縮デスガ、醫療國策ト云フ點デ今御説明ヲ  
願ツタノデアリマスガ、私ハ政府ノ皆様方  
ハ眞劍ニナツテ御考ヘヲ願ヒタイト思フノ  
デス、ト云フコトハ此ノ東京トカ、サウ云  
フ大都市ニ居ツタノデハ、此ノ醫者ノ有難  
味トカ、藥ノ有難味ト云フコトハ實際問題  
トシテ私ハ能ク分ラスト思フ、假ニ次官ニ  
シテモ、局長ニシテモオ腹ガ痛イト言ヘバ、  
直グニ車デ病院ニ飛ンデ行ケルノデス、併  
シ内地ニアツテモ、北海道デモ、東北デモ  
同ジデスガ、田舎ニ參リマスト、サウ簡単  
ニハ行カヌノデス、無醫村デナクテモ、村  
醫ノ所ヘ行ク爲ニハ馬ノ背ニ乗ツテ五里、  
六里ト云フ所ガザラニアルノデス、藥局ナ  
ドハ是ハ見タクテモ見ラレナイ所ガ澤山ア  
ル譯デス、デハ全國的ニ醫療國策ノ見地ニ  
立ツテ、オ醫者サンヲ適正ニ分布スルンダ  
ト云フコトハ、政府ハ計畫ヲ立て實施シ  
ツツアルト、斯ウ言ハレルガ、一體其ノ計  
畫ガ官制化サレルマデニハドレ位掛カルノ  
ダト云フコトヲ考ヘマスルト、今日ノ時  
局——サウシテ一方ニハ戰力増強ト云フ此  
ノ至上命令ト睨合セルト云フト、相當程遠  
イモノダト思フ、私ノ考ヘ方カラ言ハセレバ、  
醫者ト云フモノハ相當長年月ヲ要スルノ  
ダ、ソヨデ出來得ルコトデアレバ、セメテ  
藥劑師ダケデモ、本當ニ戰力增强ノ第一線  
ニ立ツテ居ル此ノ全國國民ノ中デ非常ナ數  
ヲ占メル農漁村ノ人々ニ送ツテ上げタイ、  
サウシテ好キ相談相手トサシテ上ゲタイ、  
斯ウ思フノデス、是ハ私北千島ヘ行ツテ沁  
沁感ジタノデスガ、北千島ト云フ所ヘ根室

カラマル三晝夜掛カルノデス、春カラ十月  
マデハ數万ノ漁夫ガ彼處ヘ入り込ンデ、要ス  
ル海產食糧品ノ確保ノ第一線デ命懸ケデ働  
イテ居リマス、オ醫者サンハドウカト云フ  
ト、立派ナ病院モナケレバ優秀ナオ醫者サ  
ンモ行ツテ居ラヌノデス、而モ直接漁業會  
社ニ雇ハレテ居ル者ハ、其ノオ醫者サンニ  
診テ貰フコトガ出來マスガ、一方島民ハド  
ウカト云フト、藥局ガアル譯デモナシ、オ  
醫者サンガ居ル譯デモナイノデス、ソレデ  
ハ北千島カラ遙カニ手前ノ南千島ハドウグ、  
此處デハ日本人ガ實ニ大キナ活躍ヲシテ居  
リマスガ、村醫ト云モモノハ一人シカ居リ  
ハシマセヌ、オ醫者サンヘ行クノニ馬ノ背  
ニ乗ツテ取敢ヘズ一日掛ラナケレバ行ケナ  
イ、況シテヤ藥局ナンカヘアリマセヌ、先程  
私ハ具體的ナ例ヲ申上ゲタノデスガ、青森  
縣ノ或ル所デハ三郡集メテモ藥局ガ一ツ  
モナイ、是デ居テ、デハサウ云フ所ノ農  
民ナリ、漁民ナリ、ソレカラ又山ニ入ツ  
テ樵夫トシテ木材ヲ伐リ出ス人々ガ、今  
日ノ此ノ國家事情ノ下ニ於テ、戰力増強  
ノ上ニドンナ大キナ役割ヲ果シテ居ルカ  
ト云フコトヲ、私ハアナタ方トシテモ考  
ヘテ戴カナケレバ實際問題トシテ困ルト  
思フ、ソコデ東京市及ビ六大城市ニ是ダケ  
ノ藥局ノ藥劑師ガ密集シテ、本來ノ藥劑師  
ノ目的デアルモノニ依ツテハ自ラノ生活ハ  
維持出來ナイカラ、今次官ガ言ハレタヤウ  
ニ藥劑師ノ目的ニアラザル所ノ商行爲ヲヤ  
ツテ生キテ居ルノデハアリマセヌカ、ソコ  
デ私ハ先程申上ガシタ如ク、或ル地方的  
ニ學校ヲ造レト云フコトモ、一日モ早ク斯  
ウシタ戰時下ニ於テ生産力擴充ノ第一線ニ

者ガナケレバ、シツカリシタ藥劑師デモ送  
ツテ相談相手ニシテ上ガタイト云フ、此ノ  
強イ政治力ヲ以テシテ、同時ニ政府ノ力ヲ以  
テシテ私ハ出來ナイコトハナイト思フ、是カラ  
一年ニ千人位ヅ卒業スル者ニ對シテ、オ前  
ハ營業スル場合ニハ——若シ其處デヤル場合  
ハ許可ラスルノダト云フヤウナ生緩イコトデ  
ハナクシテ、今ノ六大城市及ビ其ノ他ノ人  
口ト睨合セ、而シテ又オ醫者サント睨合セ  
ナクテ濟ムモノハ、私ハ全國ニ向ツテ適當  
ニ分布スベキダ、斯ウ思フノデス、隨テソ  
コヘハ自カラ企業ノ整理ト云フコトガ起ツ  
テ來ルノデアリマスガ、私ハサウ云フモノ  
ニ對スル、地方的ニ分布サルベキ此ノ藥劑  
師ノ一切ノ經濟的ナ犠牲ト云フモノハ思切  
ツテ政府ガ負擔スベキダト思フ、ソコマデ  
行ナカケレバ、私ハ此ノ法ヲ作ツタ值打ト云  
フモノハナクナツテシマフノデハナイカト  
思フ、法ハ依ツテ見タ、理窟ノ上ニ於テハ  
分ルガ、實際ハ法ヲ發動スル力ガナインデ  
アルカラ、東京ニハ何万ト云フ藥劑師ガ住  
デ居ツテ化粧品ヲ賣ツテ居ツテモ已ムヲ得  
ナイノダト云フコトデハイカスト思フ、私  
ハ大變ニ荒イ言葉ヲ使ツテ甚ダ恐縮デス  
ガ、北海道人デスカラ此ノ點ハ御許シヲ願  
ヒタイト思ヒマス、重ネテ次官カラ御答辯  
ヲ煩ハシタイト思ヒマス

ケル醫療設備ノ狀況等ニ付キマシテハ實情ハ相當知ツテ居ル積リデアリマス、又東北ニモ居ツタコトモアリマスノデ、醫者ヲ頼ムト云フコトダケデモ中々親族會議ヲ開イテマデヤラナケバナラヌ程ニ困ル實情ニアルコトモ知ツテ居ル譯デアリマス、デアリマスノデ、醫療ニ付キマシテハ出來ル限り力ヲ注グベキモノニアリ、又注ギツツアル譯デアリマスケレドモ、何分ニモ全體カラ申シマスト、此ノ大切な問題ガ國政全般カラ見マスト云フト、手遲レニナツタト私ハ思ツテ居リマス、厚生省自體ノ仕事ニ致シマシテモ、漸ク數年前ニ於テ厚生省ガ生レルト云フヤウナ狀況デアリマシテ、今日マデ文教ト共ニ此ノ保健衛生ノコトハ非常ニ大切ニ叫バレテ居リツツ、事實ニ於キマシテハ後退シテ居ツタト云フコトガ實情デアラウト思ヒマス、斯様ナ次第デアリマスカラ、此ノ遅レタル施設ヲ急ニ取返サナケレバナラヌコトハ餘程ノ努力ヲ要スルト云フコトモ是モ大キナコトダト思フノデアリマスガ、併シナガラ一面ニ於キマシテハ更ニ焦眉ノ急ヲ要スル點ガアリマスノデ、思フニ委セヌコトハ甚ダ殘念デアリマス左様ナコトヲシテ居ツテハ法律ハ死文ニナルノデハナイカト云フ御叱リハ正ニ御説ノ通りデアリマスガ、私共ト致シマシテハ出來得ル限リ此ノ最小限ノ法律ガアリマシテモ、是ガ制定サレシタ時ニリマス、藥劑師ノ分布モ無論必要デアリマスガ、之ニハ御話ニモアリマシタヤウニ色々國家ノ補償ト云フヤウナコト、又法律ヲ效果ヲ發揮スルヤウニ努メタイト思ツテ居要シ、人ノ自由ヲ束縛シテ、ソコニ徵用ト

同ジヤウナコトニマデ進マナケレバナラヌ  
コトデアリマスノデ、モウ一段ノ決意ヲ要  
スルコトト思ツテ居リマス、只今ノ實情デ  
ハ本法案ニ於キマシテモ藥劑師ノ業務ノ指  
定ト云フヤウナコトハ立案シナカツタト云  
フヤウナ實情デアリマス、併シナガラサレバ  
ト云ツテ、拠ツテ置ク意思ハ毛頭ナインデ  
アリマシテ、別途醫藥業整備ナドモ關聯致  
シマシテ、私共ト致シマシテハセヌテ有效  
ナ藥デモ農山漁村ノ方面マデ漏レナク行渡  
ルヤウニシテヤラウ、ソレニハ今日四十萬種  
モアル賣藥デ、有名ナモノモ、無名ナモノ  
モ相當アル譯デアリマスガ、又一方ソレニ  
要スル材料等ガ極メテ貧弱ニナツテ參ツタ  
而シテ又一面ニ於キマシテハ、山ノ中ニ立  
派ナ藥局ヲ作ラセルト云フヤウナコトハ、  
事實中々難カシイノデアリマスカラ、ソコ  
デ今度ハ簡易ナ、餘リ深イ知識經驗等ガナ  
グテモ、山ノ中デ是等ノ藥ヲ賣レルヤウニ  
シテヤラウ、端的ニ申シマスト、腹痛ガア  
ツタ場合ニハ此ノ藥ヲ飲メバ宜イノダト云  
フコトガ、藥其ノモノヲ見レバ直ぐ分ルト  
云フヤウニ、數ヲ少クシテ、サウシテ其ノ  
效ク藥ヲ山ノ中ニモ配給出來ルヤウニ、丁  
度山ノ中デ煙草ヤ郵便切手ノ藥ヲ賣捌ガ簡單ニ  
出來マスヤウニ、藥ニ付キマシテモ餘リヤ  
カマシク言ハナイデ、而モ餘リ間違ヒノナ  
イヤウニ、山ノ中ニモ藥ガ行渡ルヤウニシ  
テ、セメテ今日ヨリ一步改善シテ、サウンテ  
安心シテ皇國ニ御奉公出來ルヤウニサセテ  
ヤリタイト云フ念願ヲ以チマシテ、勿論此  
ノコトハ此ノ法ノ中ニ細カニ規定シテアリ

マセヌケレドモ、此ノ法制ノ運用ト共ニ、左様ナ心組ヲ以テヤツテ參リタイト思ヒマス、マダ實績ハ舉ラス、是カラヤツテ參ルコトデアリマスカラ、先ノコトモ申シテ甚ダ恐縮デアリマスケレドモ、一應私共ノ考ヘテ居ル衷情ヲ披瀝致シマシテ、御諒解ヲ得タイト存ジマス

○正木委員 重ネテ恐縮デスガ、是ハ委員長ニ御願ヒスルノデスガ、此ノ問題へ是デハドウシテモ納得ガ出來ナイ、大臣ニ重ネテ質問シタイト思ヒマスノデ、私ハ此ノ點ハ留保サセテ貰ヒタイト思ヒマス——ソコデ今次官カラ御言葉ガ出タノデスガ、ソレニ關聯シテ御伺ヒ致シマス、私ハ藥屋ヂヤナイシ、藥ノ團體ニモ關係シナインデ、ドウモ藥ノコトハ分ラナインデスガ、大政翼賛會ノ調査員ヲヤッテ居リマス關係上、今年ノ春カラ國民厚生ノ方ノ仕事ヲシテ居ツタノデスガ、隨分新藥デアルトカ新製劑デアルトカ、賣藥デアルトカ云フ言葉ガ始終出テ参リマス、今後モ出テ参リマシタ、段段聽イテ見ルト、最初ハ三十万、現在デハ四十万種モアル、斯ウ云フコトナノデス、一體藥ト云フノデスカラ、人間ノ智能ヲ總動員シテ、ヨリ良イモノヲ造ツテ國民ニ配給シナケレバイケナインデ、ソレハ段々數ガ多クナルコトハ已ムヲ得ナイト思ヒマスガ、一體四十万種類モノ藥ト云フモノハ必要ナモノデセウカ、是ハ私ノ經驗カラシミジミ感ジタコトデ、皆様ニモ聽イテ貰ヒタ伊ト思ヒマスガ、私ハ此ノ時局下防空ト關聯シテ、國民ノ衛生及ビ體力ノ向上、保健ト云フコトニ付テ、政府ハ駄目ダ、如何ニ吾々ガ政府ニ陳情シテ見テモ、吾々ガ考ヘルヤウナ醫療國策ハヤツテ吳レヌノダ、藥

後十年モ經チマシテ藥劑師法ガ出來タト云  
フ實情ナノデアリマス、ソコデ非常ニ不備  
デアリマスノデ、其ノ不備ニ付ケ込ンデ色  
色ナモノガ出テ來タ、一方人情ノ機微ヲ穿  
ツテ出タト云フコトガ、私ハ言ヘルト思ヒ  
マス、ソコデ賣藥ガアリマスト賣藥部外品  
ト云フモノガ出テ來ル、醫藥品ガアリマス  
ト、今度ヘ新藥、新製劑ト云フモノガ出テ  
來ルト云フヤウナコトデ、實ハ私共モ若干  
此ノ方面ノ行政ニモ携ツテ居ルノデアリマ  
スガ、正直ニ申シマスト、本當ノ醫藥行政  
ノ細カイ所マデヘ中々分リニクイト云フ程  
ニ複離錯綜ヲ極メ居ルノデアリマス、賣  
藥ノ如キモ四十万種モアリマスガ、此ノ賣  
藥ハ全部地方長官ノ許可ニナツテ居リマス  
ノデ、甲ノ縣デモ許シ、又乙ノ縣デモ許ス  
ト云フヤウナモノモアリマス、場合ニ依レ  
バ甲ノ縣デ許可サレナカツタモノガ、乙ノ  
縣デ許可サレテ居ルモノモアルノデアリマ  
ス、所ガ又賣藥トンシテ許可サレナカツタモ  
ノガ、新藥、新製劑トンシテ届出デ済ム、一  
方國民トンシテモ賣藥ヘ新藥、新製劑ノ方ガ、  
却テ賣藥ヨリ良イカモ知レヌト云フ感ジヲ  
持ツノガ實情デアリマス、私共ノ家庭ニ於  
キマシテモ左様デアリマスカラ、恐ラク  
一般ノ家庭ニ於テモサウグラウト想像スル  
ノデアリマス、斯様ナ狀態デ參ツタ所ヘ、  
之ニ要スル材料ガ足ラナクナツタト云フ譯  
シヨウ、恐ラク此ノ四十万ノモノガ現ニ賣  
藥トシテ全部賣ラレテ居ルモノトハ思ヒマ  
セヌケレドモ、是等ヲ極力少クシテ、サウ  
シテ少イ材料ヲ有效ニ使フヤウニシヨウト

云フコトカラ、始マツテ居ル譯アリマス、結論ト致シマシテハ先程申シマシタヤウニ、此ノ複雜錯綜シテ居リマスルモノヲ、本ニシマシテ、今度ハ其ノ醫薬品ヲ製造スル場合ニハ、厚生大臣ノ許可ヲ受ケルノダト云フコトニ、法案デハ決メタ譯アリマス、サウシテ其ノ厚生大臣ノ許可ヲ受ケタモノ許可ニ依ツテ賣ラセルト云フヤウニ、極メテ事ヲ簡単ニ運ンデ、サウシテ國民ニ一目瞭然タラシメヤウトシテ居ル譯アリマス、是ガ此ノ法制ノ骨子デアリマス、其ノ骨子ニ基キマシテノ運用ハ、先程申シマシタヤウニ、出來ル限り藥ヲ簡單明瞭ニシテ、骨子ニ賣ラセテヤラウト云フコトヲ狃ヒトシテ居ルノデアリマスガ、今日マテ何十年トナク法制ガ遅レテ居リマスノデ、相當急イデヤラナケレバナラスト云フ實情デアリマス、實情ヲ有リノ儘ニ打明ケテ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○正木委員 有難ウゴザイマシタ、一ツ此

ノ際、斯ウ云フ時デアリマスカラ、思切ツテ

整理スベキモノハ整理スル、サウシテ本來

ナラバ政府自ラ良イ藥ヲ指定スル位ノ熱意

ヲ以テヤツテ貰ヒタ伊、政府ガ出來ナケレ

バ大政翼賛會ガアリマス、大政翼賛會ガ出來

ナケレバ私共直接關係シテ居リマスル、是ハ

厚生省モ關係デスガ、産報ガアリマスシ、勞務報國會ガアリ、部落會アリ、町内會アリ、

色々トアルコトト思ノ是非熱意ヲ以テヤツ

テ貰ヒタ伊、諄イヤウデアリマスガ重ネテ

賣藥デモナシ、新藥デモ新製劑デモナシ、賣藥部外品デモナイ、總テ醫藥品ト云フ一本ニシマシテ、今度ハ其ノ醫藥品ヲ製造スル場合ニハ、厚生大臣ノ許可ヲ受ケルノダト云フコトニ、法案デハ決メタ譯アリマス、サウシテ其ノ厚生大臣ノ許可ヲ受ケタモノ許可ニ依ツテ賣ラセルト云フヤウニ、極メテ事ヲ簡単ニ運ンデ、サウシテ國民ニ一體ドウ云フヤウニシテ行クノデアルカ、或ハ茲ニ斯ウ云フ總テノモノ研究シテ之ヲ指示スルト云フノデスカ、サウ云フモノニ對シテ此ノ藥ハ成程此ノ病氣ニハ斯ウ效クノダト云フヤウナ専門的ノ認定ヲ與ヘル國ノ試驗所デモアルノカ、從來ト今後ノ行キ方ニ付テ重ネテ局長カラデモ差支ヘアリマセヌカラ御聽カセ願ヒタイ

○武井(群)政府委員 先程ト關聯スルコトデアリマスカラ、私カラ御答へ致シマス、從來地方長官ガ許可スル場合ニ於テハ地方廳ニソレドヽ小規模ノ衛生試驗所ガアル譯デアリマスカラ、ソレ等ノ試驗ノ結果許否ヲ決定スルノデアリマス、併シナガラ疑ハシキモノニ付キマシテハ主務大臣ニ申請シテ指揮ヲ仰グト云フヤウナコトニナツテ居リマシタ、其ノ際ニ主務大臣ハ國立ノ衛生試驗所ガアリマスノデ、其ノ衛生試驗所ニ於テ色々ナ試驗研究等ヲ遂ゲテヤルト云フヤウナ仕組ニナツテ居ツタ譯アリマス、

スガ、二十三條ノ規定ニナル譯デスガ、「主務大臣ハ藥劑師ニ非ザル醫藥品販賣業者ニシテ藥劑師ヲ使用セザルモノノ取扱品目ノ制限ニ關シ」云々是ハ昨日私聽イテ居リマスト、上田委員ガ非常ニ詳細ニ亘ツテ質疑應答ヲ重ネテ居ツタノデアリマスガ、私ハ揮サセマシテ、サウシテ能ク研究ノ上デ許否ヲ決スルコトニナル譯アリマス、序デアリマスカラ先程御話ノ中ニ空襲等ノ場合ヲ以テヤツテ貰ヒタ伊、政府ガ出來ナケレバ大政翼賛會ガアリマス、大政翼賛會ガ出來ナケレバ私共直接關係シテ居リマスル、是ハ

厚生省モ關係デスガ、産報ガアリマスシ、勞務報國會ガアリ、部落會アリ、町内會アリ、

色々トアルコトト思ノ是非熱意ヲ以テヤツテ貰ヒタ伊、諄イヤウデアリマスガ重ネテ

賣藥デモナシ、新藥デモ新製劑デモナシ、賣藥部外品デモナイ、總テ醫藥品ト云フ一本ニシマシテ、今度ハ其ノ醫藥品ヲ製造スル場合ニハ、厚生大臣ノ許可ヲ受ケルノダト云フコトニ、法案デハ決メタ譯アリマス、サウシテ其ノ厚生大臣ノ許可ヲ受ケタモノ許可ニ依ツテ賣ラセルト云フヤウニ、極メテ事ヲ簡単ニ運ンデ、サウシテ國民ニ一體ドウ云フヤウニシテ行クノデアルカ、或ハ茲ニ斯ウ云フ總テノモノ研究シテ之ヲ指示スルト云フノデスカ、サウ云フモノニ對シテ此ノ藥ハ成程此ノ病氣ニハ斯ウ效クノダト云フヤウナ専門的ノ認定ヲ與ヘル國ノ試驗所デモアルノカ、從來ト今後ノ行キ方ニ付テ重ネテ局長カラデモ差支ヘアリマセヌカラ御聽カセ願ヒタイ

○正木委員 只今空襲ノ點デ私申上ゲタノ

デ、次官カラ改メテ安心ノ行クヤウナ御答辯ガアツタノデガ、私空襲ノ點ニ觸レナカ

ツカラ宜カツタト思フノデスガ、次官ガ言

ハレル通リデス、私色々能ク承知シテ居リマス、併シ實際サウ云フモノニダケ頼ルト

云フヤウナ教育訓練ノ仕方ハ間違ヒデハナ

イカ、縱シンバ空襲ガナクテモ、此ノ全國

的ナ訓練ヲスル場合ニ於テハ、少クトモ簡

單ナモノ、家庭常備藥ト云フモノハ備ヘテ

置クベキナンデス、ソレヲ私ハ強調シタノ

デスカラ、ドウカ其ノ點ハ誤解ノナイヤウニ御願ヒ致シテ置キマス

モウ一ツ、是ハ陳情ニナルカモ知レマセスガ、二十三條ノ規定ニナル譯デスガ、「主

務大臣ハ藥劑師ニ非ザル醫藥品販賣業者ニシテ藥劑師ヲ使用セザルモノノ取扱品目ノ

制限ニ關シ」云々是ハ昨日私聽イテ居リマ

スガ、二十三條ノ規定ニナル譯デスガ、「主

務大臣ハ藥劑師ニ非ザル醫藥品販賣業者ニシテ藥劑師ヲ使用セザルモノノ取扱品目ノ

制限ニ關シ」云々是ハ昨日私聽イテ居リマ

&lt;

ル者ニ付キマシテハ、ヤハリ薬剤師ノ證明  
ガアツタモノデナケレバイケナイコトニナ  
ツテ居リマス、或ハ北海道ト云フヤウナ所  
ニ付キマシテハ左様ナ問題ガアラウカト思  
フノデアリマス、一般ノ重要ナル統制品ト致  
シテ居リマスル藥ニ付キマシテハ、今日殊  
ニ醫療用ニ付キマシテハ先程御質問ガゴザ  
イマシタヤウニ、重點ヲ置イテ配給致シテ  
居リマスルシ、又購買券等ノ制度ヲ執ツテ  
居リマスノデ、左程大キナ支障ヲ來シタ  
考ヘマセヌ、或ハ制度上ノ問題カラシテ非  
常ニ不便ヲ來シテ居ルト云フコトデアリマ  
スレバ、更ニ地方廳トモ連絡ヲ執リマジ  
テ、何カソコニ巧イ連絡方法ト申シマスカ、  
根本ノ理想ハ變ヘル譯ニハ行カナイノデア  
リマスガ、實際上ノ扱ヒトシテ都市ト農村  
トノ連絡ヲドウスルカト云フコトニ付テハ  
十分ニ考究致シタイト思ヒマス

○正木委員 能ク分リマシタ、一ツ私共ノ  
方デモ研究ヲ致シマス、サウシテ斯クスレ  
バスウ行クノヂヤナイカト云フ一ツノ案ヲ  
持ツテ參リタイト思ヒマス、ドウカ當局ノ  
方ニ於カレテモ法ノ一ツノ形式ニ囚ハレナ  
イデ、何ト言ツテモ國民ヲ基礎トシタ藥事  
衛生ノ一ツノ法律ナンデスカラ、其ノ點篤  
ト御考ヘテ願ヒタイト思ヒマス

其ノ次ニ御伺ヒシタイコトハ、今度ハ從來ノ  
藥種商ガ賣藥販賣業トナツテソレカラ藥ヲ請  
ケテ賣ツテ居ツタ者ガ總デソコへ包含サレルコ  
トニナツタノデスカ、是ハドウナルノデス  
カ、ヨク北海道トカ、奈良縣邊リカラ非常  
ニ、何ト言ヒマスカ、背中ニ籠ツテ背負ツテ  
各縣ヲ廻ツテ藥ヲ置イテ歩ク商賣ガアルノ  
デアリマスガ、アア云フモノノ取扱ハドウ  
ナルノカト云フコト、ソレカラモウ一ツハ

産業報國會ナリ、勞務報國會ガ會員ニ藥ヲ配給スル場合ニ、會トシテ取扱フ場合ニ於ケル處置デアリマスガ、地方長官ハ斯ウシタモノニ對シテ一體許可ヲスルカドウカト云フ點ト、サウシタ團體ノサウシタ行爲ヲ厚生省トシテハ認メルカ認メナイカト云フ點ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○木村(忠)政府委員 只今ノ最初ノ方ノ點ハ配置賣藥ノ問題デアルト思ヒマス、配置賣藥ニ付キマシテ、將來モ其ノ儘殘ス積リデ居リマス、只今配置賣藥ニ付キマシテハ、其ノ配置ノ合理化ヲ圖ル爲ニ配置賣藥ノ整備ヲヤツテ居リマスルケレドモ、配置賣藥其ノモノガ農村ニ行クコトハ從來ト同ジヤウニ行キ得ルヤウニ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ產報、勞報等ガ從來賣藥ノ請賣ヲヤツテ居ルト云フ實情ガアリマスルナラバ、將來ニ於キマシテモ引續キソレヲ認メルト云フコトハ當然ダラウト思ヒマス

○清水委員長 正木君、大臣ガ見エマシタノデ、大臣ニ對スル保留質問ヲ此ノ際先ニ致シタイト思ヒマスカラ、アナタノ質問ハ暫ク後廻シニ願ヒマス——山崎君、大臣ニ策スル保留ノ分ヲ御願ヒ致シマス

○山崎(常)委員 厚生大臣ニ御伺ヒ致シマスガ、昨日來藥事法案ノ提出理由ニ付キマシテ厚生大臣述ニ次官、其ノ他ノ政府委員カラ色々ト御述ベニナラレタノデアリマス、本日モ承リマシタ、ケレドモ、ドウモ私共ハ此ノ法案ヲ今議會ニ提案セラレマシタ根本目的ヲ擗ミ得ナイ、ソコデ私共ハ藥事法ニ對マシテハ素人デゴザイマスケレドモ、本委員會ノ特別委員ニ御選定ニ願ツタ限リハ、

委員ノ任務ト致シマシテ是ガ善イカ悪イ力ト云フコトヲ一應知ツテ置カナケレバナラ  
ナイト思ヒマス、舊法案デハ何處ニ不備ガアルカ、此ノ法案ニハ時局下ニドウ云フ效果  
テ、素人ニ分ルヤウニハツキリ一應御述べ  
願ヒタイ、斯様ニ考ヘマス

公スルト云フコトガ醫師ノ本分デアルト云  
フ風ニ定メマシテ、之ニ伴ヒマスル爲ニ色  
爲ナ制度ヲハツキリ致シタヤウナ次第デア  
リマス、之ニ依リマシテ内容ノ向上シタル  
醫療ヲ普及スルト云フコトデ、先ヅ一應ノ  
制度ヲ確立致シ、是ト相呼應シテ國民體力  
法ノ改正ヲ致シマシテ、之ニ依リ兩者相倚  
リ相扶ケマシテ、只今申上ゲマシタヤウナ  
一應ノ制度ガ確立致シタ次第デアリマス、  
併シ此ノ醫療ノ内容ノ向上又普及ト云フコ  
トニ大キナ役目ヲ持ツテ居ルモノハ醫藥品  
デアル、其ノ醫藥品ト云フモノガ今日ノ狀  
態カラ申シマスト、生産ノ方ニ於テモ資源  
ガ十分デゴザイマセヌ、又製造設備等ニ於  
キマシテモ、此ノ大東亞戰遂行ノ上ニ十分  
デナイ、況ヤ國內ノ供給ガドウデアルカト  
云フコトニナルト、此ノ國民ノ健康ガ最モ  
大事デアル、激刺タル國民ノ健康ヲ要請シ  
テ居リマス國家目的カラ見マスルト、洵ニ  
此ノ藥ノ供給ト云フコトガ十分デナイ、一  
面ニ於キマシテハ醫師ノ數ニ限リアリ、而  
モ新シク出テ參リマス若イ醫師ハ、殆ド全  
部ガ軍直接ノ任務ニ服シテシマフ、限リア  
ル而モ年々老年ニ達シテ行カルル人ダケニ  
醫師ノ醫療ノ問題ヲ期待スルト云フノニハ、  
此ノ國內ノ醫療普及ト云フコトガ洵ニ遺憾  
ナ點ガ多イ、急激ニ醫師ヲ養成スルト致シ  
マンテモ、ソレニハ中々時ガ掛リ、本年ノ  
決戦態勢ニハ間ニ合ハヌ、ソコデドウシテ  
モ醫師ノ代リニナルヤウ、即チ私共ヨク使  
フ言葉デアリマスガ、脈ノ打ツテ居ル藥ガ  
津々浦々ニマデ普及スルヤウニシタイ、而  
モ其ノ藥ハ國民ノ健康ヲ保ツ上ニ於テ信用  
ガ出來テ、而モ誰ノ手ニデモ入り易イヤウ  
ナ價格デアツテ、其ノモノガ津々浦々ニ普

及サレルト云フコトガ、此ノ目的ヲ達成ス  
ル上ニ是非必要デアル、是ナラバ今日ノ情  
勢ニ直グオ役ニ立ツテ行クヤウナ次第デア  
ル、日本ノ病氣ハ四百四病ト申シマスガ、  
國民ノ健康ヲ保ツテ行ク、活動年齡期ノ國  
民ノ潑渢タル健康ヲ保ツテ行クト云フ上ニ  
於テノ疾病ト云フモノハサウ澤山アルモノ  
デハゴザイマセヌ、而モ其ノ症狀タルヤ又  
相當ニ限リアルモノデアリマスルノデ、之  
ニ策應スル所ノ藥ト云フモノガ茲ニ考ヘラ  
レ、ソレノ供給ガ適正ニ行ハレルト云フコ  
トニナリマシタナラバ、是ハ只今申上ゲマ  
スル醫療普及ノ半面ヲ持ツ大キナ役割ヲス  
ルモノダ、斯ウ考ヘタ次第アリマス、尤  
モ醫藥品ト云フモノノ生産ナリ、配給ナリ、  
或ハ價格等、是ハ御承知ノ通リニ國家總動  
員法ニ依リマシテ色々ノ施策ガ講ゼラレテ  
居リマス、併シナガラ藥ニ關シマシテハ、  
供給ノ面一ツヲ取上げテ見マシテモ、或ハ  
製造ノ面一ツ取上げテ見マシテモ、長イ間ノ  
太政官時代ノ規則——規則トハ言ハレマス  
ガ、法律デアリマス、其ノ法律ガズツト  
其ノ儘殘ツテ居リマスルノデ、配給ヲサレル  
人ニナツテ見マシテモ、製造ヲスル人ニナ  
ツテ見マシテモ、其ノ目的ニ應ジ、協力シテ、  
此ノ國策ニ御奉公スルト云フノニハ、總テ  
ノ制度ガ極メテ複雜煩瑣デアリマシテ、譬  
ヘテ申上ゲマスレバ、一ツノ藥ヲ賣ルト云  
フコトニナリマシテモ、製造スルト云フコ  
トニナリマシテモ、色々ノ法規、規定ニ依  
リマシテ、諸般ノ手續が必要ナノデゴサイ  
マス、中々以テ此ノ決戰態勢ノ今日ノ切實  
要デアル、又一面藥事衛生ニ關スル人の要  
ナル要求ニ直グ間ニ合ハナイ、モツトアツ  
サリ簡單ニスル——ト行クヤウナ制度ガ必

リ、醫療法ノ時ト同ジヤウナコトガゴザイマスシ、物的要素ニ關シマシテモ只今一二ノ例ヲ申上ゲマシテヤウナ點ガゴザイマス、極ク簡単ナ最モ手近ナ例デ申上ゲテ御諒解ヲ得タイト思ヒマスガ、藥ノ資源ガ十分デナイ、製造スル上ニ於テハ製造設備ガアリ、立派ナ技術ガアリ、資金ガ豊富デアリマシテモ、適正ナル醫藥品ノ製造供給ト云フコトニハ十分ニ協力スルコトガ出來ナイト云フヤウチ今日、何トカシテソレヲシナケレバナラヌト云フコトデ、色々ノコトヲ致シマシテ、ドウカシテ適正ナ、即チ是ナラバ内容モ信用ガ出來ルシ、平タク申セバ之ヲ飲ンデ幾日經ツテ駄目ナラ、ソレハ日本醫療團ガ御引受ケスルト云フコトニ順次行キタイ、斯ウ考ヘマシテ醫藥品ノ整備ナリ、或ハ企業ノ整備等モ致シテ居リマスガ、是等ト並行致シマシテ此ノ供給ヲ何處マダモ適正ニシテ行キタイ、又ソレニ對シテハ藥劑師、藥劑師會ガ、國策協力機關トシテ挺身國ノ爲ニ働くテ戴キタイ、又從來藥事衛生ノ發展の経過ト致シマシテ、新藥、新製劑或ハ賣藥劑、或ハ藥局方或ハ藥局方外藥品デアルトカ、兎ニ角多數アリマシテ、藥ヲ取扱フ人ハ勿論、使フ人モ其ノ取捨選擇ニ迷フト云フヤウナ點ガアリマスキ制度ガ茲ニ確立サレ、從來ノ煩瑣ヲ去ツテ、只今申シマスルヤウナ供給其ノ他藥事衛生ニ關シマシテ適正ナル方策ヲ講ジタイ、今マデノ色々ノモノヲ統一致シマシテ、新薬 新製劑或ハ藥局方外新藥——新製劑ト

申シマシテモ、言葉デハ簡単デゴザイマス、ルガ、年々ニ是ガ三千位ヅ出テ參リマス、而モ是ナドハ其ノ中ニハ内容ノドウカト田モノノモアリ、又此ノ時局ニナクモ哉ノ品物モ相當アリマス、資材ノ獲得ニソレグケ苦勞ヲ致シマス中ニ、サウ云フ方面ニ浪費モナイデハナイ、斯ウ云フヤウナコトモヤヘリーツニ纏メテ整理ラシテ、根本ノ制度ヲ作ツテ、大目的タル所ノ此ノ決戦態勢下ニ於ケル現状ニ即シタツノ保健ト云フ目的ニ副フヤウナ藥事衛生制度ト云フモノヲ確立シ、人的、物的ニツク勘考シテ行キタリト云フノガ本案ノ根本デアリマス、サウ云フ意味デ、此ノ法案ヲ提出シテ居ル次第ナノデアリマス

○山崎常委員 御示シニ依リマシテ本案ヲ提出セラレマシタ所ノ理由ハ分リマシタ、大體本案ヲ提出セラレマス所ノ理由ガ分レバ、過去ノ法律デハイケナイト云フコトハ分リマスノデスケレドモ、此ノ場合簡単デ宜シウゴザイマスノデ、斯ウ云フヤウナ理由デ過去ノ法律ハ複雜デイケナイ、斯ウ云フ缺陷ガアルト云フコトヲ、モウ一度御示シ願ツテ置キタイト思ヒマス

○小泉國務大臣 法律ノ一つ／＼ニ付キマシテ、藥業ヲ致シマスニハ企業整備令ノ許可ヲ得テ斯ウスルトカ、又地方長官ノ許可ヲ受ケナケレバナラヌトカ、何規則ニ依ツテ斯ウダトカ云フヤウナ細カイコトハ、一ツ政府委員カラ御答辯致サセマス

○灘尾政府委員 現在ノ藥ノ制度ノ主ナルモノハ、今回ノ法案ニ依ツテ廢止セラレルコトニナツテ居リマスル藥劑師法、ソレカラ薬品營業並藥品取扱規則、ソレカラ賣藥法、此ノ三ツデアリマス、其ノ中デ人ニ關スル

大キナ法律ト致シマシテハ薬劑師法ガアル  
譯デゴザイマス、從來ノ藥劑師ノ狀況ナリ  
或ヘ又藥劑師會ノ狀況ニ付キマシテハ、茲  
ニ重ネテ申上ゲルマデモナク能ク御承知ノ  
コトト存ズルノデアリマス、現下ノ時局ニ  
即應致シマシテ、藥劑師或ハ藥劑師會ガ真  
ニ其ノ使命ノ重大ナル點ヲ自覺致シマシテ、  
國家ノ爲ニ御奉公スルト云フ態勢ヲ執リマ  
スル爲ニハ、現行法デハ不十分デアル、斯  
様ニ考ヘテ居ツタ次第デアリマスノデ、藥  
劑師ニ付キマシテハ、法案ニ於テ御覽ノ通  
リニ新タニ其ノ本分ヲ規定致シマシテ、其  
ノ據ツテ立ツ所ヲ明カニ致シタ次第デアリ  
マス、藥劑師會ニ付キマシテモ、從來動ト  
モスルト、是ガ藥劑師相互ノ同業組合トデモ  
申シマスルヤウナ働くヲナス嫌ヒガナキニシモ  
アラザル狀況デアツタノデアリマス、是等ニ付  
キマシテモ、其ノ本來ノ使命ヲ明カニ致シマ  
シテ、藥事衛生ノ改良發達ヲ圖リ、藥事ニ  
關スル國策ニ協力スル機關デアルト云フ性  
格ヲ明瞭ニ致シマシテ、今後ノ活動ニ期待  
スルコト致シタ次第デアリマス、從來兎  
角其ノ點ニ於テ批評ガアリマシタノデ、之  
ヲ本案ニ依ツテ改善シヨウト致シタ次第デ  
アリマス

次ニ醫藥品ニ關スル問題デアリマスガ、  
醫藥品ニ付キマシテハ、只今大臣ノ御説明  
ニモアリマシタ如ク、大體日本藥局方ニ收  
載セラレテ居ル醫藥品デアルトカ、或ハ賣  
藥デアルトカ或ハ又外國ノ藥局方ニ收載セ  
ラレテ居ル藥品デアルトカ、或ハ又ドノ藥  
局方ニモ收載セラレザル醫藥品ガアル、此  
ノドノ藥局方ニモ收載セラレザル醫藥品ト  
云ノノガ、普通吾々ノ申シテ居ル新藥、新  
製劑デアリマス、サウ云フ風ニ色々區別ガ

アルノデアリマス、薬品ニ付キマシテ、ヘ大體  
賣藥ニ付アヘ賣藥法ニ依ツテ之ヲ規定シテ居  
ルヤウナ狀況デアリマス、而モ藥品ノ製造ニ  
付キマシテモ亦販賣ニ付キマシテモ、或ハ製造主  
體者ガ藥劑師デアルカドウカト云フコトニ依  
ツテ取扱ガ違ツテ居リマスルトカ、或ハ販賣  
主體者ガ藥劑師デアルカドウカト云フコトニ  
依ツテ違ヒマストカ、或ハ又藥種商デアル  
カ賣藥業者デアルカト云フコトニ依ツテ、  
法律上ノ取扱ガ色々違ツテ居ルノデアリマ  
ス、而モ其ノ取扱ガ、例ヘテ申シマスト藥劑  
師ハ製造販賣ガ自由デアル、製藥者ハ地方  
長官ノ許可ヲ受ケナケレバナラヌ、藥種商  
モ地方長官ノ許可ヲ受ケナケレバナラヌ、  
賣藥營業ニ付テモ地方長官ノ許可ヲ受ケナ  
ケレバナラヌ、又藥劑師トカ藥種商ガ賣藥  
ヲ受賣ヲスル場合ニハ届出テ貰ヒタイト云  
フヤウニ色々取扱ガ違ツテ居リマス、更ニ  
其ノ上ニ現在ハ御承知ノ如クニ企業許可令  
ト云フモノガ實施セラレテ居ルノデアリマ  
ス、其ノ企業許可令ニ依ツテ地方長官カラ  
許可ヲ受ケタ者ガ更ニ又厚生大臣ノ許可ヲ受  
ケナケレバナラヌト云フヤウナ仕組ニナツ  
テ居ル部分モアルノデアリマス、實ニ藥ノ  
種類ニ依リ又之ニ從事スル人ノ種類ニ依ツ  
テ取扱ガ非常ニ煩瑣ニナツテ居ル、隨テ現  
在各般ノ時局ニ即應致シマシテモ基礎ガ極メ  
テ錯雜輻湊致シテ居リマス關係上、思フヤ  
ウニ十分ナ取扱ガ出來兼ネルト云フヤウナ  
事情モゴザイマスシ、又手續ノ上カラ申シ  
際藥ニ關スル取扱ヲ成ベク綜合統一シタ見  
地ニ於テヤツテ見タイト云フコトカラ、新

藥、新製剤ト賣藥トノ法制上ニ於ケル區別ヲ廢止スル、隨テ日本藥局方ニ收載サレテ居ル藥品ト收載セラレザル藥品ト大別ケヨリ致シマシテ、取扱ヒヲ致シマスルトカ、ソレカラ又製造業ニ付キマシテハ國ノ全體ノ生産ト云フ風ナモノト睨ミ合シテ資源ヲ全體的ニ把握致シテ居リマスル中央ニ於テ取扱フ方ガ適當ト考へマシテ、從來ノ藥事制度ニ於キマシテハ地方廳ニ任シテ居リマシタモノヲ改メテ厚生大臣ノ許可ニスルト云フ風ニ致シマスルトカ、又販賣業ニ付キマシテハ昨日來御説明致シマシタヤウニ、各種ノ藥品ヲ總テ統一的ニ醫藥品販賣業トシテ許可ヲ受ケルト云フ取扱ヒニ致シマシテ、藥ニ關スル從來ノ複雜錯綜致シマシタ取扱ヲ簡明化シ、同時ニ藥ノ資源ノ適正ナル活用或ハ又出來上リマシタ藥ヲ適正ニ配給スル上ニ於テ「スマース」ニ參リマスヤウナ基礎ヲ作リタイ、斯ウ云フ趣意デ以テ今度ノ法案ガ出來タ譯デアリマス、左様御諒存ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙又申上ゲテ置キマスガ、從來ノ規則ハ御覽ノ通リニ、藥ニ關スル指導監督ノ規定モ極メテ不十分ナノデアリマス、今後此ノ法案ニ於キマシテハ日本藥局方ニ收載シテ居リマセヌ藥ニ付キマシテモ、保健衛生上重要デアルト認メラルモノニ付キマシテハ、主務大臣、或ハ適當ナル機關ノ指示ヲ受ケルトカ、或ハ又其ノ規格ヲ定メマシテ之ニ從ハシメルト云フヤウナコトヲ命令デ以テ規定シ得ルヤウナ途ヲ開キマストカ、或ハ又製造業者乃至販賣業者等ニ對シテ指導スベキ意味ニ於テ主務大臣乃至ハ地方長官ガ時々適切ナル指示ヲ行ヒ得ルト云フコトゾ、指導監督ニ付キマシテモ從來不備デアツタ點ヲ整備スルコトニ致シタ

ニ醫藥品ノ廣告ニ於テハ可ナリ世間ニ批評  
ガアリ、賣藥ニ付テハ廣告ノ制限ノ規定ガ  
アルノデゴザイマスガ、併シナガラ賣藥ト  
殆ド同様ニ世間デ行ハレテ居ル新藥、新製  
劑ニ付キマシテハ廣告ノ制限ガナインデアリ  
リマスガ、今度ノ藥事法案ニ於キマシテハ、  
是等ハ總テ包括致シマシテ醫藥品全體ニ付  
テ廣告ニ付テモ適當ナル制限ヲ加ヘテ參リ  
タイト云フヤウナコトモ致シテ居リマスコト  
ヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス、ト同時ニ、藥ノ  
内容ニ付キマシテモ、今マデハ新藥、新製  
劑ニ付テハ藥ノ内容ニ付テノ規定ガアリ、  
其ノ他ノ醫藥品ニ付テハ其ノ規定ガアリマ  
セヌ、併シナガラ是ハ全部ノ藥ニ付テト云  
フ譯ニモ參ラナイカトモ思ヒマスガ、原則ト  
致シマシテハ、藥ノ内容ニ付テ或ル程度公  
示——發表ヲサセマスコトガ、藥ノ製造ニ  
付キマシテモ亦藥ノ販賣ニ付キマシテモ、  
適正ヲ期スル所以デアル、斯様ニ考ヘマシ  
テ、今回原則トシテ藥品ニ關スル内容公示  
ノ規定ヲ設ケマシテ、生産配給等ガ圓滑適  
正ヲ期スル所以デアル、斯様ニ考ヘマシ  
テ、一面ニ於テハ國民ノ藥事衛生ニ關スル知識  
ノ幾ラカ向上スルコトノ一助ニモ致シタイ、  
斯ウ云フコトデ内容公示ノ規定ヲ設ケタ次  
第ニアリマス、是等ノ、從來既ニ或ルモノ  
ニ付テハ規定ガアリ、或ルモノニハナイト  
云フ不備ノ點ガゴザイマシタノヲ整備シタ  
ノデアリマス、大體大マカナコトヲ申上ゲ  
マスレバ只今申上ゲタコトニ付テ改善整備  
ヲ加ヘタ積リデアリマス

○小泉國務大  
ソレニ加ヘマ  
ノ點モ考ヘマ  
療團ヲ大變御  
デゴザイマシ  
○山崎(常)委  
場地帶或ヘ一  
ト動テクトト

○小泉國務大臣 大體左様デゴザイマス、  
ソレニ加ヘマンシテ先程申シマンタ人的要素  
ノ點モ考ヘマシタ上デ致シタイト思ヒマス  
○山崎(常)委員 先程御話ノアリマシタ醫  
療團ヲ大變御活用ナサルト云フヤウナ御話  
デゴザイマシタガ、現在此ノ醫療團ガ各工  
場地帶或ハ一般國民ニ對シテドウ云フヤウ  
ナ働キヲナサツテ居ラレルカ、其ノ點ヲ御  
聽キシタイト思ヒマス

○小泉國務大臣 日本醫療團ハ昨年御協賛  
ヲ得マシタ國民醫療法ニ依リマシテ、昨年  
ノ夏設立致シタ次第デアリマス、此ノ醫療  
團ハ法律ニモ明示サレテ居リマスル通り、  
此ノ時局ニ最モ國民ノ體力ヲ萎靡シマス根  
本ヲナス結核對策ニ先ゾ手ヲ着ケルト云フ  
コトカラ 昨年御協賛ヲ仰ギマス時ニヘ、  
之ヲ五年計畫デヤラウト云フコトデアリマ  
シタガ、先程來申上ゲマスヤウニ、時局ノ  
推移ト今年ノ決戦段階ト云フヤウナコトニ  
鑑ミマスト、五年ト云フヤウナ呑氣ナコト  
デハ少シ當戻ラナクナツテ來マシタノデ、  
三年計畫ニ改メマシテ、此ノ目的ヲ達成ス  
ルト云フコトデ結核病床ノ設置ニ對シテ、  
開設以來着々準備ヲ進メテ參リマシタヤウ  
ナ次第デアリマス、ソコデ資材等ノ關係、  
又醫療關係者ノ配置ノ關係等ヨリ致シマシ  
テ、新シク拵ヘテ居ルノデハ是ガ三年ト申  
シマシテモ、中々思フヤウニハ參リマセヌ

ノデ、既設ノ設備ヲ統合スルノト新設ト兩方併進セシメテ行カウト云フコトデ、既設ノ病院ヲ統合スルモノ等ニ對シマシテヘ、地方ノ關係ガゴザイマスノデ、内務、農林ト協定ヲ致シマシテ一案ガ出來マシタ、此ノ協定案ニ從ヒマシテ今實施ニ進ミツアルヤウナ次第アリマス、又新設ノ資材等ニ對シマシテヘ、物動計畫ニ於キマシテ、優先確保スルコトニ致シテ居ル譯アリマス、更ニ又豫算的措置ニ於テモ十分ニ考慮致シテ參ルコトニナツテ居ルノデアリマスガ、何分昨年ノ七月出來マシタバカリノ新赛季モノデゴザイマシテ、出來始マリマスト是ハ十七年度内ニモ豫定ヲシテ居ルモノガアルノデゴザイマス、速カニ行カナケレバナリマセヌノデ、殊ニ結核ノ一番發生致シマス産業方面殊ニ重要產業方面ノ非常勤勞ヲシテ貰ハナケレバナラナイ事業場、工場等ニ特別ニ多發致シテ居ル狀況デゴザイマスノデ、此處ニ醫療團ガ得出テ其ノ人達ヲ皆御引受ケスルト云フコトノ爲ニ先づサウ云フ所へ重點ヲ置ク、ソレバカリデナク極ク罹リ易サウナ人、或ハ弱い人デアルナラバ——是ハ一番罹リ易イノハ日本ノ結核ノ特性ト致シマシテ、男子デゴザイマスト二十五歳、ソコマデノ人間ヲ兎ニ角取り上ゲテ、工場デ仕事シナガラ身體ノ保養ノ出來ルヤウナ條件ノ下ニ環境ナリ施設ヲ一ツ工場内、或ハ工場集團ノ地域ニ之ヲ設置スルト云フ方策ヲ立テマシテ、是ハ健民修鍊所ト致シマシテ、千三百箇所明年度ニ拵ヘル此ノ醫療團ト兩方相俟チマシテ、斯ウ云フ人達ヲ全部醫療ヲ盡スト云フヤウニシタイ、併シ一般ノ結核以外ノ治療ニ對シマシテヘ、是モ從來ハ色々ノ非難ヲ受ケマシタ日本醫師

會——又日本ノ醫師ト云フモノガ洵ニ營利本位デ、ツモ國家目的ニ協力スルト云フ體制ガ整ツテ居ナイト云フ譏リガ多分ニアリマシタ、之ニ依リマシテ全國ノ醫師ガ全部此ノ國策ノ下ニ挺身御奉公申上ゲルト云フコトデ、例ヘバ今日既ニ生レタ赤チヤンノ爲メ、或ハ妊婦ノ爲ニ全國的ニ醫師ノ報國奉公團ト云フモノガ生レツアリマシテ、是ノ挺身ト、日本醫療團、ソレカラ修鍊ト云フヤウナモノヲ併置シテ速カニサウ云フ者ヲ病苦カラ救フ、一方先程申シマシタヤウナコトニ付テ本當ノ意味ノ保健ヲ圖ル、今年度中ニ何デモ片付ケル、本年ハ先づ以テ産業方面ニ重點ヲ置イテ行カウ、斯ウ考ヘテ居リマス

○山崎(常)委員 今御話下サイマシタ日本醫療團ノ將來ニ對スル活動ガ一日モ速カニ左様ナ工合ニ實行ニ入ラレンコトヲ衷心カラ希望スル次第ゴザイマス、提案ニナリマシタ藥事法案ノ必要性ハ厚生大臣カラモ政府委員カラモ能ク承ツテ了解スルノデアリマスケレドモ、併シ斯様ナ工合ニ藥事法案ト云フヤウナ別ノ法案ヲ制定シテ出サズトモ、國家總動員法ノ中ニ醫者モ藥モ言換レバ人モ物モ全部包含セラレマシテ、政府ノ意ノアル所ヲ十分發揮ノ出來ルヤウナ仕組ニナツテ居ル筈デアリマス、其ノ國家總動員法案ノ中ニ之ヲ取入レズニ、特別ノ法案トシテ御提案ニナツタ理由ヲモウ一度伺ツテ置キマス

○小泉國務大臣 今回藥事法案ヲ提出致シマス前ニ、仰セノ通り是ハ國家總動員法デ行ケルノデヤナカト云フ考ヘヲ持チマシテ、藥事制度ノ整備ノ爲ノ、今回ノ法案ノ内容ト致シマシタヤウナコトヲズツトツ、位デ、日本醫師會モ新タニ國民醫療法ノ精神ニ則リマシテ、先般ヤツト更生シテ生レタ、之ニ依リマシテ全國ノ醫師ガ全部此ノ國策ノ下ニ挺身御奉公申上ゲルト云フコト、或ハ妊婦ノ爲ニ全國的ニ醫師ノ報國奉公團ト云フモノガ生レツアリマシテ、是ノ挺身身ト、日本醫療團、ソレカラ修鍊ト云フヤウナモノヲ併置シテ速カニサウ云フ者ヲ病苦カラ救フ、一方先程申シマシタヤウナコトニ付テ本當ノ意味ノ保健ヲ圖ル、今年度中ニ何デモ片付ケル、本年ハ先づ以テ産業方面ニ重點ヲ置イテ行カウ、斯ウ考ヘテ居リマス

○山崎(常)委員 今御話下サイマシタ日本醫療團ノ將來ニ對スル活動ガ一日モ速カニ左様ナ工合ニ實行ニ入ラレンコトヲ衷心カラ希望スル次第ゴザイマス、提案ニナリマシタ藥事法案ノ必要性ハ厚生大臣カラモ政府委員カラモ能ク承ツテ了解スルノデアリマスケレドモ、併シ斯様ナ工合ニ藥事法案ト云フヤウナ別ノ法案ヲ制定シテ出サズトモ、國家總動員法ノ中ニ醫者モ藥モ言換レバ人モ物モ全部包含セラレマシテ、政府ノ意ノアル所ヲ十分發揮ノ出來ルヤウナ仕組ニナツテ居ル筈デアリマス、其ノ國家總動員法案ノ中ニ之ヲ取入レズニ、特別ノ法案トシテ御提案ニナツタ理由ヲモウ一度伺ツテ置キマス

○小泉國務大臣 今回藥事法案ヲ提出致シマス前ニ、仰セノ通り是ハ國家總動員法デ行ケルノデヤナカト云フ考ヘヲ持チマシテ、藥事制度ノ整備ノ爲ノ、今回ノ法案ノ内容ト致シマシタヤウナコトヲズツトツ、位デ、日本醫師會モ新タニ國民醫療法ノ精神ニ則リマシテ、先般ヤツト更生シテ生レタ、之ニ依リマシテ全國ノ醫師ガ全部此ノ國策ノ下ニ挺身御奉公申上ゲルト云フコト、或ハ妊婦ノ爲ニ全國的ニ醫師ノ報國奉公團ト云フモノガ生レツアリマシテ、是ノ挺身身ト、日本醫療團、ソレカラ修鍊ト云フヤウナモノヲ併置シテ速カニサウ云フ者ヲ病苦カラ救フ、一方先程申シマシタヤウナコトニ付テ本當ノ意味ノ保健ヲ圖ル、今年度中ニ何デモ片付ケル、本年ハ先づ以テ産業方面ニ重點ヲ置イテ行カウ、斯ウ考ヘテ居リマス

○山崎(常)委員 今御話下サイマシタ日本醫療團ノ將來ニ對スル活動ガ一日モ速カニ左様ナ工合ニ實行ニ入ラレンコトヲ衷心カラ希望スル次第ゴザイマス、提案ニナリマシタ藥事法案ノ必要性ハ厚生大臣カラモ政府委員カラモ能ク承ツテ了解スルノデアリマスケレドモ、併シ斯様ナ工合ニ藥事法案ト云フヤウナ別ノ法案ヲ制定シテ出サズトモ、國家總動員法ノ中ニ醫者モ藥モ言換レバ人モ物モ全部包含セラレマシテ、政府ノ意ノアル所ヲ十分發揮ノ出來ルヤウナ仕組ニナツテ居ル筈デアリマス、其ノ國家總動員法案ノ中ニ之ヲ取入レズニ、特別ノ法案トシテ御提案ニナツタ理由ヲモウ一度伺ツテ置キマス

○山崎(常)委員 今御話下サイマシタ日本醫療團ノ將來ニ對スル活動ガ一日モ速カニ左様ナ工合ニ實行ニ入ラレンコトヲ衷心カラ希望スル次第ゴザイマス、提案ニナリマシタ薬事制度ノ問題ニ關シマシテ醫藥制度調査會ト云フモノヲ設ケテ居リマシテ、斯ウ云フ方面ニ色々ノ審議ヲ御願ヒ致シテ居リマシタ、其ノ答申ニ鑑ミマシテモヤハリはガ國民醫療法ノ一つノ姉妹篇トシテ出ルト云フコトガ、色々ノ面カラ見マシテ洵ニ宜シイト云フコトデ本法案ヲ提出致シタ次第デアリマス、總動員法デヘドウシテモ難カシイト考ヘマシタ問題等ノ本法案ノ技術的面ニ對シマシテノ細カイコトヲ若シ申上げル方ガ宜シウゴザイマシタナラバ、研究ノ結果ヲ政府委員ヨリ御説明申上げマス

○山崎(常)委員 モウ一つ御尋ネシテ置キタイト思ヒマスノハ、然ラバ斯ウ解釋シテ宜イカト云フコトニ付テ御尋ねシマスガ、本來ノト申シマスルカ、醫療ト云フ方面ニ對シマシテ、大體藥ノ數ヲ制限シテ複雜ヲ

モノデゴザイマスノデ、之ニ依リマシテ、  
私共ノ念願シマスル改正ガ整ヒマスレバ、  
當然之ヲ基ト致シマシテ、南方等ニモ此ノ  
基ニナリマシタ人的、物的ノ進出ガ豫想セ  
ラレルノデアリマス、而シテ今日ノ所ヘ御  
承知ノ通り軍政デゴザイマシテ、作戦中デ  
ゴザイマスノデ、是ハ一ツノ機關ト云フ程  
ノモノデモゴザイマセヌガ、或ル計畫ガゴ  
ザイマシテ、之ニ依ツテ軍政下ノ十億ノ民  
生ヲ兎ニ角安定セシムルト云フコトニ只今  
ハ働キツツアル、又軍政ノ二大眼目ノ一ツ  
トナツテ居リマスル資源ノ蒐集獲得ト云フ  
方面カラ見マシテ、其ノ中ノ大キイモノト  
シマシテ「キナ」ト云フヤウナモノハ取上げ  
テゴザイマス、是ハ今日全ク陸軍ノ手ニ於テ  
直轄直營ヲ致シテ居リマス、併シ是ガ將來  
必ズヤ大東亞ノ總帝ノ物資ト致シマシテ、  
大東亞十億ノ民衆ノ爲ニ——國內ニ於テハ  
勿論、又世界ノ藥事ノ爲ニ是ガ進出致スト  
云フコトハ考ヘテ居リマシテ、此ノ點等ニ  
對シマシテハ政府ト致シマシテ、統帥部ト  
密ナ連絡ノ下ニ既ニ或ル一ツノ計畫ヲ持ツ  
テ居リマス、其ノ計畫ニ從ヒマシテ、今日  
此ノ法案ガ若シ御制定ガ仰ゲルト云フコト  
ニナリマスレバ、此ノ基底カラ出發シテ強  
力ニ進ムコトガ出來ルト云フ感ジヲ持ツテ  
居ル次第アリマス

ト云フコトヲ御聽キシタイト思ヒマス  
尙ほ日本醫療團ノ活動ニ付テ大變熱心ニ  
御説明ガゴザイマシタ、吾々モサウ云フ工  
合ニナレバ非常ニ感謝スル次第ゴザイマ  
スガ、之ニ對シマシテハ、相當ノ豫算モ計  
上セラレテ居ルコトト思ヒマス、私ハ不幸  
ニシテソレヲ知リマセヌガ、其ノ豫算ハ昨  
年ノ議會デ幾何計上セラレタカト云フコト  
ヲ御聽キシタイト思ヒマス  
○灘尾政府委員 藥ノ整理ノ手段方法ニ付  
テノ御尋ネニ對シマシテ御答へ致シマス、  
此ノ問題ニ付キマシテハ大體二様ニ考へ得  
ルノデハナイカト思ヒマス、現在既ニ市場  
ニ出テ居リマス藥ニ付キマシテノ問題ト、  
今後ノ藥ノ問題ト、斯ウニツニ分ケテ考へ  
ルコトガ出來ルト思ヒマス、現在ノ藥ノ處  
方ノ整理ニ付キマシテ、一、二例ヲ申上ゲ  
テ見マスルト、賣藥等ニ付キマシテハ御承  
知ノ如ク、今日各府縣ニ於ケル賣藥生產企  
業體ノ統合ト云フコトヲ行ツテ居リマス、  
此ノ生產企業體ノ統合ニ際シマシテ、從來  
ノ賣藥免許ト云フモノヲ、新シイ企業體ガ  
統合セラレル範圍ニ於テ一應皆手ニ入レル  
コトニ相成リマス、其ノ統合シタ新シイ企  
業體ニ於キマシテ、地方廳ノ指導ニ依ツテ  
自治的ニ、其ノ中ノ不要不急ノ藥トカ、賣  
行ノ少イ藥トカ或ハ今日殆下行ハレテ居ラ  
ナイ藥トカ、ソレ等ノモノヲ段々整理スル  
計畫ヲ立テテ居リマス、是等ハ實際ノ行政  
ノ指導ト、業者ノ自治的ノ協力ニ依ツテ實  
行致シタイト思ヒマス、又新藥新製品等ニ  
ノ方針ヲ漸次進メテ參ツテ居ルヤウナ狀況

デアリマス、只今ノ所行政上ノ指導ト、業者ノ協力ニ依ツテ之ヲ進メテ參リタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、尙ホ今後新シイ藥ガ出マシタ場合ノ問題デアリマスルガ、今日ハ約メテ申シマスレバ、企業許可令等ノ運用ノ方針ヲ以チマシテ、新シイ藥ノ製造發賣ト云フコトニ付テハ、特ニ必要ナモノ格別デアリマスガ、大體ニ於テ抑制スル方針ヲ執ツテ居リマス、此ノ藥事法案が成立致シマシテ、厚生大臣ガ許可權ヲ行使スル場合ニ於キマシテハ、餘程此ノ點ニ付テ運用ニ留意ヲ致シマシテ、不要不急ノ藥ノ發賣ト云フヤウナコトニ付テハ、是亦抑制スル方針デ以テ進ンデ参リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、醫療團ニ付キマシテハ、大體二通リノ豫算ヲ計上致シテ居ルノデアリマス、一ツハ、御承知ノ如クニ地方ノ公共團體ノ運營致シテ居リマス所ノ結核療養所ハ、之ヲ本年度内ニ全部醫療團ノ方に引繼ギタイト云フ計畫デ以テ話ヲ進ヌテ居リマス、又醫療團自體ト致シマシテモ、新タル結核療養所ノ設置ト云フコトニ付テ努力ヲ重ねテ居リマスルノデ、明年度ノ豫算ニ於キマシテハ、既設ノ詰リ今日地方公共團體デ經營致シテ居リマスル結核療養所ノ經常費、ソレカラ新タニ設置セラルベキ結核療養所ノ經常費ニ對スル補助豫算トシテノ約一千萬圓近イモノヲ計上致シテ居リマス、ソレカラ尙ホ醫療團ニ對スル政府ノ出資金ト致シマシテ、先程大臣カラモ御話ガゴザイマシタガ、從來ノ計畫ヲ縮小致シマシテ、三箇年ヲ目標トシテヤツテ行キタイト云フ計畫ニ即應致シマシテ、出資金ヲ増額致シ、明年度ハ三千万圓ノ豫算ヲ計上致シテ居リ

○山崎(常)委員 薬事法案ニ對シマスルノ  
ハソレデ打切りマシテ、次ニ之ニ關聯致シ  
マシテ、一ツ御聽キシタイト思ヒマスガ、  
現在ノ時局ニ鑑ミマシテ藥價ノ問題ガ相當  
又考ヘラレルト思ヒマス、此ノ法案ガ成立  
致シマシタ曉ヘ、色々整理ガナサレテ藥價  
ガ上ガリハセヌカト云フコトガアルノデス、  
是ガ御聽キシタイ一ツデアリマス、ソレカ  
ラ醫者ガ足リナイト云フコトヘ、厚生大臣  
ガ各方面デ御述ベニナツテ居リマス、確カ  
ニ其ノ通りデアリマス、是ハ今回國家ノ要  
請ニ應ジマシテ、厚生省カラ要求スレバ醫  
者ヲ殖ヤス方法ガアルト私ハ思ヒマス、勿  
論先程カラ御示シニナリマシタ如クニ、大  
陸ヘ、南方ヘト云フヤウナ工合ニ、日本ガ衛  
生指導、健康指導ノ點カラ醫者ヲ廻サナケ  
レバイケナイ、現在ノ入學制度ヘ、醫者ニ  
ナラウトスルニハ相當ニ難カシイト思ヒマ  
ス、ソレカラ費用ガ大變要ル、ソレデ國家  
ガ百尺竿頭一步モ二歩モ進メテ、大イニ醫  
者ノ養成ニ馬力ヲ掛ケナケバイカヌノデ  
ハナイカト云フコトヲ考ヘマス、只今御示  
シ下サイマシタ所ノ日本醫療團ニ對スル補  
助デモ、一千万圓トカ、三千万圓トカ云フ  
コトデゴザイマスケレドモ、是位ノコトデ  
ハ到底行ケナイト云フコトガ考ヘラレルノ  
デハナイカト思ヒマス、此ノ點ニ付キマシ  
テ將來ノ厚生大臣ノ御覺悟ノ程ヲ御聽キシ  
タイ、斯様ニ考ヘマス

トデアリマス、隨ヒマシテ今日文部當局ニ對シマシテハ、ヤハリ先程モ一寸申上げマンタガ、一万人ニ一人シカナイヤウナ病氣ノウナ意味ノ醫育バカリデナシニ、本當ニ日本ノ醫師トシテ病氣ヲ救フ、サウシテ國民ノ保健ニ協力スルト云フコトダケデ行クオ醫者サンナラバ、今日ノヤウナ長イ年數ガ要ラヌノデハナイカ、サウ云フヤウナ醫育機關ヲ考ヘテ設置シテ吳レト云フコトデ、今回モ其ノ根本ノ制度ノ確立ヲ見ナイ内ノ處置ト致シマシテ、大學デナク醫學專門學校ト云フヤウナモノヲ增設スルト云フ風ニ、文部省モ考ヘテ進ンデ來ツワアル次第デアリマス、厚生省ト致シマシテハ、ソレノミニ満足スルコトハ速モ出來マセヌ、更ニ是コソ今ノ御言葉ヲ拜借スレバ百尺竿頭一步モ二歩モ進メルノデアリマスガ、今日一番國民ニ多イ病氣ノ、而モ初期ノ苦痛ト云フモノヲ手當スレバ、ソレデアト深ク入ラナイト云フヤウナ所ノ治療ノ出來ルオ醫者ヲ作ルニハ他ニ方法ガアル、斯ウ考ヘマシテ色々今マデノ教育ニ付テモ方法ハゴザイマス、其ノ點ニ付キマシテ、今政府デ色々採り上げテ勘案へ致シテ居リマス、是ハ根本ノ考ヘデアリマスノデ、十分ニ研究シテ出來ルダケ早ク措置ヲ致シタイ、是ハ政府トシテハ困難ナケレバ收容致シマセヌ看護婦養成所ノ甲種問題デアリマスガ、併シ急イデ此ノ點ノ研

看護婦、是等ノ如キハ高等女學校ヲ卒業シテ三年ノ間看護學ト云フモノヲ教育サシテ居ル、専門學校ト同ジ程度デアル、斯ウ云フモノノ内容ヲチョット進メルト、又御手傳ヒガ出來ルト云フヤウナコト等色々ザイマス、サウ云フヤウナ方面ニ對シマシテノ研究モ今日進メツツアル次第デアリマスソレカラ豫算方面ノ點ニ付キマシテヘ、日本醫療團ノ——只今政府委員カラ申上ガマシタノハ補助ノ問題デアリマスガ、日本醫療團ハ昨年一億ト致シマシテ、ソレノ中ノ二千万圓ヲ國庫ノ補助ヲ以テ致シソレカラ債券ハソレノ五倍ヲ發行スルコトガ出来ルト云フコトニナツテ居リマンテ、ソレデ手取り早ク申上ゲマスト六億デアリマス、更ニ結核ト云フモノハ、是ハモウドウモ勘定ノ合フ治療デハナイノデゴザイマスカラ其ノ勘定ノ合ハナイ赤字ハ全部國家ガ其ノ外ニ補填スルト云フヤウナ行キ方デ進ミツツアルモノデゴザイマスガ、御話ノヤウナ御趣旨モ今後益々力強ク進ヌマシテ、十分國民保健ノ萬全ヲ期シタイ、サウシテ大東亞ノ此ノ決戰期ヲ全ク良クヤツテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

マダ是ガ徹底シテ居ナイ、マダ不心得ナオ  
醫者サンガ多分ニアルト云フコトハ御存ジ  
ノコトト思ヒマスガ是モ物價ノ高イ、或ハ  
藥價ノ高イ、生活費ノ嵩ム今日カラ考へマ  
シタ時ハ、一面已ムヲ得ナイノデハナイカト  
思ヒマス、ト言ヒマスノヘ、實ハ怪シカラ  
スト言フモノノ、一面又氣ノ毒ナ點モアル  
ト思ヒマス、健康保險醫ニ政府カラ御支拂  
ヒニナル金ハ、實ニ幾箇月モ後デナケレバ  
貰ヘナイト云フヤウナ狀態ニナツテ居リマ  
ス、是ハ普通ノ患者ヲ扱ヘバ右カラ左ナシ  
デアリマス、健康保險ノ金ハ後デナケレバ  
貰ヘナイト云フ狀態ニナツテ居ル、此ノ點  
ハ十分御考ヘ下サイマシテ、假令安クトモ  
早クオ醫者サンノ手許ニ金ガ渡ルヤウニ、  
十分御研究ヲ願ヒタイト考ヘマス、更ニ國  
民ノ健康ト云フコトハ、戰爭ニ勝ツ上ニ絶  
對的ノコトデアリマスガ、然ラバ今ノ藥  
事法トカ、日本醫療團其ノ他色々ノ煩雜  
ナ團體或ハ機關ガ幾ツモ出來ルヨリハ、  
根本的ニ考ヘマスノニ、私ハ醫療醫藥ノ  
國營ヲ斷行シタラドウカト常ニ考ヘル、  
是ハ現在ノ時局ニ、本當ニ國民ノ健康ヲ  
保ツ點ニ於テハ、ソコマデ行カナケレバ  
嘘ダクト云フ聲モ、國民ノ或ル方面デハ高  
クナツテ居ル次第デアリマスガ、之ニ對  
シテ厚生大臣ノ御意見ハ如何デアリマセ  
ウカ

ソレカラオ醫者サンハ古クカラヤツテ居  
ル人モ、今日オ醫者サンニナツテ居ル人モ、  
是カラナル人モ、國家ノ補助ヲ受ケルコト  
ハ夥シイモノデアル、私ハ大正五、六年頃  
ノ統計ヲ一寸見タコトガアリマスガ、其ノ  
時分ニ大學ヲ卒業サスノニ、一人當リ千圓  
ノ費用ガ國庫カラ補助サレテ居ル、其ノ中デ

一番掛ルノハオ醫者サンデアル、ソレカラ理科トカ工科ト云フコトニナリマスガ、オ醫者サンガ一番掛ツテ居ル、慥カ大正五、六年頃ニハ一人ノオ醫者サンニ一箇年一万圓ノ全ガ掛ツテ居リマス、斯ウ云フ風ニオ醫者サンニナルニハ、自モ相當ノ費用ハ使ツテ居リマセウガ、國モ中々負擔ヲシテ居ル、今日ハ幾万圓、幾十万圓ニナルカモ知レス、而シテ醫者ニナツタ上ハ國家ノ保護ヲ興ヘラレテ、稅金ハ納メナイ藥ハ藥九層倍ニ賣付ケテ居ル、患者ノ方ハドウカト云ヒマスト、オ金ヲ澤山持ツテ行カナケレバ博士サンニハ診テ貴へナイ、結局治ルベキ病氣モ治ラナイデ、葬リ去ラレテシマツテ居ルト云フ現狀デアリマス、藥デモ其ノ通りデアリマス、ヤハリ良イ藥ヲ戴カウトスルニハ高イ金ヲ出サナケレバナラヌ、藥事法ガ制定サレテ立法化サレレバ、サウ云フ風ナ缺點ガ除去サレルト云フ説明ガアリマシタガ、私カト云フコトヲ御聽キシタイト考ヘマス  
○小泉國務大臣 最初ニ健康保險ニ對シテノ色々ノ御注意ガゴザイマシタ、取扱上ニサヌ、厚生大臣ハ御持チニナツテ居ルカドウカト云フコトヲ御聽キシタイト考ヘマス  
醫療醫藥ノ國營ノ斷行ト云フヤウナ御考ヘヌ、厚生大臣ハ御持チニナツテ居ルカドウカト云フコトガゴザイマセヌヤウニ、今後ハ尙ホ一層ハツキリシテ行キタイト存ジテ居リマス、健康保險ノ御醫者サンハ、眞面目ニ能ク挺身シテヤツテ戴イテ居ル所ガ、非ナイコトヲ、私能ク承知シテ居リマス、常ニ多イノデアリマスガ、又ドウカスルト色々今御話ニナリマシタヤウナ例モナイデ處ニアルカト云フコトカラ進メテ善處シテ

行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ今ヤツテ居リマス、段々將來ハ斯ウ云フ國民皆保險ト云フ線ニ沿ウテ行ク積リデアリマスガ、國民健康保險法ノ運營ノ合理的ニ進マンコトヲ、私共ハ念願致ス次第デアリマス、遺憾ナイヤウニ處置シタイト考ヘテ居リマス。次ニ今日ノ情勢カラ醫療國營ヲヤツタラドウカト云フ御意見デゴザイマスガ、私今日マダサウハ考ヘテ居リマセヌ、ト申シマスノハ——一寸速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

薬品ニ付キマシテハ是ハ少シ別ノ點ガゴザイマスガ、直チニ營團ヲ拵ヘテヤルトカ、或ハ特殊ノ統制機關ヲ作ルトカ云フヤウナコトハ——今日既ニ生產ノ方ニモ統制會社ガアリ、配給ノ方ニモ配給會社ガアリ、色ヤツテ居ル譯デアリマスガ、是ノ運營上ニ不都合ナコトガアルナラバ、政府ハ何處マデモソレガ旨ク行クヤウニオ手傳ヒヲスル、ドウシテモイケナイコトガアルナラバ別ニ考ヘル、戰爭ノ今日ノ段階デハサウ思ツテ居リマスガ、戰爭デアリマスカラ事態ノ推移ニ應ジマシテハ或ハ藥ノ方ニ對シテハ、何カ統制會ト云フヤウナモノモ考ヘタリシテ行クヤウナコトガ、生ジテ來ルクトモ考ヘテ居リマス。

○山崎(常)委員 大變遲クマデ恐れ入リマスガ、モウ一ツダケ簡単ニ御尋ねシタイト思ヒマス、最後ニ御聽キシタインノハ勞働者災害扶助法ノ改正、是ハ工業勞務者ヲ保護スル上ニ於キマシテ、ドウシテモナサラナケレバナラヌ問題デハナイカト云フコトヲ考ヘル、厚生省モ是ハ御研究ニナツテオイデニナルト思ヒマスガ、此ノ法案ノ制定ハ明治時代ノ制定デアリマス、之ニ若干ノ改廢

ガ加ヘラレテ居リマスガ、根本ハ營利主義ト、或ル箇條ノ如キニ至リマシタナラバ、勞働者ガ工場デ死亡シタ、機械其ノ他「ベルト」ニ卷込マレテ死ンダ場合ニ、最高ハ三百八十圓デ結局追拂ハレルト云フコトニナリマス、片眼ヲ失ツタラ十五圓、小指ヲ取ラレタラ幾ラ、拇指ハ幾ラ、右足ヲ取ラレタラ幾ラ、左足ヲ取ラレタラ幾ラト云フヤウニ、マルデ魚屋ノ店ニ吊シタ茹蛸ノヤウニヤラレテ居ル、是ハ根本的ニ改革フナサラナケレバナラナイト思ヒマスガ、是ハ一級カラ十四級マデアリマシテ、其ノ種類ハ百三十四種類ニナツテ居リマス、是ハ勞働者ヲ大切ニセナケレバナラナイ今日ニ於テハ相應シクナイ規定デアル、斯様ニ考ヘマス、之ニ對シマシテ根本的ノ改革ヲナサル意思ガアルカドウカト云フコトニ付キマシテ、簡單ニ御答辯願ヒタイト思ヒマス。

○小泉國務大臣 災害扶助法ニ付キマシテ、御述べニナリマシタ御趣意ニ吾々ハ全ク同感デゴザイマシテ、今日之ヲ改正致スベク研究ヲ進メツツゴザイマス

○清水委員長 今日ハ此ノ程度ト致シマシテ、明日十時ヨリ開會致シマス、是ニテ散會致シマス

午後五時二十一分散會